

令和3年度札幌エルプラザ公共4施設管理業務報告書

I. 業務実施状況報告

- 1 施設利用状況
 - (1) 施設利用状況
 - (2) 活動支援施設利用状況

- 2 事業実施状況
 - (1) 札幌市男女共同参画センター
 - (2) 札幌市市民活動サポートセンター
 - (3) 札幌市環境プラザ
 - (4) 情報センター
 - (5) 公共4施設共通事業

- 3 情報センター図書等管理状況・利用状況
 - (1) 図書等管理状況
 - (2) 利用状況

- 4 利用者からの意見概要
 - (1) ご意見箱から
 - (2) 貸室利用票から①②

- 5 施設維持管理状況
 - (1) 修繕記録
 - (2) 消防訓練実施状況①②

- 6 環境配慮への取り組み
 - (1) エネルギー等使用実績集計・管理票

- 7 自主事業報告
 - (1) 自動販売機・4F コピー機・1F 公衆電話等

II. 収支決算報告

- 1 札幌エルプラザ公共4施設収支報告書

III. 令和3年度目標達成度・次年度以降の改善策

- 1 目標達成度、改善策

IV. 団体の経営状況報告

- 1 令和3年度決算に関するもの
 - (1) 事業報告書
 - (2) 貸借対照表
 - (3) 正味財産増減計算書
 - (4) 財産目録

I 業務実施状況報告

1 施設利用状況

(1) 施設利用状況

【自己評価】

当該年度は、延べ4カ月に渡る休館や原則休館、夜間休止の期間及び開館中も定員の50%を上限とする利用制限を課した過去に例を見ない1年であった。施設利用者総数は対前年度比約94%の延べ256,958人であったが、利用制限のあった期間を除いて鑑みると市民活動自体は再開傾向にあったと言える。また、誰もが暗中模索の状態であるコロナ禍においても安心して利用できる施設として、札幌エルプラザ公共施設を選んでいただけたと一定の評価ができる。
また、特徴的であったのは視察や施設外事業など外部からの依頼を多くいただくなど、コロナ禍を契機として4分野の専門性が外部から評価された年であったと言える。しかしその反面で、コロナ禍の終息を見据えた新しいニーズの開拓が、次年度の課題となっている。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	令和2年度 累計	前年度比 (%)	
セ ン 女 タ 共 同 参 画	施設利用	件数	1,884	339	353	1,330	781	342	2,019	2,160	1,965	1,852	1,464	2,087	16,576	18,753	88.4
		人数	11,121	653	8,165	15,682	9,638	5,371	20,236	17,221	15,389	13,152	9,988	17,066	143,682	135,455	106.1
	相談事業	件数	13	9	6	15	11	17	9	11	16	83	12	34	236	666	35.4
		人数	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	2	100.0
	視察・見学	件数	0	0	0	0	0	0	9	1	0	0	0	0	10	9	111.1
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設外事業	件数	2	4	4	6	6	2	7	3	4	4	2	6	50	43	116.3
人数		321	238	2,235	1,293	138	203	333	103	339	358	18	183	5,762	1,230	468.5	
計	件数	1,887	343	359	1,331	792	345	2,043	2,164	1,912	1,893	1,689	2,451	17,209	18,798	91.5	
人数	11,455	900	10,406	16,990	9,787	5,591	20,587	17,336	15,744	13,593	10,018	17,283	149,690	137,360	109.0		
セ 消 ン 費 者 タ ー	施設利用	件数	211	19	45	134	48	48	229	259	218	208	189	252	1,860	2,192	84.9
		人数	1,004	66	139	757	223	112	1,213	1,447	1,369	1,051	808	1,188	9,377	11,009	85.2
	相談事業	件数	849	724	875	758	782	766	810	829	744	707	660	838	9,342	9,888	94.5
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	視察・見学	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	計	件数	211	19	45	134	48	48	229	259	218	208	189	252	1,860	2,192	84.9
人数	1,853	790	1,014	1,515	1,005	878	2,023	2,276	2,113	1,758	1,468	2,026	18,719	20,897	89.6		
セ サ ン ポ ー ト 活 動	施設利用	件数	971	232	222	590	278	232	958	973	859	769	645	931	7,660	10,217	75.0
		人数	2,824	312	235	1,572	636	275	3,082	3,082	2,693	2,362	1,871	2,976	21,920	34,250	64.0
	相談事業	件数	62	22	22	14	7	19	25	78	50	61	46	136	542	678	79.9
		人数	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	3	2	150.0
	視察・見学	件数	0	0	0	0	0	3	9	0	4	0	0	0	16	4	400.0
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	施設外事業	件数	0	1	0	2	0	0	0	0	1	2	2	1	9	13	69.2
人数		0	7	0	139	0	0	0	0	40	25	4	26	241	503	47.9	
計	件数	971	232	222	590	278	232	959	973	861	771	647	932	7,668	10,232	74.9	
人数	2,886	334	257	1,586	643	294	3,116	3,160	2,787	2,448	1,921	3,138	22,570	35,435	63.7		
環 境 プ ラ ザ	施設利用	件数	146	3	0	84	56	0	114	146	138	129	104	140	1,060	1,279	82.9
		人数	1,345	17	0	988	788	0	958	1,336	1,261	1,026	667	1,273	9,659	11,699	82.6
	相談事業	件数	5	0	0	3	2	0	3	3	4	1	4	2	27	38	71.1
		人数	0	0	0	2	0	0	1	0	3	3	0	0	9	3	300.0
	視察・見学	件数	0	0	0	25	0	0	9	0	66	67	0	0	167	87	192.0
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	展示コーナー 総合学習	件数	1,170	104	0	918	34	0	1,259	1,521	1,447	769	793	1,156	9,171	15,200	60.3
人数		0	0	0	0	0	0	14	0	33	0	0	0	47	119	39.5	
施設外事業	件数	0	0	3	0	2	1	0	5	0	5	2	2	20	18	111.1	
	人数	0	0	50	0	731	18	0	7,820	0	945	63	213	9,840	5,160	190.7	
計	件数	146	3	3	86	58	1	115	151	141	137	106	142	1,089	1,300	83.8	
人数	2,520	121	50	1,934	1,555	18	2,243	10,680	2,811	2,808	1,527	2,644	28,911	32,303	89.5		
公 共 4 施 設	施設利用	件数	3,213	593	622	2,133	1,168	623	3,336	3,538	3,123	2,995	2,625	3,768	27,156	32,441	83.7
		人数	16,294	1,048	8,539	18,999	11,285	5,758	25,489	23,086	20,712	17,591	13,334	22,503	184,638	192,413	96.0
	相談事業	件数	929	755	903	790	802	802	847	921	814	852	722	1,010	10,147	11,270	90.0
		人数	0	0	0	2	0	0	3	1	4	3	0	0	13	7	185.7
	視察・見学	件数	0	0	0	25	0	0	7	1	70	67	0	0	190	100	190.0
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	展示コーナー 総合学習	件数	1,170	104	0	918	34	0	1,259	1,521	1,447	769	793	1,156	9,171	15,200	60.3
人数		0	0	0	0	0	0	14	0	33	0	0	0	47	119	39.5	
施設外事業	件数	2	4	7	6	8	3	7	8	5	11	6	9	76	74	102.7	
	人数	321	238	2,285	1,293	869	221	333	7,923	379	1,328	85	422	15,697	6,893	227.7	
計	件数	3,215	597	629	2,141	1,176	626	3,346	3,547	3,132	3,009	2,631	3,777	27,826	32,522	85.6	
人数	18,714	2,145	11,727	22,025	12,990	6,781	27,969	33,452	23,455	20,607	14,934	25,091	219,890	225,995	97.3		
※消費者センター施設利用、相談事案件数に関しては消費者協会分を含む																	
情報センター	人数	5,727	431	0	2,663	154	0	3,705	5,246	4,914	4,775	4,183	5,270	37,068	46,569	79.6	
令和3年度札幌エルプラザ 公共4施設総利用者数		24,441	2,576	11,727	24,688	13,144	6,781	31,674	38,698	28,369	25,382	19,117	30,361	256,958	272,564	94.3	

※令和3年4月24日～5月3日まで夜間休止、5月4日～7月11日まで休館、7月23日～8月1日夜間休止、8月2日～8月27日原則休館、8月28日～9月30日全館休館

(2)活動支援施設利用状況

施設名	室名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	令和2年度 累計	前年度比 (%)	
男女共同参画 センター	男女共同参画 研究室	件数	208	9	0	112	5	0	167	184	182	139	113	163	1,282	2,039	62.9%	
		人数	1,183	29	0	650	133	0	990	1,008	1,188	721	501	975	7,378	11,395	64.7%	
		区分	316	24	0	204	8	0	348	360	324	324	324	324	372	2,604	4,200	
		利用率	65.8%	37.5%	0.0%	54.9%	62.5%	0.0%	48.0%	51.1%	56.2%	42.9%	34.9%	43.8%	49.2%	48.5%		
消費者センター (※)	消費者サロン 食材研究室	件数	118	6	0	65	3	0	138	134	115	98	95	124	896	1,358	66.0%	
		人数	668	39	0	367	115	0	863	974	794	794	566	491	750	5,627	7,670	73.4%
		区分	237	18	0	153	6	0	261	270	243	243	243	243	279	1,953	3,137	
		利用率	49.8%	33.3%	0.0%	42.5%	50.0%	0.0%	52.9%	49.6%	47.3%	40.3%	39.1%	44.4%	45.9%	43.3%		
市民活動 サポートセンター	会議コーナー	件数	130	3	0	76	2	0	127	144	125	107	91	120	925	1,427	64.8%	
		人数	682	14	0	351	106	0	752	883	809	519	412	703	5,231	8,331	62.8%	
		区分	158	12	0	102	4	0	173	176	162	162	162	162	183	1,294	2,099	
		利用率	82.3%	25.0%	0.0%	74.5%	50.0%	0.0%	73.4%	81.8%	77.2%	66.0%	56.2%	65.6%	71.5%	68.0%		
環境プラザ	ミーティング ルーム	件数	40	1	0	19	1	0	35	39	41	37	32	48	293	344	85.2%	
		人数	142	1	0	82	6	0	119	142	177	145	120	174	1,108	1,108	100.0%	
		区分	79	6	0	51	2	0	87	90	81	81	81	91	649	1,033		
		利用率	50.6%	16.7%	0.0%	37.3%	50.0%	0.0%	40.2%	43.3%	50.6%	45.7%	39.5%	52.7%	45.1%	33.3%		
合計		件数	496	19	0	272	11	0	467	501	463	381	331	455	3,396	5,168	65.7%	
		人数	2,675	83	0	1,450	360	0	2,724	3,007	2,968	1,951	1,524	2,602	19,344	28,504	67.9%	
		区分	790	60	0	510	20	0	869	896	810	810	810	810	925	6,500	10,469	
		利用率	62.8%	31.7%	0.0%	53.3%	55.0%	0.0%	53.7%	55.9%	57.2%	47.0%	40.9%	49.2%	52.2%	49.4%		

(※)消費者センター施設利用に関しては消費者協会分を含む

■利用率は午前・午後・夜間の3区分で100%とする。なお、休館及び原則休館、夜間休止などの利用制限のあった期間は、利用区分数、利用数ともに数えないものとする。

■パーセンテージは、小数点以下第1位を四捨五入

2 事業実施状況

(1) 札幌市男女共同参画センター

【自己評価】

昨年度同様、新型コロナウイルス感染症の影響で集合型事業の実施は少なかったが、様々なツールを活用したオンライン事業を行うことで、より深い学びや気づきの場を提供し続けることができた。出張講座では、前年度を大きく上回る件数の依頼をいただき、学校、企業、市民活動団体などの現場において学習機会を提供できたと同時に、ワークショップの実施を通して多様な市民の方々の声を聴くことができた。地域社会からの期待に応えることに加え、今後は時勢に合わせた啓発事業などをスピード感を持って行うとともに、男女共同参画社会実現のための新たな課題を発見し市民に広く提起していくことが求められている。

【事業概要一覧】

ア 学習機会の提供、学習成果の発表及び指導者等の人材育成に関する業務

事業名	子ども若者エンパワメント事業 「わたしたちのからだを考えよう」(オンライン)
目的・内容	からだの自己決定権について考え、対話する場を作り、一人ひとりが自分のからだについて、これから生きていく未来のビジョンについて考える機会を構築することを目的に実施した。
日時	令和3年8月12日(木)19:00~20:30
対象	18歳から20歳代の性自認が女性の方20人
受講料	無料
定員	20人
参加人数	8人

事業名	子ども若者エンパワメント事業 「行動したい大学生のためのモヤモヤ解消読書会 『コミュニティオーガナイズって?~ほしい未来を諦めないための方法~』」
目的・内容	札幌市内外の大学生に対し、ソーシャルアクションへの興味関心を高めジェンダー平等をはじめとした社会課題解決に向けた行動変容を促し、行動したいと考えている若年層が行動をするための一歩とすること、参加者同士の交流を深め、当センターの新たな事業参加者の獲得、学生を中心としたグループ、コミュニティの発生につなげることを目的に実施した。
日時	令和3年8月23日(月)17:00~19:00
対象	オンラインで参加可能で、社会的な課題の解決に向けた取り組みに興味のある大学生
受講料	無料
定員	20人
参加人数	8人

事業名	子ども若者エンパワメント事業/札幌市立上野幌中学校 「働くこと~ジェンダー講座~」
目的・内容	現在のジェンダーバイアスの状況や賃金格差、育休取得率、意思決定者は誰かなどの講義を行い、働くことに潜むジェンダー問題を伝え、男女共同参画社会の意識を醸成する目的で実施した。
日時	令和3年10月28日(木)17:00~18:00
対象	札幌市立上野幌中学校1年生
受講料	無料
定員	なし
参加人数	84人

事業名	ジェンダーイシューにかかわる事業 「ステップファミリーに関するアンケート」
目的・内容	前年度に実施したステップマザー対象のサロン事業を継続するにあたり、北海道内の当事者の実態や抱える課題、ニーズについて調査した。
日時	令和3年7月4日(日)～18日(日)
対象	北海道民
受講料	無料
定員	なし
回答数	34件

事業名	ジェンダーイシューにかかわる事業 「男女共同参画白書を読む会」
目的・内容	コロナ禍で顕在化されたさまざまな問題を解決するべく、男女共同参画推進のさらなる強化、ジェンダー不平等を解消するための学習機会として実施した。
日時	令和3年6月29日(火)
対象	札幌市内又は近郊に、居住、通勤・通学する方
受講料	無料
定員	なし
参加人数	17人

事業名	ジェンダーイシューにかかわる事業 「わたしたちのからだを考えよう」※再掲
目的・内容	(再掲)
日時	(再掲)
対象	(再掲)
受講料	(再掲)
定員	(再掲)
参加人数	(再掲)

事業名	ジェンダーイシューにかかわる事業/共催事業 「北海道メジャーグループプロジェクト2021 女性グループミーティング」
目的・内容	有志団体で取り組む「北海道メジャーグループプロジェクト2021」内の「女性グループ」として、女性のエンパワメントを行うことを目的に実施した。 第1回～第4回。第4回は全体ミーティング。 ※第4回はプロジェクト主幹団体である北海道地方ESD支援センター、さっぽろ自由学校「遊」が主催
日時	①令和3年12月18日(土)14:00～16:00 ②令和4年1月29日(土)14:00～16:00 ③令和4年3月5日(土)14:00～16:00 ④令和4年3月13日(日)13:30～16:15
対象	北海道在住の女性、北海道在住の人、北海道メジャーグループプロジェクトグループミーティングに参加した方、あるいは本企画に関心のある方。
受講料	無料
定員	①20人、②20人、③20人、④なし
参加人数	延べ50人〔内訳〕①7人、②4人、③4人、④35人

事業名	ジェンダーイシューにかかわる事業 「ジェンダー平等をめぐる対話のために～『マジョリティの特権』への理解を通じて～」
目的・内容	ジェンダーに関する対話を市民の方々とともに広げていくために必要な知識の習得を目指し実施した。 ①「マジョリティの特権とは？」 差別や平等を考えるうえのキーワード「マジョリティの特権」について学んだ。

	②「ジェンダーの対立を乗り越えるには」 第1回で学んだマジョリティの特権をジェンダーについて具体的に見ながら、対話や共生につながる方法について考えた。
日 時	①令和4年3月7日(月)19:00~21:00 ②令和4年3月15日(火)19:00~21:00
対 象	札幌市内又は近郊に、居住、通勤・通学する方
受講料	無料
定 員	20人
参加人数	37人

事業名	男女共同参画ワークショップ事業
目的・内容	<p>男女共同参画の気づきを提供するために、アンコンシャスバイアスや身近なジェンダー課題を見つめることができる男女共同参画ワークショップを実施した。また、企業や施設に出向く等、施設外においても積極的に啓発を行うことで気づきを広げた。</p> <p>①認定NPO法人ゆいネット北海道「相談員のためのSNS相談研修」 新型コロナウイルス感染症による影響に伴いDVや性暴力の被害が増加傾向にあることを受けて、SNSによる相談窓口の開設をすすめていることから、今回の研修ではSNS相談研修を始めるために相談員に必要な知識を学ぶ機会とすることを目的に実施した。</p> <p>②札幌ワーキングマザーの会「オンラインセミナー」 多様な女性たちによる学習の場の創出を実現するため、最近のジェンダー論や地域で働く女性たちへ向けて学びを提供することを目的に実施した。</p> <p>③北星学園女子高等学校「SDGs講演会」 SDGs概論、及びジェンダー講座の講演を行い、学生たちに社会問題及び課題に目を向けさせることを目的に実施した。</p> <p>④北海道武蔵女子短期大学「キャリア論」 男女共同参画や女性活躍推進といった社会課題について知り、女子学生が性別にとらわれず職業選択をするための意識づけを行うことを目的に実施した。</p> <p>⑤市立開成中等教育学校「未来志向型進路探求プログラム (Future Job Session)」3・4年 変化の激しく、多様かつ複雑な社会の中で、自分らしく生きていくために必要な対話力、(批判的)思考力、判断力、協働力、職業観、勤労観などを養うことを目的に実施した。</p> <p>⑥市立大通高等学校「異文化理解講座」(午前・午後・夜間の3回実施) 異文化理解講座におけるジェンダーについての講話をし、社会におけるジェンダーの問題を考えるアクティビティ性の多様性や自分らしく生きられる社会について、学びの提供を目的として実施した。</p> <p>⑦北洋銀行「職員向けLGBT研修」 職員がLGBTに対する正しい理解を深め、配慮や注意点を習得することを目的に実施した。</p> <p>⑧札幌龍谷学園高等学校「ゼミ活動」 生徒の見識を広げ、社会との接点を築くことや教員の知識・情報を改めて入手し、学校の教育をより良いものにするを目的に実施した。</p>

- ⑨大阪府男女共同参画推進財団「女性のための SNS 相談オンライン研修」(オンデマンド配信)
普段相談事業に携わっている相談員を対象に、若年女性の置かれている状況の理解や SNS 相談の相談員として意識すべきことを改めて考え、SNS 相談に適切に対応できる相談員を育成することを目的に実施した。
- ⑩札幌市立大学デザイン学部「スキルアップセミナー」
女子学生が就職や将来を考えるにあたり、家庭とキャリアの両立や子育て後の再就職のイメージをもつことを目的に実施した。また、まちづくり教育の観点から、女性個人や女性をとりまくコミュニティを支援する活動を学ぶことも目的とした。
- ⑪市立大通高等学校「多様性のチカラ」
ジェンダー、社会における多様性について学生が多様な考えを持って行動していくための意識づけを行うことを目的に実施した。
- ⑫帯広市男女共同参画講座
帯広市民に幅広く男女共同参画の視点や役立つ知識を提供し、男女共同参画社会に関する理解を深めるために、講座を実施した。
- ⑬北星学園女子中学高等学校「夏季研修会 女性教育の意識を再確認する～女子教育をジェンダーの視点から」
男女別学の意義を考える際に、ジェンダーの視点を意識したうえで、北星学園女子中学高等学校の存在意義を再確認するきっかけを作ることを目的に実施した。
- ⑭市立開成中等教育学校「未来志向型進路探求プログラム (Future Job Session)」2 年生
世の中のニーズの変化による働き方や、仕事・サービスの変化をビジネス事例から捉え、これからの仕事のあり方や、働くとは何かを考えることを目的に実施した。
- ⑮反貧困ネット北海道「第 3 回オンライン学習会」
コロナ禍における女性の DV 被害や若年女性の貧困、また女性の自殺の増加の対策として札幌市が実施している女性サポート活動や女性の貧困と支援のあり方について情報提供することを通して、男女共同参画の気づきの提供や啓発を促すことを目的に実施した。
- ⑯株式会社 Ridilover「リディ部 社会課題を考えるみんなの部活動」
ジェンダー問題の事例や制度の課題について情報提供を行い、生きづらさや格差を生み出す社会的構造について学ぶ機会を提供することで、男女共同参画の気づきや啓発を促すことを目的に実施した。
- ⑰室蘭市男女共生セミナー
様々な学習を通じて、「男だから、女だから」という固定概念を取り払い、一人の人間としてお互いを尊重し合い、自分らしく生き生きと暮らせる男女平等参画社会を目指すことを目的に実施した。
- ⑱みんなで作る石狩市の男女共同参画
女性と男性双方が希望する「仕事と家庭生活をともに優先」するライフスタイルの実現にむけ、参加者の意識の変化、更には行動するきっかけづくりをすることを目的に実施した。

⑲経済産業「女性起業家支援研修」

経済産業省職員や地方自治体職員を対象に、女性起業家支援に必要な知識を身につけ、地域において女性起業家支援施策を普及・発展することを目的として実施した。

また、女性起業家支援者からの支援手法の紹介やワークショップを通して、フェーズ0.1（起業を決意・準備し始める前の段階）支援に理解を深めることを目的に実施した。

⑳ゆいネット北海道「2021年度性暴力被害支援者看護職養成講座」

性暴力被害者に対する理解を深め、専門的な知識を得ることで二次的被害を避け、本人の意思を尊重した適切な心身のケアに対応できる支援者を養成するため、ジェンダー課題やアンコンシャスバイアスなどを用いて男女共同参画の気づきを提供することを目的に実施した。

㉑NOLIMIT 旭川「オンライン相談研修」

NOLIMIT 旭川の相談員がオンライン相談の運営方法を学び、スキルを獲得することを目的に実施した。

㉒(1)長泉町主催「わくキャリアセミナー」

女性の創業を創出することで、地域における女性活躍を推進することを目的に実施した。

(2)富士市主催「スキルアップセミナー」

女性移住者が安心して活躍できる地域づくりにつなげることを目的に実施した。

㉓起業志望者向け講座「女性のための起業のヒント」

起業に関心がある方や起業に向けた第一歩を踏み出す前の方を対象に、起業に関する学びの場を提供することを目的に実施した。

㉔公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会「清田ブロック館長研修」

児童会館の館長職として、昨今の社会情勢の流れに即した知識やスキルを身に付け、多様性を認めたよりよい会館運営を図ることを目的に実施した。

㉕国立大学法人北海道教育大学札幌校「倫理・人権」

大学1年生向け講義「倫理・人権」を通して、これまでの道のりを踏まえた上で男女共同参画社会の実現に向け、とりわけ若い世代にはどのようなことが求められているのかなど、今後の課題等について受講者が学ぶ契機にすることを目的に実施した。

㉖北海道開発局「『イクボス』のススメ」

男性の家庭生活への参画促進に向け、男性の育児休業取得やワークライフバランスの実現ができる職場環境を整備するために、管理職の意識改革を図ることを目的に実施した。

㉗札幌市教育旅行向けプログラム開発モニターツアー

モニターの高校生2人を対象に、札幌市男女共同参画センターが行っているジェンダー平等について、学びを提供することを目的に実施した。

㉘子どもの権利救済委員主導研修

相談対応を行う子どもアシストセンター職員がLGBTQの基礎知識、対応の際の留意点などを学び、スキルを獲得することを目的に実施した。

㉙市立札幌藻岩高等学校「1年次 総合的な学習の時間」

SDGsにかかわる人の取り組み内容から、世界や地域の様々な課題とその解決方法について理解いただく。札幌市男女共同参画センターはSDGsの文脈に則ったジェンダー平等について学びを提供することを目的に実施した。

	<p>⑩北翔大学札幌円山キャンパス連続市民講座兼第33回NPO法人北海道思春期支援ネットワーク冬季セミナー 北海道で思春期支援にかかわる専門職を主な対象として、若年女性への支援について紹介し、異業種間の連携のきっかけや北海道の若者支援者のスキルアップを目的に実施した。</p> <p>⑪連合北海道 2022 春季闘争 3・8 国際女性デー全国統一北海道集会 働く女性が抱える諸問題について組織を超えて共有し合い、改善に向けた一歩につなげることを目的に実施した。</p>
日 時	<p>①令和3年4月10日(土)10:00～16:00 ③令和3年4月22日(木)13:25～15:15 ④令和3年5月15日(土)から1週間オンデマンド配信 ⑤令和3年5月21日(金)、6月4日(金)10:30～11:20 ⑥令和3年5月28日(金)9:25～10:30、13:30～14:35、17:50～18:55 ⑦令和3年6月17日(木)10:00～11:00 ⑧令和3年6月18日(金)12:35～13:15、25日(金)13:05～13:50 ⑨令和3年6月25日(金)～7月31日まで配信 ⑩令和3年7月7日(水)9:00～10:30 ⑪令和3年7月16日(金)8:35～10:05、13:30～15:00、17:50～19:00 ⑫令和3年8月1日(日)14:00～15:30 ⑬令和3年8月16日(月)9:00～16:00 ⑭令和3年9月6日(月)11:20～12:00 ⑮令和3年9月9日(木)17:30～19:30 ⑯令和3年10月13日(水)20:00～21:30 ⑰令和3年10月16日(土)13:30～16:00 ⑱令和3年10月19日(火)13:00～15:30 ⑲令和3年10月22日(金)11:00～11:35 ⑳令和3年10月30日(土)9:30～12:40 ㉑令和3年11月7日(日)13:00～14:30 ㉒(1)令和3年10月1日(金)、11月24日(水) (2)10月14日(木)10:00～12:00 ㉓令和3年11月27日(土)10:00～12:00 ㉔令和3年12月1日(水)10:00～12:00 ㉕令和3年12月3日(金)13:00～14:30 ㉖令和3年12月17日(金)14:00～16:00 ㉗令和4年1月11日(火)9:00～11:00 ㉘令和4年1月13日(木)14:00～15:30 ㉙令和4年1月14日(金)13:00～15:30 ㉚令和4年1月29日(土)13:00～16:00 ㉛令和4年3月5日(土)10:00～12:00</p>
対 象	<p>①NPO法人ゆいネット北海道 相談員 ②札幌ワーキングマザーの会 会員 ③北星学園女子高等学校 4・5学年(高校1・2学年) ④北海道武蔵女子短期大学 経済学部 2年生 ⑤札幌市立開成中等教育学校 3・4年生 ⑥札幌市立大通高等学校 生徒 ⑦北洋銀行職員 ⑧札幌龍谷学園高等学校 生徒 ⑨ドーンセンター相談事務局スタッフ ⑩札幌市立大学デザイン学部学生(19～22歳)、教職員 ⑪札幌市立札幌大通高等学校 1年生 ⑫帯広市民 ⑬北星学園女子中学高等学校教員 ⑭札幌市立開成中等教育学校 2年生</p>

	⑮一般市民 ⑯オンラインコミュニティ「リディ部」参加者 ⑰一般市民 ⑱一般市民 ⑲・経済産業省職員（自治体からの行政事務研修員含む） ・地方自治体職員（及びそれに準ずる方） ⑳看護師、助産師、保健師、医師の資格を有する女性または性暴力被害者支援に関心のある女性 ㉑ NOLIMIT 旭川 会員 ㉒（１）起業を目指す長泉町居住の女性 （２）富士市へ居住を考えている女性 ㉓起業に関心がある女性 ㉔児童会館・ミニ児童会館 清田ブロック 館長職 ㉕国立大学法人北海道教育大学札幌校 1 年生 ㉖小樽・旭川・帯広開発建設部の幹部及び課長級・課長補佐 ㉗対象ツアーモニターの高校生 ㉘子どもの権利救済機関職員 ㉙札幌市立藻岩高等学校 1 年生 ㉚若年支援に関わる専門職 ㉛連合北海道に加入されている団体や企業、個人の方
受講料	無料
定員	①8 人、②10 人、③320 人、④45 人、⑤320 人、⑥47 人、⑦なし、⑧40 人 ⑨なし、⑩なし、⑪なし、⑫40 人、⑬なし、⑭160 人、⑮なし、⑯なし ⑰50 人、⑱20 人、⑲30 人、⑳30 人、㉑なし、㉒20 人、㉓対面 30 人、 オンライン 50 人 ㉔なし ㉕なし ㉖なし、㉗2 人、㉘なし、㉙240 人 ㉚なし、㉛100 人
参加人数	4,381 人 [内訳] ①6 人、②10 人、③311 人、④47 人、⑤320 人、⑥27 人、⑦2,000 人 ⑧58 人、⑨13 人、⑩31 人、⑪295 人、⑫21 人、⑬46 人、⑭160 人、⑮43 人 ⑯32 人、⑰25 人、⑱11 人、⑲26 人、⑳30 人、㉑8 人、㉒20 人、㉓対面 28 人、 オンライン 47 人、㉔12 人、㉕300 人、㉖19 人、㉗2 人、㉘13 人、㉙240 人、 ㉚80 人、㉛100 人

事業名	子育てや介護の環境整備事業 エルプラザ・シネマ「ケアニン～あなたでよかった～」上映会
目的・内容	さまざまな世代の方に向けて性別役割分担意識に捉われない介護の重要性を 発信すること、また情報センターで収集している映像資料などの情報発信を行 い4分野に関する興味関心を高め、利用率の向上や蔵書する各分野の資料の活 用を目的に実施した。 (1) 札幌の介護事情について／10分 男女共同参画情報誌りぷる Vol. 52 夏「介護に自由を一元気なうちに話し合 おう」からお話 (2) 上映会「ケアニン」／105分
日時	令和4年3月15日(火)①10:00～12:00②14:00～16:00
対象	札幌および近郊に居住する一般市民
受講料	無料
定員	各回20人
参加人数	26人 [内訳] ①13人、②13人

事業名	子育てや介護の環境整備事業 託児事業
目的・内容	子育て中の女性や男性が性別役割分担意識から解放され、誰もが子育てしやすい環境をつくるため、主催事業において子育て中の方が参加しやすい環境を整えることを目的に託児事業を行った。
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	札幌市男女共同参画センター主催事業受講者の養育する乳幼児(5ヵ月以上未就学児)
受講料	無料
定員	なし
参加人数	3人〔内訳〕①令和3年12月8日(水)2人 ②令和4年1月25日(火)1人

イ 相談業務

事業名	女性のための法律相談
目的・内容	女性の経済的・社会的自立の促進や女性が抱える悩みの解決を目的に相談窓口を設置した。 ・相談員及び体制：各相談日相談員1名/弁護士(女性) ・相談内容：女性が抱える悩みのうち法律的な分野(離婚、親権、相続など)について相談に応じた。
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木) 第1・3金曜日 18:00～20:00
対象	札幌市内、札幌市近郊に居住または通勤する女性
受講料	無料
定員	なし
参加人数	71人

事業名	女性のための総合相談
目的・内容	女性の経済的・社会的自立の促進や女性が抱える悩みの解決を目的に相談窓口を設置した。 ・相談員及び体制：各相談日相談員1名(女性) ・相談内容：女性が抱える悩みについて相談に応じた。
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木) 第1・3水曜日 10:00～12:00 第2・4水曜日 18:00～20:00
対象	札幌市内、札幌市近郊に居住または通勤する女性
受講料	無料
定員	なし
参加人数	延べ79人

事業名	若年層のための相談「ガールズ相談」
目的・内容	性やデートDV、進路選択、ネット犯罪など、若年層の女性を取り巻く課題を解決し、相談者の自己肯定感を高めることを目的に実施した。 若年層の女性に向けた相談窓口を設置した。 ・相談員および体制：夏季・冬季：各相談日女性相談員3名/施設職員 秋季・春季：施設職員2名 ・相談方法：LINE ・相談内容：若年層の女性が抱える悩み(人間関係、学校、家庭での悩みなど)について相談に応じた。
日時	①事前研修会：夏季 令和3年8月5日(木)18:30～20:30 冬季 令和4年1月11日(火)19:00～21:00 ②相談期間：夏季 令和3年8月16日(月)～25日(水) 秋季 令和3年10月8日(金)～12日(火) 冬季 令和4年1月13日(木)～22日(土) 春季 令和4年3月23日(木)～27日(日)

	いずれも 18:30~21:30 ③振り返り会：夏季 令和3年9月3日(金)18:30~20:30 冬季 令和4年2月4日(金)18:30~20:30
対象	中学生、高校生、大学生、またはこれに相当する年齢の女性
受講料	無料
定員	なし
参加人数	①18人〔内訳〕夏季：6人、冬季：12人 ②相談希望人数：延べ267人（うち、相談完了人数：延べ168人） ③12人〔内訳〕夏季：4人、冬季：8人

事業名	相談検討会議
目的・内容	女性のための総合相談の相談員と男女共同参画センター職員が、相談事例等に基づく対応のあり方に関する検討や他の関係諸機関との効果的な連携について検討し、男女共同参画社会の実現に向けた情報の交換を行うために実施した。
日時	令和4年2月25日(金)14:00~15:10
対象	女性のための総合相談 相談員、札幌市男女共同参画センター 相談担当職員
受講料	無料
定員	なし
参加人数	7人（相談員3人、センター職員：4人）

事業名	男性のためのワーク・ライフ相談事業 「パパのモヤモヤを話そう@オンライン」
目的・内容	職場の理解・配慮の足りなさや、従来の「男性らしさ」によるプレッシャー等により、父親としての不安や悩みを抱えている男性を対象に、互いに本音を打ち明けあい、共感し合うことによる自己肯定感の向上を狙い、男性同士のエンパワメント効果へとつなげていくことを目的に実施した。
日時	令和3年8月1日(日)19:00~20:30
対象	妊娠中のパートナーがいる男性、未就学児の子どもがいる男性
受講料	無料
定員	10人
参加人数	9人

事業名	男性のためのワーク・ライフ相談事業 オンライン講演「あなたは『一般男性』ですか？～他人事で済ませたくない、生きづらさと男らしさの話」
目的・内容	社会構造や日常生活の中で露見される男性らしさへの考え方、男性性との向き合い方をテーマに、講演と参加者同士のディスカッションを行うことで、ジェンダー課題を自分事として捉えるきっかけを提供することを目的に実施した。 (1) 講師による講演 講師：清田隆之さん（桃山商事代表） (2) 参加者同士によるグループディスカッション (3) 質疑応答
日時	令和4年3月9日(水)19:00~21:00
対象	性自認が男性の方
受講料	無料
定員	30人
参加人数	12人

ウ 健康支援業務

事業名	オンライン座談会 「わたしたちのからだを考えよう」(オンライン) ※再掲
目的・内容	※再掲
日時	※再掲
対象	※再掲
受講料	※再掲
定員	※再掲
参加人数	※再掲

エ 交流の広場業務 「 1 施設利用状況」 のとおり

オ 就労・起業支援業務

事業名	ワーク・ライフ支援事業 「女性のための起業相談」
目的・内容	起業準備中の女性、すでに起業している女性を対象に、個別の課題解決を目指した相談窓口を設置した。
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	札幌市内、札幌市近郊に居住または通勤する起業を目指す女性または起業後間もない女性
受講料	無料
定員	なし
参加人数	延べ29人

事業名	札幌市受託事業 女性のためのコワーキングスペース事業
目的・内容	起業を含めた柔軟な働き方を支援することを目的に、コワーキングスペースを運用した。また、起業に関わる学習機会を提供し、利用者のスキルアップ、マインドアップを図った。
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)10:00～16:30
対象	札幌市内、札幌市近郊に居住または通勤する起業を希望する女性
受講料	無料
定員	なし
参加人数	延べ1,191人

事業名	ワーク・ライフ支援事業 女性リーダー養成研修フォローアップ研修
目的・内容	前年度までの女性リーダー養成研修受講生が、これまでの研修での学びと自分自身の現状の振り返り、現場での実践に活かすための考え方についての学ぶこと、ギブすることの効果についての理解が深まり、自己成長のための行動を考えることのできる機会とすることを目的に実施。 講師：小安美和さん((株)Will Lab 代表取締役)
日時	令和3年7月30日(金)14:30～17:00
対象	過年度の女性リーダー養成研修の参加者
受講料	無料
定員	なし
参加人数	15人

事業名	ワーク・ライフ支援事業 女性リーダー養成研修
目的・内容	女性リーダーの必要性や社会的役割の理解、自身の強み理解・発揮、問題解決に向かう思考の習慣化、明確な目標設定・現場での実践を目指すことを目的に実施した。(全5回) ①開講講演「女性リーダーの必要性について」 講師：大崎麻子さん(ジェンダー、国際協力専門家) ②「自分の強みを認識する～ストレングスファインダー」 講師：長尾 彰さん(株式会社ナガオ考務店 代表取締役)

	③「自分らしいWillを描く～中長期でキャリア&ライフビジョンを描く」 講師：小安 美和さん（株式会社Will Lab 代表取締役） ④「問題解決思考を習慣化する」 講師：鈴木 富貴さん（株式会社チェンジウェブチェンジプロデューサー） ⑤成果発表会
日 時	①令和3年9月30日(木)13:00～17:00 ②令和3年10月29日(金)9:30～16:30 ③令和3年11月30日(火)9:30～16:30 ④令和3年12月21日(火)9:30～16:30 ⑤令和4年1月27日(木)13:30～17:00
対 象	女性活躍を進めたいと考える企業の女性社員
受講料	1人30,000円（同企業から複数人参加の場合は2人目以降1人15,000円）
定 員	30人（受講生）
参加人数	25人（受講生）

事業名	ワーク・ライフ支援事業／企業との連携 女性取締役学習会「ネクストボードメンバーの教室」
目的・内容	自主的な学びを通して、視座を高め、女性役員・取締役として企業や地域に貢献できる人材づくりの機会創出を目的として実施した。 ①（1）ミニ講演 ・「地域に貢献できるネクストボードメンバーとは」 講師：嘉屋雄大さん（株式会社キットアライブ代表取締役社長） ・「女性取締役が会社を、社会を、豊かにする」 講師：長堀紀子さん（北海道大学人材育成本部特任教授） （2）マイプロジェクトづくり「ネクストボードメンバーである私のやりたいこと、ありたい姿」 自社だけにとどまらない、実現したい社会のビジョンを作成し、その実現に向けてボードメンバーとしての自分のやりたいこと・ありたい姿（マイプロジェクト）を考える。 講師：西尾 直樹さん（株式会社聞き綴り本舗代表） <第2回> ②マイプロジェクトの発表
日 時	①令和4年2月9日(水)16:00～18:00 ②令和4年3月2日(水)16:00～18:00
対 象	札幌市内または近郊の企業で働く女性役員及び役員候補
受講料	無料
定 員	10人
参加人数	8人

事業名	ワーク・ライフ支援事業／環境整備事業 オンラインシンポジウム「ワタシの街の、ビジネスの育て方」
目的・内容	起業支援を通してジェンダー平等や持続可能な地域の在り方に貢献しているキーパーソンのお話を聞き、これからの起業支援の在り方を考える機会を提供することを目的に実施した。 ①リレートーク「ワタシの街の、ビジネスの育て方」 地域で女性起業支援を行う全国のキーパーソンに順にお話いただいた。 （1）《山梨県南アルプス市》加藤 香さん（NPO法人bond place 理事） （2）《静岡県三島市》寺田 望さん（株式会社ビズホープ代表） （3）《愛知県名古屋市中島区》中島康滋さん （サスティナブル・ストーリー株式会社代表取締役） ②ディスカッション「女性の起業が街を豊かにする」。
日 時	令和3年8月30日(月)14:00～16:30
対 象	札幌または近郊に居住、通勤・通学する方で起業支援に関心のある方

受講料	1,000 円／人
定員	80 人
参加人数	46 人

事業名	ワーク・ライフ支援事業／共催事業 「令和3年度マザーズハローワーク事業におけるパソコン短期セミナー」
目的・内容	子育てをしながら就労を希望する方に対する総合的な就労支援事業の一つとして、職業能力低下の不安を抱える求職者の就職実現可能性を高めるため、パソコンの基本操作を中心としたセミナーを開催することで、女性の再チャレンジ支援のためのネットワーク環境の整備に繋げることを目的に実施した。 主催：北海道労働局（担当課：職業安定部職業安定課職業紹介係）
日時	①令和3年5月17日(月)～21日(金) 9:30～12:00 ②令和3年5月17日(月)～21日(金)13:30～16:00 ③令和3年7月12日(月)～16日(金) 9:30～12:00 ④令和3年7月12日(月)～16日(金)13:30～16:00 ⑤令和3年8月23日(月)～27日(金) 9:30～12:00 ⑥令和3年8月23日(月)～27日(金)13:30～16:00 ⑦令和3年10月4日(月)～8日(金) 9:30～12:00 ⑧令和3年10月4日(月)～8日(金)13:30～16:00 ⑨令和3年11月15日(月)～19日(金) 9:30～12:00 ⑩令和3年11月15日(月)～19日(金)13:30～16:00 ⑪令和4年1月24日(月)～28日(金) 9:30～12:00 ⑫令和4年1月24日(月)～28日(金)13:30～16:00 ⑬令和4年3月7日(月)～11日(金) 9:30～12:00 ⑭令和4年3月7日(月)～11日(金)13:30～16:00 ※①②⑤⑥は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
対象	マザーズハローワーク札幌に求職登録している人
受講料	無料
定員	各10人
参加人数	延べ91人 ③9人、④10人、⑦10人、⑧10人、⑨9人、⑩8人、⑪9人、⑫6人、⑬10人 ⑭10人

事業名	ワーク・ライフ支援事業／共催事業 「ワーキング・マタニティスクール」
目的・内容	勤労初妊婦とその配偶者を対象に、妊娠期の健康管理や育児に関する正しい知識の普及・啓発と情報提供を行い、妊娠・出産・育児と就労の両立を支援することを目的に実施した。 ・勤労初妊婦とその配偶者のための講演 ・専門職からのお話～働くママが健やかに子どもを育てるために～ ・先輩パパ・ママからの体験談 ・子育てをするための制度と活用 身近にある男女共同参画 (札幌市男女共同参画センターによる講演) 主催：札幌市保健福祉局保健所健康企画課母子保健係 実施主体・運営：公益財団法人母子衛生研究会※札幌市より事業委託
日時	①令和3年5月15日(土)※ ②令和3年7月10日(日)※ ③令和3年9月12日(日)※ ④令和3年11月13日(土) ⑤令和4年1月16日(日) ⑥令和4年3月12日(土) いずれも13:00～15:00 ※①②③新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
対象	勤労初妊婦とその配偶者

受講料	無料
定員	なし
参加人数	延べ121人〔内訳〕④42人、⑤39人、⑥40人

カ 普及・啓発、情報収集・提供業務

事業名	情報誌「りぷるさっぽろ」の発行
目的・内容	市民に向け、男女共同参画の意識の浸透と男女共同参画センターの機能の周知を図るために情報誌を発行した。 ①54号「中小企業のための「女性活躍」戦略～札幌のリアルな声から～」 (令和3年9月発行) ②55号「静かな貧困～声を上げられない女性たち～」 (令和4年3月発行) ※発行部数(各号 5,000部) ※主な配布先(市内女性団体、札幌市関係、道内外関係機関等)
対象	札幌市内、札幌市近郊に居住または通勤する人
受講料	無料
定員	なし
参加人数	なし

キ ネットワーク支援事業

事業名	企業との連携 「就職困難者支援団体と企業の懇親会」
目的・内容	就職困難者を支援する団体と、採用を検討する企業とが情報交換を行うことで、誰もが働きやすい環境整備が拡充することを目指し実施した。 (1) 企業説明 (2) 支援団体からの情報提供 (3) 質疑応答、意見交換
日時	令和3年12月7日(火)13:30～15:30
対象	《支援団体》 ・江別市社会福祉協議会くらしサポートえべつ ・こころのリカバリー総合支援センター北海道 ・札幌市若者サポートステーション ・札幌市男女共同参画センター 《企業》 (一社) 北海道中小企業家同友会札幌支部に所属の企業/4社
受講料	無料
定員	なし
参加人数	8人

事業名	子ども若者エンパワメント事業 ※再掲 「行動したい大学生のためのモヤモヤ解消読書会 『コミュニティオーガナイズって?～ほしい未来を諦めないための方法～』」
目的・内容	※再掲
日時	※再掲
出席者	※再掲
参加人数	※再掲
定員	※再掲
参加人数	※再掲

事業名	男女共同参画団体支援事業 「想いが伝わる団体運営～協力者を増やすには～」(オンライン)
目的・内容	北海道内の男女共同参画活動団体に対し、効果的な活動の伝え方や協力者を増やしていくための方法について伝えることで、それぞれの団体にとってより良い団体運営をしていくための学びの場とすること、参加団体同士のネットワーク構築を促すことを目的に実施した。 ・講演「団体のビジョンの効果的な伝え方、協力者を増やすための方法」 講師：松村 幸裕子さん(事業評価コーディネーター/准認定ファンドレイザー) ・参加団体によるグループワーク 各団体の活動内容、ビジョンの共有、今現在の困りごとと取組について
日時	令和4年3月12日(土)13:00～15:00
対象	若年女性支援に携わる団体または個人
受講料	無料
定員	10団体
参加人数	6団体 ・公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会 ・任意団体 snug ・函館市女性会議 ・NOLIMIT 旭川 ・NPO 法人ゆいネット北海道 ・NPO 法人 CAN

ク 国際交流支援事業

事業名	国際交流事業/共済事業 UNHCR WILL2LIVE パートナーズ「レフュジー 家族の絆」上映会
目的・内容	ドキュメンタリー映画上映とアフタートークを設け、市民が世界の難民問題、共生社会について考え、理解を深める機会とすることを目的に実施した。 主催：国連 UNHCR 協会 札幌市 講師：田邑恵子さん 内容：・映画上映「レフュジー 家族の絆」 ・アフタートーク 田邑恵子さん ・質疑応答
日時	令和3年10月2日(土)13:00～16:30
対象	札幌市民
受講料	無料
定員	100人
参加人数	92人

ケ 運営協議会

事業名	男女共同参画センター運営協議会
目的・内容	札幌エルプラザ公共4施設の施設管理と男女共同参画センターの事業について、モニタリングの一環として指定管理者から管理運営について報告し、要求水準の達成または改善に向けた協議をすることを目的に実施した。 ①令和2年度報告、令和3年度事業計画、意見交換 ②令和3年度中間報告、令和4年度事業計画、意見交換
日時	①令和3年8月12日(木)19:00～20:30 ②令和4年1月24日(月)13:00～15:00
出席者	①②運営協議会委員
参加人数	①7人、②7人

(2) 札幌市市民活動サポートセンター

【自己評価】

新型コロナウイルス感染症による社会生活の大きな変化は、市民活動にも予想以上に大きな影響を及ぼした。これまで人と人のつながりや対面であるからこそ継続できた活動ができなくなるなど、制限により自粛、休止、解散を余儀なくされ、今後の活動に対し不安を募らせている団体がみられた。その反面、活動内容や運営方法を見直して活動する団体や新たな課題を持ち活動を始める団体も多くみられた。このことから施設運営面においては、対面であることを前提とした運営方法から、電話やメールなど非接触型での対応や打ち合わせコーナーや会議コーナーなどのハード面においても、より柔軟な運用を検討し、整備できたことは評価できる。また事業面においては、オンライン型、ハイブリッド型など試行錯誤の末に実施しており、改善の余地がある。施設の利用者層については20代及び60代以降が圧倒的に多く、メインプレイヤーと呼ばれる世代の利用は極端に少ない現状にある。この2年間で急速に進むオンラインの活用に興味を持つシニア世代は増加傾向にあり、実際にモバイル端末等の利用をはじめるとオンラインに対する抵抗感は希薄になってきている。オンライン、オフラインの良いところを生かした運営や時勢に合わせた活動方法を示していくことも役割の一つであり、時代のニーズをとらえながら施設の存在意義を高めていきたい。

【事業概要一覧】

ア 情報収集提供・相談に関する業務

事業名	利用登録業務
目的・内容	札幌市市民活動サポートセンター利用を希望する団体の登録を受け付け、登録期間満了が近づいた団体に対して更新手続きを行うことにより、市民活動団体の正確な把握と適正な施設の利用促進を図った。
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	①札幌市内に事務所を有するか、札幌市内で活動をする「市民活動」団体 ②「市民活動」を行っている、または、これから行おうとしており、札幌市内に住所があるか、札幌市内に事務所、勤務先、学校のある個人
登録料	無料
定員	なし
登録数	令和3年度末登録団体数 1,348 団体（うち新規 89 団体）

事業名	ホームページの管理運営
目的・内容	市民活動の周知や参加促進のために市民活動団体や市民に有益となる情報提供を行った。
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	市民活動団体や一般市民
アクセス数	17,812 件

事業名	プッシュ型広報の促進
目的・内容	フェイスブックページの運営やメールマガジンの発行により、市民活動に関するタイムリーな情報を広く提供することを目的に実施した。 ①市民活動メールマガジンの発行 ②市民活動サポートセンターフェイスブックページの運営
日時	①令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)のうち 毎月第2・第4金曜日（全24回） ②令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)随時
対象	①メールマガジン購読申込者 ②市民活動団体や一般市民
登録件数等	①購読登録者 延べ255人（うち新規登録32件） ②SNS フォロワー数：FB624件 YouTube48件 Instagram27件

事業名	掲示コーナーの整備
目的・内容	市民ニーズと合致するまたは市民活動に有益な情報を提供することを目的に、市民活動団体の事業や団体の活動目的及び履歴、ボランティア等の人材募集など、活動に有益かつ参画促進に繋がる情報を積極的に収集、提供した。
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	市民活動サポートセンター登録団体や行政機関、企業等

事業名	市民活動情報誌の発行
目的・内容	市民活動や札幌市市民活動サポートセンターの周知啓発、市民活動に有益な情報提供を紙媒体で行うことにより、市民活動の発展や促進を図った。 発行日・テーマ 【第59号】令和3年8月「#市民活動×スポーツ」 【第60号】令和3年11月「#市民活動×若者」 【第61号】令和4年2月「#市民活動×つながり」
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
配布先	市民活動団体、札幌市関係機関、道内外関係機関、個人等（事業講師、編集協力者）ほか
発行部数	各号5,000部

事業名	市民活動相談①
目的・内容	市民活動サポートセンター職員が市民活動全般やNPO法人設立認証等に係る簡易な相談に対応することにより、市民の持つ社会的課題の解決につなげることを目的に実施した。専門的な相談については、市民活動相談員など内容に応じて適切な相談機関につないだ。
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	市民活動団体や一般市民
相談料	無料
定員	なし
相談件数	417件

事業名	市民活動相談②
目的・内容	市民活動等の豊富な経験を持つ相談員が、市民活動サポートセンターのスタッフとともに、市民活動に関する一般相談や広範囲な活動に係る相談に応じ、市民活動の促進を図ることを目的に実施した。 協働団体：さっぽろパブリックサポートネットワーク
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)のうち 毎週火・水・金曜日（年末年始、臨時休館日を除く）15:00～17:00 第1・2木曜日 16:45～19:00
対象	市民活動団体や一般市民
相談料	無料
定員	なし
相談件数	118件

事業名	NPO 専門相談①（税務・会計）
目的・内容	税理士を相談員とし、実践的、即時的に市民が持つ疑問の解消や市民活動団体の抱える課題の解決を図ることを目的に実施した。市民活動団体の税務・会計について、専門的な相談に対応することができた。 協働団体：北海道税理士会
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木) 全12回 第4木曜日 15:00～17:00
対象	市民活動団体
相談料	無料
定員	1日につき2団体(人)まで
相談件数	6件

事業名	NPO 専門相談②（法律）
目的・内容	弁護士を相談員とし、実践的、専門的な相談対応を行うことを目的に実施した。市民活動団体のコンプライアンス意識の向上やガバナンスの強化を支援することができた。 協働団体：NPOのための弁護士ネットワーク
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木) 全12回 第3木曜日 4月～9月 13:00～15:00、10月～3月 10:00～12:00
対象	市民活動団体
相談料	無料
定員	1日につき2団体(人)まで
相談件数	1件

事業名	市民活動相談「相談員研修」
目的・内容	的確な相談対応を実施するため、事例研究や学習をとおして相談員と職員間の共通認識や情報の共有化を図り、相談技能の向上につなげることを目的に実施した。 ①相談事業の在り方と情報交換 ②相談事例検討と情報共有 ③リモート相談の方向性と次年度の事業実施に向けての検討及び情報交換
日時	①令和3年11月4日(木) ②令和4年2月24日(木)
対象	市民活動相談員
参加人数	延べ10人〔内訳〕①5人②5人

事業名	利用者アンケート・ヒアリング調査の実施
目的・内容	市民活動サポートセンターの利用状況について把握することを目的に実施した。
日時	アンケート実施期間 ①令和3年10月25日(月)～11月26日(金) ②令和4年1月20日(木)～1月27日(木) ③令和4年2月18日(金)～2月24日(木) ④令和4年3月12日(土)～3月18日(金) ⑤令和4年3月21日(月)～3月27日(日)
対象	札幌市市民活動サポートセンター利用者
回答数	①297件②46件③12件④7件⑤6件 (③～⑤は簡易アンケート調査)

イ 研修学習に関する業務

事業名	NPO 基礎講座
目的・内容	市民活動及び市民活動団体（NPO）の取り組みについて正しく理解し、活動を始めるきっかけとなる機会の提供を YouTube 配信にて実施した。 「市民活動ってなんだ!？」 2本他
日時	①令和3年7月29日(木)公開 ②令和3年10月11日(月)公開
対象	市民
再生回数	①162回②183回

事業名	NPO 法人設立講座
目的・内容	法人設立支援のための研修機会を提供することにより団体活動の促進を図ることを目的に実施した。今回は「NPO 法人」及び「一般社団法人」に分け、オンライン講座として実施した。 ①「NPO 法人設立講座」 吉田三千代氏（市民活動相談員／さっぽろパブリックネットワーク会員） ②「一般社団法人設立講座」 高橋 銀司氏（市民活動相談員／さっぽろパブリックネットワーク会員）
日時	①令和4年2月3日(木) 19:00～21:00 ②令和4年2月4日(金) 19:00～21:00
対象	NPO 法人及び一般社団法人の設立を考えている方、関心のある方
受講料	①②会場参加：800円/オンライン参加：600円
定員	各30人
参加人数	①4人〔内訳〕会場2人/オンライン2人 ②3人〔内訳〕会場1人/オンライン2人

事業名	次世代向け市民活動促進サポート『NPO インターンシップ』
目的・内容	市民活動に係る新たな担い手の発掘および育成、市民活動団体への参加促進を図ること、および「社会的課題と自分の関わり」「生き方」「働き方」について考える機会を提供することを目的に実施した。 ※事務所訪問ツアーは新型コロナウイルス感染拡大防止のため行わず、配信型で行った。 ①オリエンテーション②中間セッション③まとめの会④インターンシップ
日時	①令和3年8月21日(土)13:30～15:30 ②令和3年11月13日(土)16:00～18:00 ③令和3年12月18日(土)14:00～16:00 ④令和3年8月～12月まで各受入れ団体での活動期間
対象	NPO 活動に関心のある概ね30歳までの若者
受講料	無料
定員	各回20人
参加人数	延べ239人〔内訳〕①20人②20人③20人④延べ179人

事業名	人材養成講座
目的・内容	NPO 組織運営に必要な知識や技術についての研修機会を提供し、市民活動団体の組織基盤強化及び市民活動にかかわる個人の実務能力向上を目指し実施した。 ①楽しい会議の作り方～オンライン編～ ②社会を変える組織の作り方～第1弾～ ③社会を変える組織の作り方～第2弾～
日時	①令和4年1月26日(水) 18:30～20:30 ②令和4年2月26日(土) 13:30～17:00 ③令和4年3月5日(土) 14:00～17:00
対象	市民活動に取り組む団体・個人の方でオンラインでの会議方法に興味のある方、組織運営について実践的に学びたい方
受講料	①800円②無料 ③2,000円
定員	①30人②③なし
参加人数	延べ39人〔内訳〕①13人②20人③6人

ウ 交流活動支援に関する業務

事業名	NPO ワークショップ
目的・内容	多様な個人や活動団体(NPO、企業、学校等)との学びや連携、マッチングを進め、それぞれの強みや想いを伝える場を提供し、市民活動サポートセンター及びNPOの活動に目を向ける機会を創出することを目的にオンライン及びオンデマンド配信にて実施した。
日時	①令和3年6月19日(土) (北海学園大学) ②令和3年6月19日(土)～26日(土) (酪農学園大学) オンデマンド
対象	高校生・大学生
受講料	無料
定員	なし
参加人数	①17人②247回視聴

事業名	サロン事業
目的・内容	予定していたサロン事業は行えず、これまでに制作した団体の活動内容を紹介した動画を館内で配信と活動や各種事業に関連するアンケート調査で対話の代わりとし、活動内容の理解と団体同士の交流やつながりを持つ一助として実施した。
日時	①令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)動画配信 ②令和4年1月20日(木)サロンアンケート調査
対象	市民活動団体、一般市民
受講料	なし
定員	なし
参加人数	①連日配信②46人

事業名	しみさぼマッチングボード
目的・内容	これから何かを始めようと思っている市民に対し、活動参加への第一歩として自分自身の興味・関心や市民活動にどのようにかかわっていきたいか等を考える機会を与えることを目的として掲示板方式で設置した。
日時	令和4年2月21日(月)～令和4年3月31日(木)
対象	市民活動団体、一般市民
受講料	なし
定員	なし

事業名	中間支援組織との交流・ネットワーク事業
目的・内容	近隣地域で市民活動の中間支援に取り組む組織と交流・ネットワーク化を図り、情報収集、情報交換等を行うことで市民活動の新しい流れや現状を把握するなど、市民活動の活性化を目的として参加した。 ・「市民活動スタッフ養成講座」(オンライン講座)に参加 テーマ「地域の持続可能性を守り、高めるために」～小規模多機能自治の基礎 ・市民活動推進アドバイザーとして協力(北海道)
日時	①令和3年8月4日(水)～令和3年12月17日(金)間 全8回 ②令和3年10月19日(火)情報交換会
対象	市民活動団体関係者、市町村職員、小規模多機能自治ネットワーク会員 小規模多機能自治に関心のある方
参加人数	①延べ120人②8人

事業名	しみさぼフォーラム
目的・内容	活動を発展させようとする人や、これから活動をはじめるにあたり活動の仕方、組織運営について検討している市民に向けて、それぞれ異なる立場で活動する方の経験談や専門家の話を聞く機会を提供し、市民活動団体の基盤作りや実務能力の向上を目指し実施した。
日時	令和4年1月29日(土)
対象	市民活動に興味のある方、市民活動に取り組む団体及び個人
受講料	①会場参加 700円 ②オンライン参加 無料 (会場参加2名は当日オンライン参加に変更となった。)
定員	なし
参加人数	①0人②12人

エ 団体活動支援に関する業務

事業名	事務ブースの提供
目的・内容	事務所機能としての事務ブースの貸し出しを行うことによって、市民活動団体の活動を支援することを目的に実施した。 事務ブース(1ブースあたり4㎡)19区画
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	札幌市内で市民活動を行っている又は行おうとし、且つ、サポートセンターに市民活動団体として登録を行っている又は行おうとする団体で、市内に専用の事務所を所有していない団体
利用団体	入居団体数 延べ16団体 ブースNo.1 しんぐるまざあず・ふぉーらむ北海道(R3.4～R4.3) ブースNo.2 原発問題全道連絡会(R3.4～R4.3) ブースNo.3 特定非営利活動法人北海道総合地質学研究センター(R3.4～R3.8) MICフォーラム実行委員会(R3.9～R4.3)※No.9.10より移動 ブースNo.4 一般社団法人福祉システム北海道(R3.4～R4.3) ブースNo.5 市民活動発展連絡プロジェクト ヒヨコ連絡会(R3.4～R4.3) ブースNo.6 特定非営利活動法人ことばのひろば五億の鈴の音(R3.5～R4.3) ブースNo.7 特定非営利活動法人ライフアップ(R3.4～R4.3) ブースNo.8 特定非営利活動法人チェルノブイリへのかけはし(R3.4～R4.3)

ブースNo.9・10	MIC フォーラム実行委員会 (R3. 4～R3. 8) 特定非営利活動法人札幌歩こう会 (R3. 9～R4. 3)
ブースNo.11・12	一般社団法人北海道健康医療フロンティア (R3. 4～R4. 3)
ブースNo.13・14・15	NPO 法人札幌微助人倶楽部 (R3. 4～R4. 3)
ブースNo.16・17	特定非営利活動法人北海道映像産業振興連盟 (R3. 4～R4. 3)
ブースNo.18	特定非営利活動法人住宅支援相談センター (R3. 4～R4. 2)
ブースNo.19	特定非営利活動法人北海道レインボー・リソース センターL-port (R3. 4～R3. 9) 特定非営利活動法人未来の職場 (R3. 11～R4. 3)

事業名	ロッカーの提供
目的・内容	登録団体がロッカーを活用して物品保管等を行うことにより、団体の活動が円滑に進められるよう支援することを目的に実施した。 ①大ロッカー [幅 40×奥行 45×高さ 53(cm)利用料 1 ヶ月につき 700 円]48 個 ②小ロッカー [幅 40×奥行 45×高さ 30(cm)利用料 1 ヶ月につき 400 円]60 個
日時	令和 3 年 4 月 1 日(木)～令和 4 年 3 月 31 日(木)
対象	札幌市市民活動サポートセンターに市民活動団体として登録していて、一定期間継続してロッカーの使用を予定している団体
利用団体数	延べ 108 団体 [内訳] ①48 団体②60 団体

事業名	レターケースの提供
目的・内容	登録団体がレターケースを活用して書類の保管や会員相互の連絡を図ることにより、団体の活動が円滑に進められるよう支援することを目的に実施した。 ①市民活動サポートセンター内レターケース 291 個 ②消費者活動登録団体用メールボックス 12 個
日時	令和 3 年 4 月 1 日(木)～令和 4 年 3 月 31 日(木)
対象	札幌市市民活動サポートセンター登録団体
利用団体数	延べ 240 団体 [内訳] ①234 団体 ②6 団体

事業名	運営協議会
目的・内容	施設運営や事業実施状況に関する協議および検討を外部委員よりいただき、施設運営に反映することを目的に実施した。 ①第 1 回 ・サポートセンターの運営および施設利用状況について ・令和 3 年度事業計画について ②第 2 回 ・サポートセンターの運営および施設利用状況について ・令和 4 年度事業計画について
日時	①令和 3 年 7 月 13 日(火)18:00～19:30 ②令和 4 年 2 月 25 日(金)18:00～19:30
対象	札幌市市民活動サポートセンター運営協議会委員、傍聴者
定員	札幌市市民活動サポートセンター運営協議会委員 8 人
参加人数	延べ 14 人 [内訳] ①7 人②7 人

(3) 札幌市環境プラザ

【自己評価】

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、施設見学やアドバイザー・リーダー派遣といった事業の利用件数が、コロナ前と比較し大きく減少した。しかしながら、昨年度から継続的に実施しているオンラインでの事業に加え、今年度主催のこどもエコクラブに向けた野外の自然体験活動を積極的に展開したことで、市民のニーズに応える情報発信や機会を提供できたことは評価できる。

また、新規に着手したコーディネーター事業では、様々な大学や学生との関わりを持ち、それぞれのニーズに合わせた協力を行うことができた。

次年度以降はこうした経験を活かし、十分な感染対策を施した上での事業実施を積極的に行うこととし、併せてオンラインの活用、見学対応等の座学事業以外への転用を含めた新たな形式を検討していく。

【事業概要一覧】

ア 環境情報の収集・提供業務

事業名	特集コーナーの更新
目的・内容	環境に関する情報の提供をとおり、地球及び地域の環境問題解決に向けた意識の啓発と行動を喚起した。また市民活動団体等に情報を提供してもらうことにより、専門知識を提供すると共に団体の活動支援とすることを目的に実施した。 各テーマに沿った情報をパネル等にまとめて掲示した。 ①「っぼい記念日あつめました@環境プラザ」 情報提供：一般市民社団法人 日本記念日協会 ②「アウトドアはじめの半歩！」 情報提供：滝野自然学園（公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会） ③「海辺を歩いてわかること」 情報提供：北海道博物、ANNIE ④「動物の大きさってどれくらい？」 ⑤「しげるくんと一緒にエコを考えよう！」 情報提供：株式会社GSユアサバッテリー ⑥「さっぽろで考えよう！環境問題と昆虫食」 情報提供：有限会社ハシエンダイナショナル、株式会社 万代ミュージアムショップぼとろ
日時	令和3年4月15日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	一般市民

事業名	情報収集・提供業務
目的・内容	市民や事業者が環境保全・創造のための主体者として意識を高めること、環境に関わる活動団体の活動を推進し、情報受発信の源となることを目的に実施した。 札幌市をはじめ、北海道や環境省で発行しているチラシ・冊子・リーフレット等の資料を迅速に入手し、環境プラザにて配布した。また、自治体・市民活動団体等が企画した環境関連イベントについてのチラシ・ポスターを受け入れ次第環境プラザ内に配架した。
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	一般市民

事業名	WEB コンテンツ拡充業務
目的・内容	<p>環境プラザを含めた環境に関わる団体の活動の情報や環境問題の普及啓発となる種々の情報をインターネット上で発信することで、一般市民に向けた環境保全・創造のための意識啓発や団体の活動の推進をより届きやすい形で実施することを目的として実施した。</p> <p>「さっちゃんのピクニック ごみのゆくえを知る」</p> <p>企画：(公社) 札幌消費者協会 環境研究会 制作：(公社) 札幌消費者協会 環境研究会・さっぽろスリムネット 動画制作：札幌市環境プラザ</p>
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	一般市民

イ 環境保全活動、交流の支援と推進業務

事業名	札幌市環境教育リーダー派遣制度
目的・内容	<p>小学校の総合学習や学校教育の場、市民の学習の場等に学習支援や解説を行う人材の派遣を行い、市民等の自主的な環境保全活動を支援することを目的に植物、野鳥、昆虫、水生生物などの自然観察会や温暖化、ごみ、エコライフ分野の指導、解説者を派遣した。</p> <p>札幌市環境教育リーダー28人（札幌市より委嘱）</p>
日時	<p>令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)、</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年4月1日(木)～7月11日(日)、8月27日(金)～9月30日(木)は派遣中止</p>
対象	一般市民
定員	設定なし
参加人数	延べ36件、899人

事業名	札幌市講師派遣制度全体会
目的・内容	<p>札幌市環境教育リーダー・環境保全アドバイザー間の情報、意見交換や交流を目的として実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 札幌市環境教育・環境学習基本方針についての説明 令和2年度派遣状況報告 令和3年度派遣状況中間報告 情報交換
日時	令和4年3月4日(金)18:30～20:00
対象	令和3年度札幌市環境保全アドバイザー委嘱者および令和3年度札幌市環境教育リーダー委嘱者
参加人数	8人〔内訳〕環境保全アドバイザー オンライン参加2人 環境教育リーダー オンライン参加6人

事業名	札幌市環境保全アドバイザー派遣制度
目的・内容	<p>環境保全活動に取り組む市民団体等に環境保全アドバイザーを派遣し、環境保全活動に取り組む市民等の意識を深めながら環境保全活動の促進を図ることを目的として実施した。</p> <p>○実施概要</p> <p>地球環境、自然保護、リサイクル、ゴミ問題等をテーマにした研修会、学習会に講師として派遣した。</p> <p>札幌市環境保全アドバイザー11人（札幌市より委嘱）</p>
日時	<p>令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)、</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年4月1日(木)～7月11日(日)、8月27日(金)～9月30日(木)は派遣中止</p>
対象	一般市民
定員	設定なし

事業名	環境活動団体の支援・協力事業（1） 親子野あそびプログラム「ちびっこ遊び隊！」2021
目的・内容	幼児とその親を対象に、幼児の五感を育て心身のバランスの取れた成長を促すとともに、自然への愛着を持ってもらうことを目的に実施した。 0歳～4歳の親子を対象に、札幌市内の身近な公園の自然の中で、簡単にできる野あそびを実際に楽しみながら伝えた。各回で手あそびなどのアイスブレイク、草花あそび・雪あそびなどの季節ごとの野あそび、絵本の読み聞かせとまとめを実施した。主催：自然ウォッチングセンター
日時	① 4月22日(木)、② 7月1日(木)、③ 8月19日(木)、④ 10月5日(火)、⑤ 10月7日(木)、⑥ 11月4日(木)、⑦ 12月7日(火)、⑧ 1月20日(木)、⑨ 1月25日(火)、⑩ 2月17日(木)、⑪ 3月3日(木)
対象	0～4歳児の親子
参加人数	延べ180人〔内訳〕①10人、②8人、③24人、④15人、⑤17人、⑥20人⑦18人、⑧19人、⑨16人、⑩19人、⑪14人
参加人数	延べ15件、304人

事業名	講師派遣パンフレット・ポスター作成業務
目的・内容	環境保全アドバイザー制度・環境教育リーダー制度の概要を掲載したパンフレットおよびポスターを作成し、市民への周知を図った。 パンフレット3,500部
日時	令和3年10月発行
対象	一般市民

事業名	こどもエコクラブ札幌事務局機能
目的・内容	こどもエコクラブの登録手続きを行い、全国事務局からの情報提供および、活動の支援や登録の促進を図った。 ・全国事務局情報の配信 ・こどもエコクラブ団体登録
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	一般市民
登録団体数	12団体

事業名	こどもエコクラブ交流会
目的・内容	市内で活動しているこどもエコクラブのクラブ間の交流を図り、活動の拡充に繋げることを目的として実施した。 ○プログラム 申込みのあったクラブを対象に「市内エコクラブの活動紹介」と「チャレンジ!クイズパズルぬりえ」を配布し、提出のあったメンバーに記念品を贈呈した。
日時	令和3年11月22日(月)～令和3年12月31日(金)
対象	こどもエコクラブ登録者
参加団体数	4団体58人

事業名	貸室・備品の提供
目的・内容	市民の環境保全活動の促進を目的に環境研修室・ミーティングルームの提供を行った。
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	一般市民
利用件数	貸室件数 1,054件 〔内訳〕環境研修室760件 ミーティングルーム294件 備品の貸出件数0件

事業名	環境活動団体の支援・協力事業（2） 「食品ロス削減講座」
目的・内容	本来食べられるはずなのに捨てられてしまっている手つかず食品や食べ残し等、いわゆる食品ロス削減のために、家庭から出る食品ロスに加え、企業やNPO法人の取組にも目を向け、「循環型社会」への意識を高めることを目的に実施した。 ①「おいしいめやすとは？～賞味期限と上手に付き合うコツ～」 期限表示の理解促進と食品ロス削減に効果的な調理法の紹介 ②「台所の“もったいない”を減らそう！」 NPO法人が行う食品ロス削減の取組とベジブロスの活用法を紹介 ③「つくる責任つかう責任そして減らす責任～こんな取組で食品ロス削減」 企業が行う食品ロス削減の取組を紹介。併せて容器包装改善による食品ロス削減の取組事例を展示 主催：公益社団法人札幌消費者協会
日時	①令和3年10月21日(木)13:30～15:30 ※新型コロナウイルス感染症の影響により9月28日開催が延期 ②令和3年10月6日(水)13:30～15:30 ③令和3年10月13日(水)13:30～15:30
対象	一般市民
定員	各回20人
参加人数	延べ57人 [内訳] ①19人、②19人、③19人

事業名	環境活動団体の支援・協力事業（4） 「令和3年度連続時事講座」
目的・内容	SDGsの11番（住み続けられるまちづくりを）、10番（人や国の不平等をなくそう）をテーマに、取り組み事例や課題を学び、今後の取り組みに資することを目的として実施した。 障がいがあっても、高齢になっても暮らし続けられる社会を目指して活動しているパイオニアの取り組みを紹介した。 ①障がい者、高齢者に優しい環境を考える ②高齢者の住まいについての取り組みと課題 ③障がいについて知ろう（心のバリアフリー、当事者目線で住みやすい共生社会を考える） 主催：公益財団法人 札幌消費者協会
日時	①令和3年10月7日(水)13:30～15:00 ②令和3年10月28日(木)13:30～15:00 ③令和3年11月11日(木)13:30～15:00
対象	札幌市民、当協会会員
定員	各回40人
参加人数	延べ57人 [内訳] ①18人、②24人、③15人

事業名	環境活動団体の支援・協力事業 (5) 「札幌ワイルドサーモンプロジェクト市民フォーラム 2022 「～漁業とのつながりをさがして～」」
目的・内容	札幌市内の野生サケの存在や札幌ワイルドサーモンプロジェクトの活動を広く市民に知ってもらうこと、および野生サケの復元に向けた議論を行うことを目的として実施した。 <ul style="list-style-type: none"> 札幌ワイルドサーモンプロジェクト活動報告 「初めて?の産卵床調査体験談」 「環境 DNA でサケさがそ!大作戦」 「札幌の市街地にカワシンジュガイ!?!」 基調講演 森 高志 さん(斜里町水産林務課) 「斜里町におけるサケ・カラフトマスの自然産卵環境の保全と再生の取り組み」 高校生の研究発表 「生分解性素材の研究～鮭皮の利用の模索～」(札幌日本大学高等学校) 「真駒内川の湧水と鮭の産卵床環境についての調査」(市立札幌藻岩高等学校) みんなでサケさがそう!フォトコンテスト優秀作品表彰式
日時	令和4年1月29日(土)14:00～16:15
対象	札幌市、全道・全国の野生のサケに感心がある市民、企業、研究者等
参加人数	120人 [内訳] オンライン113人、会場7人

事業名	コーディネート業務 (1) 「北海学園大学との授業連携事業」
目的・内容	学芸員養成課程を受講する大学生に向けて、展示物を有する博物館類似施設としての環境プラザの取り組みや課題といった現場の声を伝えることで学びにつなげてもらうとともに、環境問題について考える機会としてもらうことを目的に実施した。 <テーマ:施設の現場を学ぶ> 話題1 活動協会と指定管理者制度の関わり 話題2 環境プラザの取り組み 話題3 コロナ禍による現状 話題4 今後環境プラザが向き合うこと
日時	令和3年6月19日(土)14:20～15:00
対象	北海学園大学「博物館経営論」履修生
参加人数	17人

事業名	コーディネート業務 (2) 「藤女子大学との講義連携」
目的・内容	「市民の身近な生活課題の調査」に応じることを通し、参加大学生に環境保全などに対する課題・問題意識を醸成することを目的に実施した。 藤女子大学で行う講義「課題発見フィールドワーク」内で、環境プラザをはじめとした札幌エルプラザ公共4施設から、環境問題・消費生活・男女共同参画社会・市民活動の各テーマで講義および質疑応答を行った。
日時	令和3年9月17日(金)10:00～14:00
対象	藤女子大学の「課題発見フィールドワーク」科目履修生
参加人数	18人

事業名	コーディネート業務 (3) 「学生団体『北海道 CARP』への活動支援業務」
目的・内容	小学生に向けて環境問題を中心とした SDGs の考え方の普及啓発を行い、環境保全の意識を持つ重要性を伝えることや、SDGs や環境保全の取り組みについて検討議論する場(一緒に考えること)をとおして、小学生と大学生、大人の世代間交流を図ることを目的に実施した。 ①「SDGs すごろくで遊ぼう！」 ・アイスブレイク ・SDGs すごろくの実施 ・2, 3 回目に向けたイントロダクション ②「空気のすごさ、大解明！」 ・アイスブレイク ・空気のパワーを体験する実験 ・manifesto 作成 (きれいな空気を守るために私ができること) ③「もしこの世に電気がなかったら!？」 ・アイスブレイク ・電気がない1日のタイムスケジュール作成 ・電気がない生活体験 (紙辞書とスマホ辞書の使い比べ) ・節電manifesto 作成 共催: 学生団体北海道 Carp
日時	①令和3年11月3日(水) 13:00~14:30 ②令和3年11月27日(土) 13:00~14:30 ③令和3年12月11日(土) 13:00~14:30
対象	小学生とその保護者
参加人数	延べ34人 [内訳] ①15人、②9人、③10人

事業名	コーディネート業務 (4) 北海道大学との事業連携「プラスチック問題を考えるワークショップ」
目的・内容	プラスチック資源循環法の施行を契機に、プラスチック問題について様々な意見を出し合い、身近な環境問題として意識することを目的に実施した。 以下のテーマで、ファシリテーターからの情報提供およびグループでのディスカッションを行った。 ・アイスブレイク ・第1部「プラスチックに関する私たちのイメージと現状」 ・第2部「法律が変わる、私たちの暮らしは…？」 主催: 北海道大学環境社会心理学研究室 企画・運営: 任意団体 snug
日時	令和3年10月30日(土) 13:30~15:30
対象	一般市民
参加人数	13人

事業名	環境中間支援会議北海道との連携事業
目的・内容	ネットワークに加わり市内・道内の環境関連施設との連携を図り、情報共有や連携事業を継続的に行うことを目的に実施した。 <環境中間支援会議北海道> (1)ネットワーク全体での取り組み ・札幌を中心とする北海道内の環境保全活動に係るセミナーや事業の情報提供 ・環境中間支援会議・北海道ホームページ「環境☆ナビ北海道」の運営 (2)生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク ・書面会議 令和3年4月27日(火)実施 ・事業「いきものつながりオンラインクイズラリー2021」実施 実施期間: 令和3年7月22日(木)~令和3年8月17日(火) (3)CISE(Community for Intermediation of Science Education)ネットワーク ・オンライン会議 全3回実施 ①令和3年7月7日(水)、②12月8日(水)、③令和4年3月24日(木)
日時	令和3年4月1日(木)~令和4年3月31日(木)

参加団体	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人北海道移動市民環境ネットワーク ・札幌市環境局環境都市推進部環境政策課 ・公益財団法人北海道環境財団 ・北海道環境生活部環境保全局環境政策課 ・環境省北海道環境パートナーシップオフィス ・環境省北海道地方環境事務所 環境対策課
------	---

ウ 環境教育・学習の推進業務

事業名	小・中・高への学習対応業務 講師派遣・見学の実施
目的・内容	環境教育を広げることを目的に、小学校の総合学習等で活用できる学習プログラムを提供や施設見学の受け入れ、講師派遣を実施した。
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	小学校、中学校、高校などの教育機関
参加人数	延べ20件〔内訳〕①講師派遣15件、②施設見学5件

事業名	施設見学対応業務 (1)
目的・内容	展示物の解説およびワークショップにより、環境問題に関心を持ち、自分たちの暮らしを見直すきっかけをつくることを目的に実施した。 環境プラザ内の展示物を使った解説や、アクティビティなどの体験プログラムを実施した。また、見学プログラムに使う物品を整理し、汎用化を行った。
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	市民（教育機関、児童会館、大学、市民団体等）
参加人数	延べ12件、214人

事業名	施設見学対応業務 (2) オンライン見学
目的・内容	オンラインを活用した展示物の解説およびアクティビティにより、環境問題に関心を持ち、自分たちの暮らしを見直すきっかけをつくることや教職員や学童保育・デイサービスの職員など、今まで主に子どもを引率して見学に訪れていた指導者層に向けて告知することで、オンラインを活用したいニーズに応えることを目的に実施した。 ・展示物解説（展示物をカメラで撮影し、映像を共有して解説） ・アクティビティの実施
日時	令和3年7月12日(月)～令和4年3月31日(木)
対象	一般市民（教育機関、児童会館、大学、市民団体等）
参加人数	なし

事業名	施設見学対応業務 (3) 見学プログラムの汎用化に伴う物品作成について
目的・内容	アクティビティの使用物品を作成することで、将来的なキット化を見据えた汎用化を行うことを目的に実施した。 「鳥のくちばしビンゴ」で使用するシールケースを作成した。
日時	令和4年3月15日(火)

事業名	施設見学対応業務 (4) 見学誘致パンフレットの印刷・発送業務
目的・内容	札幌市環境プラザで実施している見学による学習支援を多くの市民に知ってもらい、利用を促進するためにパンフレットを送付した。 パンフレット2,000部
日時	令和4年3月発行
対象	一般市民

事業名	環境教育教材の貸出業務 (1)
目的・内容	環境教育教材の貸し出しを通し、学校教育および市民活動等での環境保全・環境教育の推進を図ることを目的に実施した。
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	一般市民
貸出件数	72件

事業名	環境教育教材の貸出業務 (2) 環境教育教材の追加
目的・内容	ニーズが想定できる教材数点を新規に導入し、借用教材として対応可能な幅を広げることで、環境保全・環境教育活動のさらなる推進を図った。 ・ライフジャケット ・ウェーダー ・着替え用テント
日時	令和3年7月15日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	一般市民
購入物数	延べ10点[内訳]①2点、②3点、③5点

事業名	指導者向け研修 (1) 「Growing Up WILD 養成講座」
目的・内容	環境教育に関する学習・資格取得の機会を作ることで、環境教育分野の指導者を増やし、環境活動の裾野を広げることや、新型コロナウイルス感染症の影響下でも、オンラインを活用して、同じ興味関心を持つ層の関わり合いや学ぶ機会を創出することを目的に実施した。 一般財団法人公園財団が日本での管理・運営を行っている環境教育プログラム「プロジェクトワイルド」の種類の一つ「Growing Up WILD」について、認定ファシリテーターによる資格取得に必要な講義、アクティビティを実施した。 ・ファシリテーター 二杉 寿志さん (おたる自然の村公社 指導課長)
日時	令和3年11月23日(火・祝)9:00～16:00
対象	幼児教育、小学校教育に関わる教員や施設職員、野外施設の職員またそれらを目指す学生などで「Growing Up WILD」資格取得を希望する人
定員	15人
参加人数	9人

エ 普及啓発企画業務

事業名	アウトリーチ事業 (1) 「環境プラザがやってきた in エコチルまつりバーチャル2021」
目的・内容	環境プラザの動画を出展することにより、多くの人に日常の中で取り組める活動について考えるきっかけを提供することを目的に実施した。 視聴者が日常生活の中で取り組めるエコな活動について考えられる動画「360° エコまちがいさがし」を作成し、施設紹介とともに公開した。
日時	令和3年8月7日(土)10:00～20日(金)16:00
対象	一般市民
アクセス数	ブースアクセス 731件

事業名	アウトリーチ事業 (2) 「環境プラザがやってきた in みんならウィーク」
目的・内容	環境プラザが企画協力することにより、多くの人目の目に留まる機会環境問題を考えるきっかけを提供するとともに、環境プラザの取り組みを広く周知することを目的に実施した。 イベント内の札幌市環境局が担当する「昆虫食」をテーマにしたコーナーについて、内容の提案および演者として出演した。 主催：吉本興業株式会社 協力：北海道、札幌市
日時	令和3年8月8日(日) 担当部分 16:00~16:10
対象	一般市民
アクセス数	集計なし

事業名	アウトリーチ事業 (3) 「環境プラザがやってきた in 第15回環境科学展」
目的・内容	以下を目的に実施した。 ・日常の中で環境問題を意識するきっかけを提供する。 ・環境プラザの取り組みを広く周知する。 環境プラザの2020年と2021年の取り組みを紹介するパネルと、施設や主催事業の紹介動画、水をテーマにした子ども向け動画を展示した。 主催：札幌市青少年科学館
日時	令和3年10月27日(水)10:00~11月7日(日)16:00
対象	一般市民
参加者数	7,486人

事業名	アウトリーチ事業 (4) 「環境プラザがやってきた in ゼロカーボン北海道・SDGsに貢献する企業」
目的・内容	環境プラザの動画を展覧することにより、多くの人に日常の中で取り組める活動について考えるきっかけを提供することを目的に実施した。 環境プラザを紹介するポスターと動画を公開した。 主催：読売新聞北海道支社
日時	令和3年11月20日(土)10:00~23日(火)17:00
対象	一般市民
アクセス数	190件

事業名	アウトリーチ事業 (5) 「環境プラザがやってきた in 環境広場さっぽろ2021」
目的・内容	環境プラザのポスターや動画を展覧することにより、多くの人に環境プラザの取り組みを広く周知することを目的として実施した。 オンラインの会場に、ポスターや動画を展覧した。 ①札幌市環境局ブース ・環境プラザ2020、2021年度の取り組み紹介ポスター ・環境プラザのオンライン見学紹介動画 ②活動協会ブース 施設紹介の素材動画を提供（主導する子ども事業課が動画を作成） 主催：札幌市 特別協力：株式会社アドバコム
日時	令和4年1月8日(金)10:00~14日(木)16:00
対象	一般市民
アクセス数	① 152件、②332件

事業名	アウトリーチ事業 (6) 「環境プラザがやってきた in 環境報告書展」
目的・内容	環境プラザのポスター・パネルを出展することにより、多くの人に環境プラザの取り組みを広く周知することを目的に実施した。 オンラインの会場に、以下の内容をポスターとして出展した。 ・環境プラザリーフレット ・環境プラザ講師派遣制度パンフレット 主催：札幌市
日時	令和4年1月8日(金)～14日(木)
対象	一般市民
アクセス数	241件

事業名	アウトリーチ事業 (7) 環境プラザがやってきた in 「幌西児童会館」
目的・内容	日常生活に環境の視点を取り入れ、自分たちが取り組める活動について考えるきっかけを提供することや、環境プラザの取り組みを知ってもらう機会とすることを目的に実施した。 ○出展内容 ・環境プラザの展示物解説を交えた施設の紹介 ・プログラム「ECO まちがいさがし」
日時	令和4年1月18日(火)13:30～14:30
対象	札幌市幌西児童会館の幌西エコプロジェクトメンバーの小学生
参加人数	42人

事業名	普及啓発事業 (1) 「環境プラザ主催こどもエコクラブ「さっぽろあそエコ団」」
目的・内容	子どもたちに札幌にある自然の中で体験学習の場や自らが考える機会を提供し、環境保全の意識をもつきっかけとすることや、経験をアウトプットする機会を設け子どもたちの学びを形にすることで、保護者や市民の方々にも環境への興味関心を持ってもらうと共に、こどもエコクラブを周知する機会とすることを目的に実施した。 ①オリエンテーション動画を作成し、参加者に配信した。 ②三樽別川で、川の環境についての解説や生き物の捕獲と観察を行った。 講師「鈴木義行さん(札幌市環境教育リーダー)」 ③「NPO法人 カラカネイトトンゴを守る会」の行事「昆虫採集教室」に参加しトンゴの捕獲と観察、標本づくりをとおして生物多様性について学んだ。 ④安春川で、川の環境についての解説や生き物の捕獲と観察を行った。 講師「鈴木義行さん、本富寿美恵さん(札幌市環境教育リーダー)」 ⑤ふりかえりとして、②～④の活動をまとめた。 ⑥三角山で、三角山についての解説、植物や生き物の観察を行った。 講師「矢島慶子さん(札幌市環境教育リーダー)」 ⑦参加者の保護者を対象にこれまでの活動を発表した。
日時	①6月 オリエンテーション動画配信のため時間は参加者の任意。 ②令和3年7月17日(土)13:00～16:00 ③令和3年8月1日(日)9:30～15:00 ④令和3年8月21日(土)13:00～16:00 ⑤令和3年10月2日(土)13:00～16:00 ⑥令和3年10月23日(土)13:00～16:00 ⑦令和3年11月6日(土)13:00～16:00
対象	①②④⑤⑥小学生 ③⑦小学生とその保護者
定員	15人
参加人数	延べ106人〔内訳〕①集計なし、②15人、③23人、④12人、⑤13人 ⑥15人、⑦28人

事業名	普及啓発事業 (2) 「森のようちえん」
目的・内容	<p>幼児期から自然に触れ、自然の面白さや大切さに気づききっかけとすることと、都市型の自然と定山溪の自然豊かなフィールドの双方を活用し、日常でも行楽などの非日常のタイミングでも自然に触れる機会を増やし、さまざまな形で楽しみながら環境への気づき、自然への理解を促す機会とすること、また、今まで培った事業ノウハウを組み合わせ、財団が持つ複数のフィールドやプログラムを活かした事業展開を行うことを目的に実施した。</p> <p>①環境プラザ編・秋 木や葉っぱを探して集める宝探しや集めた植物を使って工作を行った。</p> <p>②定山溪自然の村編・秋 森の中での宝探しや夕食づくり、薪割り体験を行った。2日目には葉っぱでランタンを作り持ち帰った。</p> <p>③環境プラザ編・冬 雪の上を歩き回り雪の中に埋まったものを探し、雪で型抜き、トンネル作りを行った。そりすべりも行った。</p> <p>④定山溪自然の村編・冬 雪上かるたやアイスクリームづくり、チューブすべりをして遊んだ。2日目はスノーシューを履き、森探検をして動物の足跡や鳥を観察した。</p> <p>共催：札幌市定山溪自然の村</p>
日時	<p>①令和3年10月17日(日)10:00~12:00</p> <p>②令和3年11月7日(日)13:00~8日(月)11:00 <宿泊></p> <p>③令和4年1月23日(日)10:00~12:00</p> <p>④令和4年2月6日(日)13:00~7日(月)11:00 <宿泊></p>
対象	未就学児とその保護者
定員	①③10組(1組2~4人)、②④3組(1組5人以内)
参加人数	延べ19組62人 [内訳] ①7組24人、②3組10人、③7組20人、④2組8人

事業名	普及啓発事業 (3) 子ども向け事業 「ムシできない話~カブトムシと暮らして学ぶ外来生物の話~」
目的・内容	<p>人間がペットとして持ち込み、自然に定着した外来生物による生態系への影響や生き物の正しい飼い方を伝え、参加者が実際に飼育することを通して、自然との関わり方と生物多様性の保全について考え、学ぶ機会とすることを目的に実施した。</p> <p>外来生物による生態系への影響を、実際の外来昆虫や国内外の昆虫を見比べながら伝えた。</p> <p>参加者にカブトムシの幼虫を渡し、実際に国内外来種であるカブトムシを飼育することによって生き物との関わり方について主体的に考え、生物多様性の保全に対する意識を高めるため、その正しい飼育方法を伝えた。</p>
日時	令和3年12月4日(土)13:00~14:30
対象	小学生とその保護者
定員	20組
参加人数	43人

事業名	普及啓発事業（4） 「小さなコオロギが世界を変える～Small Crickets Can Change the World～」
目的・内容	環境問題解決や持続可能な社会の実現のための方法の一つとして昆虫食を紹介し、体験を交えつつ専門家の講演を提供することで、参加者に昆虫食が注目されている背景を考えてもらうことや、日常の中で環境に関心を向けるきっかけとすることを目的に実施した。 昆虫食としてコオロギに注目したきっかけや実際の活動の様子を紹介、今後研究や事業を通して目指している社会の仕組みづくりについてお話いただき、実際にコオロギ醤油をかけた豆腐の冷奴を食べて、昆虫食を体験した。 講師：葦苺 晟矢 氏（株式会社エコロジー 代表取締役 CEO）
日時	令和4年2月5日（土）13：00～14：30
対象	一般市民
定員	① 会場参加 30人 ② オンライン定員設定なし
参加人数	延べ9人 [内訳] ①8人、②1人

事業名	展示コーナー等の活用「あそびバ！エコプラザ」
目的・内容	NPO・企業・学生・市民団体等がプログラムを実施する機会を設けることで、団体の環境活動を支援すること、参加者に環境保全に関する多様なプログラムを提供し、環境問題解決に向けた意識の啓発と行動を喚起することを目的に実施した。 <出展団体> ・札幌市環境プラザ ・（公財）札幌消費者協会 環境研究会 ・北海道紙芝居研究会 かぜるん ・MRM ・特定非営利活動法人 コアトル ・一般社団法人日本風呂敷文化協会 ・だがしやプロジェクト ・ガールスカウト北海道第10団
日時	令和3年4月10日、10月9日、11月13日、12月11日、令和4年1月8日 2月12日、3月12日（土）いずれも土曜日 11：00～16：00
対象	小学生
定員	設定なし
参加人数	延べ125人

オ その他の業務

事業名	相談業務
目的・内容	環境保全に関する多岐・多種にわたる問題に対し専門の相談員が応えると共に、講座などの実施をとおして環境保全活動の啓発・促進を図ることを目的に面談および電話、メールによる環境相談を行った。 相談員：NPO 法人環境活動コンソーシアムえこらぼ
日時	令和3年4月1日（木）～令和4年3月31日（木） 相談員の相談（祝日を除く毎月第2、4木曜日）13：00～16：00
対象	一般市民
定員	設定なし
相談件数	34件 [内訳] ①職員対応 24件②相談員対応 10件

事業名	環境相談スペシャル講座（1） 「ゼロカーボンシティさっぽろとわたしたちの暮らし」
目的・内容	講座形式で実施することで、より多くの方の環境問題・環境保全に関する相談希望を満たし、講座内容をオンラインで発信する事で広く知識を広める機会とすることや、札幌市の担当者に「気候変動対策行動計画」やそれに関わる取り組みを説明してもらうことを通して、参加者が少しでも自分ごととして感じられる機会とすることを目的に実施した。 <テーマ講演> ・気候変動対策行動計画についての講演 講話：林 恵子さん（札幌市環境局 環境政策課 気候変動対策担当係長） ・家庭向け再エネ拡大に関してなどの講演 講話：堤 勝則さん（札幌市環境局環境エネルギー課環境エネルギー係長） 鎌田 浩伸さん（同課 再生可能エネルギー推進担当係長） 海鋒 明久さん（同課 建築物ゼロエネルギー化推進担当係長） 企画運営：NPO 法人環境コンソーシアムえこらぼ 協力：NPO 法人北海道グリーンファンド
日時	令和3年6月3日(木)10:30~12:00
対象	一般市民・事業者
定員	定員設定なし
参加人数	26人

事業名	寄附受理に関する手続き
目的・内容	物品等の寄付の申し出状況について、札幌市担当部局へ連絡、的確な事務処理を行う。令和3年度の申請はなかった。

カ 札幌市環境プラザ運営協議会運営業務

事業名	札幌市環境プラザ運営協議会
目的・内容	札幌市環境プラザの運営及び事業を効果的・効率的に行い、広く市民の意見を反映させることを目的に実施した。 ①第1回 ・令和2年度事業報告 ・令和3年度事業計画 ②第2回 ・令和3年度事業中間報告 ・令和4年度事業計画 ・意見交換
日時	①令和3年6月29日(火)18:30~19:30 ②令和4年3月14日(月)16:00~18:00
対象	運営協議会委員
参加人数	延べ14人〔内訳〕①7人、②7人

(4) 情報センター

【自己評価】

エルプラザ公共4施設に関する分野に加え、SDGsの17のゴールや季節、時勢にあったテーマを設定し、来館者に問題提起することで図書への誘因を行う意識啓発事業に力を入れた。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う休館期間においても、施設の外を通る通行者から見えるよう意識啓発のための掲示を行い、情報センターを認知し関心を持っていただくような工夫を重ねた。休館を挟んでも一日当たりの貸出数や来館者数が極端に減少しなかったのは、このような取り組みが実を結んだ結果だと考える。

図書館というイメージを持っている市民も多いため、図書を借りるだけでなく次のアクションへのサポートを行うスペースとして市民へのPRを進めたい。自ら学びの場を創出したり、活動の場として情報センターを活用するなどという、能動的な学びを支援するための環境整備や対応を引き続き行う。

ア 情報収集・提供の取り組み

事業名	図書等貸出・整理・管理業務
目的・内容	市民への蔵書の貸出を行った。また、月1回の図書整理日に蔵書状況の把握や督促、新着資料等の整理を行った。
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	一般市民
受講料	無料
定員	なし
参加人数	なし

事業名	情報コンシェルジュ業務／視聴覚資料活用事業 「LIFEは自分たちでつくる」
目的・内容	道内で自然豊かな環境へと移住し、地域に根付きながらキャリアを進めるロールモデルをゲストとして迎えトークや図書紹介を行うことで、参加者に向けて新しい生活様式における自分らしい仕事の選択、道内の地方における持続可能な地域づくりについて考えるきっかけの提供を目的に実施した。 講師：絹張蝦夷丸さん（株式会社 Earth Friends Camp 代表取締役）
日時	令和4年2月5日(土)14:00～15:30
対象	一般市民
受講料	500円
定員	20人
参加人数	11人

事業名	情報コンシェルジュ業務 「多様な人と”描いて”場をつくる～グラフィックファシリテーション」
目的・内容	近年多様な人材を場をつくる技術のひとつとして注目されているグラフィックファシリテーションが、具体的にどのような場面で使え、自分たちの仕事や活動にどのように生かせるかを学び、取り入れるきっかけの提供を目的に実施した。 講師：水口綾香さん（防災したっけ代表）
日時	令和4年3月13日(日)14:00～16:00
対象	一般市民
受講料	1,000円
定員	20人
参加人数	12人

イ 情報交流の取り組み

事業名	視聴覚資料活用事業 「SDGs オンライン読書会」
目的・内容	札幌エルプラザ情報センターの所蔵資料を活用して事業を行うことで、4分野および SDGs に対する興味関心を高めるきっかけを提供することを目的に実施した。課題図書「さよなら、俺たち」清田隆之著
日時	令和3年5月28日(金)18:00~20:00
対象	一般市民
受講料	無料
定員	15人
参加人数	4人

事業名	視聴覚資料活用事業／男女共同参画センター共同事業 「行動したい大学生のためのモヤモヤ解消オンライン読書会『コミュニティオーガナイズって?~ほしい未来を諦めないための方法~』」
目的・内容	行動したいと考えている若年層が行動するための一歩とすること、参加者同士の交流を深め、学生の中心としたグループ、コミュニティの発生に繋げることを目的に実施した。 課題図書:「コミュニティ・オーガナイズ」鎌田華乃子著 共催団体:SDGs Action Students of HOSEI (SASH), 任意団体 snug
日時	令和3年8月23日(月)17:00~19:00
対象	オンラインで参加可能で、社会的な課題の解決に向けた取り組みに興味のある大学生
受講料	無料
定員	20人
参加人数	8人

事業名	視聴覚資料活用事業／男女共同参画センター共同事業 「あなたは『一般男性』ですか?~他人事で済ませたくない、生きづらさと男らしさの話」
目的・内容	社会構造や日常生活の中で露見される男性らしさへの考え方や、男性性との向き合い方をテーマに、講演と参加者同士のディスカッションを行うことで、ジェンダー課題を自分事として捉えるきっかけの提供を目的に実施した。 講師:清田隆之さん(桃山商事)
日時	令和4年3月9日(水)19:00~21:00
対象	性自認が男性の方
受講料	1,000円
定員	30人
参加人数	12人

事業名	視聴覚資料活用事業／男女共同参画センター共同事業 「エルプラザ・シネマ」
目的・内容	介護をされている方に限らず、さまざまな世代の方に向けて性別役割分担意識に捉われない介護の重要性を発信することや、情報センターで収集している男女共同参画社会、市民活動、消費生活、環境保全に関する映像資料などの情報発信を行い4分野に関する興味関心を高め、利用率を向上や蔵書する各分野の資料を活用することを目的に実施した。
日時	令和4年3月15日(火) ①10:00~12:00 ②14:00~16:00
対象	札幌および近郊に居住する一般市民
受講料	無料
定員	各回20名
参加人数	①13人 ②13人

ウ 情報発信・活用事業の取り組み

事業名	図書紹介事業 「SDGs 啓発展示」
目的・内容	来館者に札幌エルプラザ情報公共4施設の専門4分野（男女参画、市民活動、消費生活、環境保全）および SDGs に対する興味関心を高めるきっかけを提供することを目的に実施した。休館期間には、館外を通る市民に向けての啓発掲示を行うなどを工夫した。（展示回数：全 33 回）
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
対象	一般市民
受講料	無料
定員	なし
参加人数	展示期間内の貸出冊数 131 冊、貸出回数のべ 144 回

事業名	情報誌「りぷるさっぽろ」の発行
目的・内容	市民に向け、男女共同参画の意識の浸透と男女共同参画センターの機能の周知を図ることを目的に情報誌を発行した。 ①54号「中小企業のための『女性活躍』戦略～札幌のリアルな声から」 令和3年9月発行 ②55号「静かな貧困～声をあげられない女性たち」 令和4年3月発行 ※発行部数（各号 5,000 部） ※主な配布先（市内女性団体、札幌市関係、道内外関係機関等）
日時	令和3年9月、令和4年3月
対象	札幌市内、札幌市近郊に居住または通勤する方
受講料	無料
定員	なし
参加人数	なし

エ 情報発信支援の取り組み

事業名	情報スペースの活用
目的・内容	市民活動団体やサークル団体、企業が活動の成果発表等を実施することで活動の推進力をつける足掛かりにすること、イベント参加者に4分野やSDGsに関する新たな視点や気づきを得る機会を提供することを目的に実施した。 ①情報コンサルジュ業務「多様な人と”描いて”場をつくる～グラフィックファシリテーション」の会場として活用 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、団体からの利用申込なし
日時	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木) ①令和4年3月13日(日)14:00～16:00
対象	市民活動サポートセンターの登録団体、男女共同参画センターの有料貸室の登録団体
受講料	無料
定員	なし
参加人数	なし

(5) 共通事業

【自己評価】

昨年度に引き続き、これまで市民や市民活動団体、施設近隣の企業等とともに取り組んできた共通事業は、規模を縮小して実施した。関係を築いてきた団体や企業等と直接かかわって進めることはできなかったが、単に辞めると判断するのではなく札幌エルプラザ館内で関連する展示等を行うことで、職員ができる形で継続する様子を来館者へ周知でき、次年度につながりを残すことができたことは評価できる。次年度以降も新型コロナウイルス感染症の影響は残ることが予測されWEB配信やSNSでの発信をはじめ、活動の場の創出や活動の意義を伝える新しい機会を提供し、市民活動への理解と参加促進を図る事業が必要である。

【事業概要】

事業名	「キャンドルナイト in エルプラザ」
目的・内容	「1年中で一番昼が長い夏至の日、夜8時から10時までの2時間、みんなで一斉に電気を消して、環境や平和、世界の人々に思いを馳せる静かで豊かな時間を持つ」というキャンドルナイトの趣旨に賛同し、事業をとおして日常生活を振り返る機会を提供することを目的として実施した。 1階エントランスにキャンドル及びキャンドルナイトのポスターを展示し、日常生活を振り返る機会を提供した。 ※なお、札幌エルプラザは令和3年7月11日(日)まで緊急事態宣言に伴い臨時休館していたが、新型コロナウイルスワクチン接種会場として一般市民の来館があったため、特例的にその来館者向けの展示として、実施した。 また、キャンドル点灯の様子をフェイスブックへ投稿し、上記以外の市民に向けてキャンドルナイトの事業を周知した。
日時	令和3年6月15日(火)～6月21日(月)
対象	一般
受講料	無料
定員	設定なし
参加人数	集計なし

事業名	「北8条通アマとホップのフラワーロード」
目的・内容	公共4施設、地域・企業・行政などが協働で地域の企画に参加することで、連携と公共4施設の広報を目的に実施した。 令和元年度まで北8条通沿いに位置する企業(団体)・北区地域振興課・北区土木部・鉄西まちづくりセンター等との協働で進めてきた植栽は、本年は主催者が行い、維持管理・刈入れ・札幌エルプラザ館内での広報活動を施設職員が担い実施した。 ①植栽後の花壇の維持管理(水やり、雑草除去等) ②刈り入れ作業 ③「北8条アマとホップのフラワーロード事業」の札幌エルプラザ館内での広報活動(ドライフラワー制作、展示等)
日時	令和3年6月16日(水)～10月13日(木) ※1階エントランスに展示したドライフラワーは12月14日まで展示
対象	札幌市民
定員	設定なし
参加人数	集計なし

3 情報センター利用状況・図書等管理状況

【自己評価】

令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため計139日間休館していたことの影響により、利用人数が37,608人（前年度46,569人）で約20.4%減少、図書の貸出数は3,294点（前年度4,492点）で約26.6%減少となった。しかし、一日あたりの数値で見ると、利用人数は164人（前年度165.1人）、貸出数は14.5点（前年度15.9点）と、それぞれ微減に留めることができた。これは、4分野やSDGsの17のゴール、季節や時流に合わせたテーマで図書展示を行い、利用者が実際に本を手にする機会を増やしたことや子ども向け図書を絵本と児童書に分け学齢期に合わせて並べたり、近年受け入れの増えているアイヌ関連の図書のコーナーを設置したりと図書の探しやすさを向上させたことが要因だと考える。

また、休館期間を用いて書庫に保管されていた図書の除籍を行う、特別蔵書点検を業者に一括で委託して不明本の数を抑えるなど、所蔵データの正確性の向上を図ったほか、RPAの導入で図書登録の作業を時間短縮する等、事務的な作業の効率化を進めたことで、利用者ニーズの把握やレファレンスに力を注げるようになった。

今後も利用者にとっての利便性を追求しながら、図書や展示をきっかけとした4分野への興味関心を引き出すため、効果的な環境づくりと情報発信を行っていく。

(1) 図書等管理状況

	前年度までの所蔵状況	令和3年度新規所蔵状況	令和3年度廃棄状況(再掲)	令和3年度登録内容更正状況	令和3年度末所蔵状況	令和3年度修繕状況
男女共同参画センター	29,211	181	25	467	28,900	0
消費者センター	5,710	94	10	1	5,795	0
市民活動サポートセンター	4,273	172	15	0	4,430	0
環境プラザ	8,880	136	8	0	9,008	0

(2)利用状況

I 来館者および登録者数

(人)

区分	項目	
1	来館者数	37,088
2	新規登録者数	200

II 図書・視聴覚資料等貸出数

区分	項目			
1	図書・視聴覚資料 貸出数(冊)	男女共同参画センター	1,709	3,294
		消費者センター	529	
		市民活動サポートセンター	195	
		環境プラザ	861	
合計			3,294	
2	AVブース利用数(人)	32	70	
3	PC(インターネット)利用数(人)	0		
4	利用者端末(図書検索)利用数(人)	38		

III リクエスト数

(冊)

区分	項目		
1	男女共同参画センター	3	11
2	消費者センター	4	
3	市民活動サポートセンター	1	
4	環境プラザ	3	
合計			11

IV レファレンス等職員対応分

(人)

区分	項目	
1	レファレンス	600
2	一般問合せ等対応	326
合計		926

V 視察・見学

(人)

区分	項目	
1	視察・見学者数	9

4 利用者からの意見概要

【自己評価】

利用者からの意見把握については1階エントランスに「ご意見箱」を設置(回答を1階エントランスに掲示)、有料貸室の鍵ボードに「利用票」をはさみ、利用者からご意見・ご要望を記入していただくことで、適宜対応している。

令和3年度は、ご意見箱に7件の投書をいただいた。新型コロナウイルス感染症についてや駐車場についてなど様々なご意見をいただいたが、昨年度に引き続き、フリーWi-Fi等のネット環境を求めるご意見が多く寄せられた。現時点では貸出用Wi-Fiを用意し対応しているが、今後時代に沿って導入を検討していく必要があると考えられる。香りのエチケットについてもポスター掲示についてご要望をいただいたのちにすぐにポスターを掲示したことで、利用者にも香りに過敏な方がいることを周知することができた。

利用票からいただいた改善を求めるご意見については、指摘箇所の清掃や補修を行うなど都度対応した。また、警備・案内業務や清掃業務を行う委託業者とも日常的に意見・要望を共有した上で対応し、円滑に運営することができた。

今後とも利用者の声には迅速に対応し、利用者の施設利用時の満足度向上に努めていく。

(1)ご意見箱から

	回収日	ご意見	コメント
1	4月4日	4Fのゴミ箱のフタと身ごろの表示がいつも違う	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 施設を利用する皆さまの使いやすさに繋がるご意見をいただき、ありがとうございます。 ご不便をおかけし大変申し訳ございませんでしたが、今後は職員の施設巡回時や清掃時などに改めて点検を行うようにし、再発防止に努めて参ります。 引き続き、お気づきの点などございましたらご意見、ご要望をお寄せください。 どうぞよろしくお願いいたします。
2	8月1日	「まんえん防止」のために文化施設(図書館など)を閉館する理由が不明である。 市長は文化施設を閉館する科学的な根拠を説明すべきである。 説明できなければ退職してください。 また、閉館している期間分の税金を返してください。 市職員の給与をカットして市民に返してください。 行政のサボタージュは許さない。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 今回は貴重なご意見を頂きありがとうございます。 今回のご意見は札幌市へ伝えさせていただきます。 市政へのご意見については札幌市役所内にある「市民の声を聞く課」でも受け付けています。 札幌市総務局広報部市民の声を聞く課 電話番号：011-211-2042 ファクス番号：011-211-5165 よろしくお願いいたします。
3	11月27日	駐車場に荷物台車を常駐して下さい。 2台が良いです。 講習会で使う物品が多い場合、1階正面の台車置場まで取りに行くのが面倒です。 利用者が使いよくしてください。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 荷物台車につきまして、駐車場と公共施設は管理運営団体が異なります。公共施設利用者様の荷物の搬入には、お手数ですが施設内の台車を利用させていただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。 引き続き、お気づきの点などございましたらご意見、ご要望をお寄せください。 どうぞよろしくお願いいたします。
4	11月29日	大変すばらしい施設で市民活動にはかせない場所で、とても感謝しています。 コロナ禍において人々が集うことが難しくなっている現在、wifi環境があれば、一層市民の活動の助けになると感じます。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 今回は貴重なご意見いただきましてありがとうございます。 wifi環境につきましては、2F市民活動サポートセンターに市民活動団体のみみなさんにご利用いただける無料のwifi環境があるほか、有料貸室ご利用の際は、有料になりますが貸出用ポケットwifiの用意もごございます。ご活用いただければ幸いです。 引き続き、お気づきの点などございましたらご意見、ご要望をお寄せください。 どうぞよろしくお願いいたします。

	回収日	ご意見	コメント
5	12月10日	PCを有線で使えるようにして欲しいです。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 今回は貴重なご意見頂きましてありがとうございます。 ご不便をおかけして申し訳ございません。 現在、館内に有線の設備はございませんが、貸室ご利用の際に有料の貸出用ポケットwifiをご利用してインターネットに接続して頂く事ができますので、そちらをご活用頂けると幸いです。 引き続き、お気づきの点などございましたらご意見、ご要望をお寄せください。 どうぞよろしく願いたします。
6	12月12日	5省庁のポスター（消費者庁・文科省・厚労省・経産省・環境省）の香に困っているポスターを張ってくださいませんか。 私は化学物質過敏症の患者です。 今まで〔札幌市香りのエチケットその香り苦手な人がいます〕ポスターをエレベーターに張ってくださいありがとうございます。国が作成した〔その香り困っている人がいるかも〕も張ってくださいませんか。 消費者庁公式HP内 2021年8月13日 PDFデータです。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 この度は情報提供いただきありがとうございます。該当のポスターを館内各所に掲示いたしました。今後も多くの方が利用する公共の施設として、皆さまに気持ちよく利用していただけるよう取り組んで参ります。 引き続き、お気づきの点などございましたらご意見、ご要望をお寄せください。 どうぞよろしく願いたします。
7	2月18日	2022年2月16日16:40 2F 市民活動サポートセンターの受付に座っておられた男性、マスクをあごまで下げて鼻と口を出しておられました。 私が近づいたときにはせきばらいも。 一応マスクをしているということは体質的にもつけられてないわけでもないと思われます。 もし一時的にマスクをするのが苦しいのなら、人前ではなく別の場所で外してはどうでしょうか。 一応付けているなら、人前では口と鼻をおおっていただきたい。	いつも札幌エルプラザ公共4施設、札幌市市民活動サポートセンターをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 この度は施設利用時はマスクの着用のご協力をお願いしている立場にありながら、一時的にマスクを下げていたスタッフがいたことでご不安な思いをさせたことに対し深くお詫び申し上げます。札幌エルプラザ公共施設の職員につきましても、利用者の皆様と同様にマスクを着用することとしております。 該当スタッフにつきましては、一時的にマスクを下げていたところではありましたが、ご意見にありますとおり、何らかの事情によりマスクを下げる又は外す場合においては利用者と直接対応する場所以外で行う配慮が必要でした。 今一度全職員に対し、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、マスク着用とマナーに関して伝え、皆様にご不安なく利用いただけるよう努めて参ります。 引き続き、お気づきの点などございましたらご意見、ご要望をお寄せください。どうぞよろしく願いたします。

利用日	時間区分	部屋	団体名	意見	回答	分野
4月6日	午後	研修室1	ルスカ	窓がかたくて閉まりませんでした。	警備・案内業者が貸室点検時に窓閉しました。	部屋
4月18日	夜間	特別会議室	北海道エアロビック連盟	ボールペンがインク切れでした。	インクを交換しました。	備品
4月19日	夜間	研修室1	NPO法人 和・ハーモニー音楽療法研究会	奥の二つの机、開けなかったです。御確認をお願いします。	施設職員が点検するも特に異常はありませんでした。	備品
4月27日	午後	健康スタジオ1	ヤスコ会	室温も50%になると良いですね。	要望として承りました。	部屋
7月19日	夜間	健康スタジオ1	バレエサークル「シェネの会」	更衣室の臭いが気になります。たぶん長時間使用していなかったため封水が切れてしまったかと思います。シャワー室にバケツでも水を流すと臭いが消えることが多いです。	清掃業者に対応をお願いしました。	部屋
7月24日	午後	研修室2	片づけジョーズ	スクリーンが自然に下がって来た、こわれているのか確認をお願いします	施設指導員が点検するも異常ありませんでした。	備品
7月25日	午後	研修室4	ユニバーサル友の会	使用後ドアのカギが入らない	まれにドアの噛み合わせが原因で鍵が回らないときがあるため、ドアを押しながら回すことで施錠可能です。団体への旨をご説明しました。	部屋
7月25日	午後	中研修室BC	榊木ガラカ企画	時計(B)止まっています。	電池を交換し、正常に稼働する事を確認済みです。	部屋
10月2日	午前	洋和裁室	おおのニットカットソー	まどのブラインドが上がりません。来たときから下がっていました。	修繕のため業者に対応依頼し、修繕しました。	部屋
10月12日	午前	健康スタジオ1	ヘルシーダンス	床に黒いよごれがある。	清掃業者に対応をお願いしました。	部屋
10月14日	午後	料理実習室	北海道コリアン文化交流会「サランの会」	レンジ3番つまみ1/2となっていた。	施設職員が予備のパーツと交換しました。	備品
10月15日	午後	洋和裁室	ミンシでキルト	ブラザはミンシが縫えませんでした。机に札しております。	施設職員が点検し、修理済みです。	備品
10月21日	午後	料理実習室	(公社)札幌消費者協会	手洗用のソープを備品として付けて頂けると助かります。	要望として承りました。	備品
10月26日	午前	健康スタジオ1	ヘルシーダンス	ヘルシーダンスは11月も健康スタジオIで、5回あります。マットよろしくお願います。できれば室内に入れておいていただければ嬉しいです。	マット等の備品の出し入れは団体の方でしていただくようご案内しました。	備品
10月27日	午後	研修室1	ルスカ	窓が開まりません。右側ブラインドのうら側です。	警備・案内業者が対応し、次回閉める際はお声がけいただきたい旨をお伝えしました。	部屋
10月27日	午後	和室4	T R U S T	部屋が暑いのが何とできないので何とかしてほしい	次回利用時に冷房の入れ方をお伝えしました。	部屋
10月30日	午後	洋和裁室	ミンシでキルト	ブラザロックミンシが縫えません。針を新しく変えましたが、だめでした。机に出しておきます。	施設職員が絡まった糸を取り出してミンシを清掃しました。清掃後正常に作動すること確認できています。団体にもその旨をお伝えしました。	備品
10月31日	全日	音楽スタジオ2	TLEA札幌フィラデルフィア協会	デンキカバー はずれている。	施設職員が点検するも特に異常はありませんでした。	備品
11月2日	夜間	研修室5	朗読表現 ゆうの会	マスクをしていない方に施設の方からお願いをしてほしいと思います。感染防止のためよろしくお願いいたします。	マスク未着用の方を見かけたら声かけを行うよう対応を統一しました。また、身体的な理由によりマスクが着用できない方もいらっしゃることをご説明し、団体の方にもご納得いただいています。	その他
11月6日	午後	研修室1	ヌサンタラ・札幌インドネシア文化交流会	イス3個汚れてしまいました。	清掃業者に椅子を引き渡し、対応をお願いしました。	備品
11月6日	午後	洋和裁室	ミンシでキルト	4本ロックブラザー1台は4本でセットしても3本ロックにしかありません。	施設職員で点検しましたが、異常はありませんでした。	備品

11月12日	午前	大研修室B	いっしょにちぎろう会	人数が多い時、机を借りられませんか？	机や椅子のみの貸し出しは行っていないことを鍵の返却時に団体にお伝えし、ご納得いただけます。	備品
11月12日	午前	音楽スタジオ1	札幌バロックダンス研究会	音楽スタジオ床、すべり過ぎて危険です	清掃業者に床の状態確認とふき掃除をお願いします。	部屋
11月22日	夜間	研修室1	あすなろ会	白板消しが今回もありませんでした。ティッシュでふきました。	施設職員が確認し、クリーナーを補充しました。	備品
11月23日	午後	特別会議室	英米短編小説を原語で楽しむ会	隣室がうるさい。	隣室をご利用の団体に声の大きさについて配慮いただくようお願いしました。	その他
11月23日	午後・夜間	音楽スタジオ1	室内楽を楽しむ会●	講演台が一台壊れていました。	警備・案内業者が点検しましたが壊れている台は見つかりませんでした。	備品
11月24日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。消毒液が少ないです。	補充しました。	備品
11月25日	午後	和室4	踏青俳句会	年齢の高い人もいるので一部机を高いのにしてほしい。	要望として承りました。	備品
11月28日	午後	音楽スタジオ1	しんぐりまざあずふおーらむ北海道	ドアストッパーが全てダメです。(他の貸室でもよくあります) 設置やかたづけが手間取るので、変えて下さい	警備・案内業者が貸室点検時に確認し、一部新しいものに交換しています。	備品
11月30日	夜間	和室1	フキの会	マジックのインクがなくなっています。	1本交換し、他3本は異常ありませんでした。	備品
12月4日	午前	大研修室A	一般社団法人 終活マイライフ	暖房、寒かったです	施設職員が確認しましたが、暖房機能に異常はありませんでした。	部屋
12月10日	夜間	音楽スタジオ1	エジュケア	マットはないと言われましたが、機在庫の中にありました。。。。次回からマットも利用させていただけたらありがたいです。	誤案内を謝罪し、次回からもマットをご利用いただけることとお伝えしました。	備品
12月11日	午後	研修室3	北海道自然観察協議会	wifiの会計は別にしないで、プロジェクターと一緒に支払いしてほしい	要望として承りました。	その他
12月13日	午前午後	中研修室C	高橋博健康法	部屋入って左側の蛍光灯が切れます。(たぶん2本の内、1本)	警備・案内業者が確認し、2本とも交換しました。	部屋
12月24日	午後	大研修室C	函商札幌同窓会	使用料の支払いをコンビニ等で出来るようにしてください。	要望として承りました。	その他
12月26日	全日	和室4	北海道教育大学茶道部	茶道具かまの下じきかわら朝から3つにわれてました	施設職員が回収し、接着しました。	備品
1月4日	午前	健康スタジオ1	恵アートレーニング	有りがありがとうございました。部屋のあたたまりが悪かったです。	警備・案内業者が貸室点検時に確認しましたが、暖房機能に異常はありませんでした。	部屋
1月7日	午後	特別会議室	一般社団法人 北海道設備事務所協会	寒くなりました	鍵返却時に暖房の入れ方についてご説明しました。	部屋
1月11日	午後	特別会議室	英米短編小説を原語で楽しむ会	廊下にイスがあると便利なのですが・・・	要望として承りました。	その他
1月25日	午前午後	大研修室C	北海道Webシステム研究会	温水パネルヒーターが最高です。温水がエアがみして音が出ているので、エア抜きしたらいいかと。	中央監視室に確認しましたが、音が出るのは特に問題はないとのことでした。	部屋
1月25日	午前午後	託児室3・4	えるたく	ベビーベッドの開閉がこわれた様です	部品を交換し、正常に作動することを確認済みです。	部屋
1月30日	午後	音楽スタジオ1	嬉響会	講演台1本、不具合なものがありませんでした。	施設職員が点検しましたが、異常ありませんでした。	備品
3月11日	午後	研修室3	(株)アスクゲートイースト	Wi-Fiお借りしたい	窓口にてWifiの貸出についてご案内しました。	備品

3月14日	午後	研修室3	ZERO-ONE PROJECT	プロジェクターの色がおかしい(赤)	施設職員がプロジェクター4台の動作確認をしましたが、色味は問題なく映り異常はありませんでした。	備品
3月15日	午前午後	研修室4	糸の部屋	テーブル1台、ばねの故障みたくです 別に置いています。	警備・案内業者が別のものと交換して対応しました。	備品
3月15日	午前	音楽スタジオ1	恵アートトレーニング	消毒液ボトルが使いつらいです	プッシュタイプのものご意見と思われます。ボトル自体に異常はありませんでした。	その他
3月20日	午後	託児室1・2	しんぐるまざあず・ふぉーむ北海道	1のぬいぐるみ5体しかありませんでした。	警備・案内業者に確認しましたが、1の部屋には元々5体しかぬいぐるみは置いておらず、異常はありませんでした。	備品
3月22日	午前・午後	研修室4	糸の部屋	床にぬじ落ちていました、2ヶ	回収しました。	その他
3月22日	午前	音楽スタジオ2	恵アートトレーニング	ドアストッパーが折れています。	回収して新しいものと交換しました。	備品
3月24日	午後	研修室1	『史記』を学ぶ会	マド側の電気一つキレていると思います。	安定器の交換をしました。	その他
3月24日	午後	料理実習室	北海道コリアン文化交流会「サランの会」	フードプロセッサーを用意してください	要望として承りました。	備品
3月27日	午後	特別会議室	100歳人生を楽しむお金の勉強会	ホワイトボードを消すものが ありませんでした	クリーナーを補充しました。	備品
3月29日	午前	中研修室AB	シネマクラブ	中研修室A ロールカーテン 上げきらず少し下がったまま停止	施設職員が確認し、上限位置とレールの脱線を修正しました。	備品
3月29日	全日	料理実習室	株式会社ブレナイ社	②のオープンがこわれている	修繕を依頼し、正常に作動することを確認済みです。	備品
3月30日	午前午後	料理実習室	株式会社ブレナイ社	③のピーラーが切れない	新しいものと交換しました。	備品

利用日	時間区分	部屋	団体名	内容
4月2日	夜間	音楽スタジオ1	FDサークル	ストレッチにいい環境で助かります。
4月3日	午後	大研修室全面	NPO法人ボラナビ	ありがとうございます。
4月6日	午前	健康スタジオ2	ヴィーブル	どうも有りがとうございました。
4月7日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
4月8日	午後	研修室3	穴水朗読教室	ありがとうございます。
4月9日	午後・夜間	音楽スタジオ1	和太鼓タヲ	ありがとうございます。
4月12日	夜間	研修室3	7・4会	良い研修ができました。
4月12日	夜間	研修室4	7・4会	良い勉強会でした。
4月12日	午前	中研修室B	7・4会	良い勉強会が出来ました。
4月13日	夜間	研修室5	7・4会	良い研修ができました。
4月13日	午前	健康スタジオ2	ヴィーブル	どうも有りがとうございました。
4月13日	午前・午後	音楽スタジオ1	和太鼓タヲ	ありがとうございます。
4月14日	午前	中研修室A	7・4会	良い勉強会でした。
4月14日	夜間	中研修室B	7・4会	とても勉強になりました。
4月14日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
4月14日	午後	健康スタジオ2	7・4会	いい勉強会でした。
4月15日	全日	大研修室全面	(公財)さっぽろ青少年女性活動協会	ありがとうございます。
4月15日	午後	OA研修室	ユータスネット	いつもありがとうございます。
4月15日	午後・夜間	託児室	こどものアトリエ	利用予定者休みました(コロナ)
4月17日	夜間	音楽スタジオ2	7・4会	勉強になりました。
4月18日	夜間	環境研修室1	7・4会	良い勉強会が出来ました。
4月19日	夜間	研修室4	7・4会	いい勉強会でした。
4月19日	夜間	環境研修室1	7・4会	勉強になった。
4月20日	夜間	研修室5	北海道ビジネス塾	ありがとうございます。
4月20日	午前	健康スタジオ2	ヴィーブル	どうも有りがとうございました。
4月21日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
4月21日	午後	音楽スタジオ1	和太鼓タヲ	ありがとうございます。
4月22日	午後	研修室3	穴水朗読教室	ありがとうございます。
4月23日	夜間	研修室3	7・4会	良い会でした。
4月24日	午後	中研修室B	7・4会	勉強になりました。
4月24日	午後	和室2	ロジエ札幌管理組合	ありがとうございます。
4月24日	午前	健康スタジオ1	レッツフィットネス	どうも有りがとうございました。
4月25日	午後	研修室5	7・4会	良い会でした。
4月26日	午後	研修室2	VYVO	ありがとうございます。
4月26日	午前	健康スタジオ2	ヴィーブル	有りがとうございました。
7月13日	夜間	研修室2	NPO法人北海道レインボーリソースセンターL-Port	ありがとうございます。
7月13日	午前	音楽スタジオ1	恵アートトレーニング	どうも有りがとうございました。
7月14日	午後	大研修室B	泊原発の炭炉をめざす会	ありがとうございます。
7月14日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます！！
7月15日	午前・午後	大研修室全面	(公財)さっぽろ青少年女性活動協会	ありがとうございます。
7月20日	午前	音楽スタジオ1	恵アートトレーニング	有りがとうございました。
7月21日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
7月22日	午前	和室3	阿部樹代支	ありがとうございます。
7月27日	午前	音楽スタジオ1	恵アートトレーニング	ありがとうございます。
8月1日	午前・午後	中研修室全面	一般社団法人 ワンダーライフ	有難うございました。
8月2日	午前・午後	大研修室全面	(公財)さっぽろ青少年女性活動協会	いつもありがとうございます。大変助かりました。
8月3日	午前	健康スタジオ2	ヴィーブル	有りがとうございます。
8月7日	午前	健康スタジオ1	レッツフィットネス	どうも有りがとうございました。
8月8日	午前	和室3	阿部樹代支	ありがとうございます。
8月8日	午前	環境研修室1	ナチュラル	有意義な意見交換が出来ました。
8月10日	午前	健康スタジオ2	ヴィーブル	どうも有りがとうございました。
8月18日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
8月24日	午前	健康スタジオ2	ヴィーブル	有りがとうございました。
8月25日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
10月2日	午後	中研修室A	NPO法人ドットジェイビー	いつもありがとうございます。再開してくれてうれしいです。
10月2日	午前	和室1	阿部樹代支	ありがとうございます。
10月5日	午前	音楽スタジオ1	ヴィーブル	ありがとうございます。
10月6日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
10月7日	午前	研修室1	社会福祉法人 愛和福祉会	いつもお世話になっています。
10月8日	午後・夜間	研修室1	北海道昔前商業高等学校	ありがとうございます。
10月9日	午前	和室1	阿部樹代支	いつもお世話になります。ありがとうございます。
10月9日	午後	和室2	NPO法人 北海道カラ・ユニバーサルデザイン機構	和室はともにおちつけて良かったです。ありがとうございます。
10月12日	午前	音楽スタジオ1	ヴィーブル	ありがとうございます。
10月13日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
10月15日	午後	特別会議室	公益財団法人 札幌市学校給食会	ありがとうございます。またよろしく願っています。
10月19日	午前	健康スタジオ1	ヘルシーダンス	マットスタジオの中に入って助かりました。ありがとうございます。
10月19日	午前	音楽スタジオ1	ヴィーブル	有りがとうございました。
10月21日	夜間	大研修室B・C	札幌市介護支援専門員連絡協議会	いつもキレイな会場をお貸し頂きましてありがとうございます。
10月23日	夜間	研修室4	卓上遊戯交流会	ありがとうございます。
10月23日	午前・午後	和室2	そういくサークル	置炉。ありがとうございます。
10月26日	午前	音楽スタジオ1	ヴィーブル	有りがとうございました。
10月27日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
10月31日	午前	和室1	阿部樹代支	今日もありがとうございます。
11月2日	午前	音楽スタジオ1	和太鼓タヲ	ありがとうございます。
11月2日	午前	音楽スタジオ2	ヴィーブル	ありがとうございます。
11月5日	夜間	中研修室C	憲法とくらし チカホフェス実行委員会	無事会議が終了しました。スクリーンの設置に協力していただきありがとうございます。
11月5日	午後	特別会議室	由季の会総手紙サークル	アンケート先週提出しました。
11月6日	午前	研修室4	株式会社AETALAEne	ありがとうございます。また、宜しく願っています。
11月7日	午後	大研修室C	グリーン	ありがとうございます。
11月9日	午後	音楽スタジオ1	ヴィーブル	ありがとうございます。
11月10日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
11月16日	午前	音楽スタジオ1	ヴィーブル	ありがとうございます。
11月17日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
11月18日	午後	特別会議室	四季の会	ありがとうございます。
11月21日	全日	中研修室全面	一般社団法人ワンダーライフ	有り難うございました。
11月25日	夜間	中研修室C	銀える国語教室研究会札幌Oの会ゼミ	ありがとうございます。
11月28日	午前	和室1	阿部樹代支	ありがとうございます。

11月29日	午後	音楽スタジオ1	和太鼓タマ	ありがとうございます♪
11月30日	午前	音楽スタジオ1	ビューブル	有りがございました。
12月1日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
12月2日	午後	特別会議室	ドリーム	とても素敵なお部屋でした。ありがとうございます。
12月3日	全日	大研修室A・B	NPO・道民ささえ合い機構	ありがとうございます。
12月3日	全日	研修室5	(公財)さっぽろ青少年女性活動協会 総務課	ありがとうございます。
12月4日	午前	和室1	フォローアップ交流会	ありがとうございます。
12月5日	午前	和室4	フォローアップ交流会	ありがとうございます。
12月6日	午前	研修室1	英語勉強会	手頃な部屋で手頃な価格で借りることができありがたいです。
12月6日	午後	中研修室A	初花	ありがとうございます！！
12月7日	午前	健康スタジオ1	恵アートトレーニング	どうも有りがございました。
12月8日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
12月10日	全日	研修室5	(公財)さっぽろ青少年女性活動協会 総務課	ありがとうございます。
12月11日	午後	大研修室全面	特定非営利活動法人ボラナビ	いつもありがとうございます。
12月13日	午後	特別会議室	朗読グループ銀河	いつも清潔に保ってください感謝しております。
12月13日	午後	音楽スタジオ1	和太鼓タマ	ありがとうございます。
12月15日	午後	研修室5	北海道水彩画会	承諾書を持った人が遅れてしまったのに部屋に入れてもらって大変助かりました。ありがとうございます。
12月15日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
12月16日	午後	特別会議室	朗読グループ 四季の会	ありがとうございます。
12月18日	午前	和室1	阿部樹代支	ありがとうございます。
12月19日	午前	和室1	フォローアップ交流会	ありがとうございます。
12月21日	夜間	大研修室A	エジクエア	ありがとうございます◎
12月21日	午前・午後	洋和裁室	マーメイド洋裁サークル	1年間楽しく教室を使用出来ました事 感謝します。有り難うございました。
12月21日	午後	音楽スタジオ1	和太鼓タマ	ありがとうございます。
12月28日	午前	健康スタジオ1	恵アートトレーニング	1年間ありがとうございます。
1月5日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
1月11日	午前	健康スタジオ1	恵アートトレーニング	有りがございました。
1月12日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとう ございます。
1月17日	午前	特別会議室	英語勉強会	よい会議室で楽しく勉強、交流しました。
1月18日	午前	健康スタジオ1	恵アートトレーニング	ありがとうございます。
1月19日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
1月22日	午前	研修室2	英会話クラス	ありがとうございます！
1月22日	午前	健康スタジオ1	真駒内グリーン	どうも有りがございました。
1月25日	午前	健康スタジオ1	恵アートトレーニング	ありがとう ございました。
1月28日	午後	研修室3	穴水朗読教室	ありがとうございます。
2月1日	午前	音楽スタジオ1	恵アートトレーニング	ありがとうございます。
2月2日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
2月7日	午前	研修室1	英語勉強会	いつも便利に使わせていただけて感謝しています
2月9日	午前	和室3	MSS (Mandarin Speaking Society)	謝謝！
2月15日	午後	音楽スタジオ1	和太鼓タマ	ありがとうございます
2月17日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
2月18日	夜間	中研修室全面	北海道旅客鉄道労働組合 札幌電気分会	非常に利用しやすかったため、また利用させて頂きたいと感じました。ありがとうございます。
2月19日	午前	健康スタジオ1	レッツフィットネス	ありがとうございます。
2月26日	午後	研修室4	NPO法人hana(ハナ)	ありがとうございます。
2月26日	午前・午後	和室1	Studio RIZ	ありがとうございます。
2月27日	午前・午後	和室1	Studio RIZ	ありがとうございます！！
3月1日	午前	音楽スタジオ2	恵アートトレーニング	有りがございました。
3月2日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
3月7日	午前	特別会議室	英語勉強会	いつも楽しく、安全に利用させていただいています
3月7日	午後	音楽スタジオ1	和太鼓タマ	ありがとうございます♪
3月8日	午後	大研修室C	IL DIVO友の会	ありがとうございます 特にありません
3月8日	午後	和室3	英語ガイド研修会	いつもありがとうございます。
3月9日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
3月12日	午前	健康スタジオ2	真駒内グリーン	有りがございました。
3月13日	午後	研修室3	フォローアップ交流会	ありがとうございます。
3月14日	午後	音楽スタジオ2	和太鼓タマ	ありがとうございます
3月16日	午前	健康スタジオ1	西区シャイニーフィットネス	ありがとうございます。
3月20日	午後	音楽スタジオ1	和太鼓タマ	ありがとうございます
3月22日	午前	音楽スタジオ2	恵アートトレーニング	有りがございました。
3月26日	午前	和室1	阿部樹代支	ありがとうございます。館内が明るくなりましたね！ ライトを変えた？
3月29日	午後	特別会議室	英語ガイド研修会	いつも ありがとうございます！
3月30日	午後	和室5	m i m o s a	快適に利用できました。ありがとうございます。

5 施設維持管理状況

【自己評価】

施設を維持管理するため、日常点検および定期点検、施設休館日点検、職員や警備・案内員による巡回を行うことで事故や大規模な故障を未然に防止することができた。新型コロナウイルス感染症の流行により例年よりも使用頻度が下がったことによる消耗が抑えられた部分もあったが、日常点検等で劣化・破損・故障等を早期に見出し、職員及び業者による迅速な補修、代替機材の使用など、工夫しながら維持管理することができた。また、正常に動いているものであっても早めに保守点検を行うことで、利用者へのサービス提供に影響が出ないようにすることができた。

現在使用している設備・備品は機器・部品共にすでに生産終了しているものが多いため、設備・備品を初年度同等の状態でも復旧するのが難しく更新が必要であることから、所管部局と引き続き中長期的な展望を見据えた大規模な修繕・更新計画について協議していく必要があると考える。

今後、更に設備・備品等の修繕が増えることが予想されるため、点検・巡回を強化し、破損・故障の恐れのある箇所の早期発見へとつなげることに努めていく。

(1) 修繕記録

No.	発生月日	施工(故障)場所	工事(故障)名、状況	処置内容	業務完了日 (納品日)	金額 (税込)
1	令和3年4月2日	札幌市男女共同参画センター4階授乳室	業務名:札幌エルプラザ公共4施設授乳室鍵修繕業務 4階授乳室の鍵がかかなくなりました	鍵シリンダーの交換	4月6日	¥14,300
2	令和3年4月2日	札幌市男女共同参画センター3階工芸室・4階研修室3および4	業務名:札幌エルプラザ公共4施設建具修繕業務 3階工芸室扉・4階研修室3および4のクローゼットの丁番が破損した	破損した建具の交換	4月28日	¥91,520
3	令和3年4月12日	札幌市男女共同参画センター4階授乳室・3階洋和裁室	業務名:札幌エルプラザ公共4施設建具修繕業務(授乳室・洋和裁室) 授乳室の扉建具および洋和裁室の収納棚丁番が破損した	破損した建具の交換	5月6日	¥95,480
4	令和3年4月22日	札幌市市民活動サポートセンター	業務名:マウスコンピューター パソコン修理業務 札幌市市民活動サポートセンターで使用しているマウスコンピューターが起動不能になった	故障したマザーボードの交換	5月7日	¥96,800
5	令和3年6月11日	札幌市男女共同参画センター3階工芸室	業務名:札幌エルプラザ公共4施設工芸室・ろくろ修繕業務 工芸室のコントロールボックスのスイッチ破損およびろくろの断線が発生した	コントロールボックスの交換、ろくろ断線箇所を取り除き結線	6月22日	¥99,220
6	令和3年7月15日	札幌市環境プラザ	業務名:アクションカメラ修理業務 札幌市環境プラザで使用しているアクションカメラ「Osmo Pocket」のシャフトアームユニットが故障した	故障した部品の交換	8月18日	¥12,516
7	令和3年7月21日	札幌市男女共同参画センター3階音楽スタジオ2および洋和裁室	業務名:札幌エルプラザスイッチ交換・安定器交換工事 3階音楽スタジオ2の照明スイッチおよび洋和裁室の安定器が故障した	故障した安定器の交換	8月31日	¥39,600
8	令和3年7月25日	札幌市男女共同参画センター3階洋和裁室	業務名:札幌エルプラザ公共4施設3階洋和裁室ミシン修繕業務 洋和裁室に備付の職業用ミシン1台が故障した	ミシン内の不具合が発生していた部品を調整	7月31日	¥8,800
9	令和3年9月6日	札幌市男女共同参画センター4階大研修室Cおよび2階札幌市市民活動サポートセンター打合せコーナー	業務名:札幌エルプラザ公共4施設大研修室C・打合せコーナー照明機器修繕業務 4階大研修室Cと2階打合せコーナーの安定器が故障した	故障した安定器の交換	9月27日	¥40,700
10	令和3年9月15日	札幌市男女共同参画センター3階ピアノ庫および工芸室	業務名:札幌エルプラザ公共4施設ピアノ庫鍵修繕及び工芸室扉建具金物調整修繕業務 3階ピアノ庫の鍵及び工芸室扉のフランス落しが破損した	故障した部品の交換	10月17日	¥33,000
11	令和3年10月7日	札幌市男女共同参画センター階段	業務名:札幌市男女共同参画センター 階段手摺修繕業務 2階～3階、3階～4階部分の階段手摺のつなぎ部分がゆるんで外れた	つなぎ部分の接着と補強	10月16日	¥50,710
12	令和3年10月20日	札幌市男女共同参画センター4階中研修室	業務名:札幌エルプラザ公共4施設可動間仕切りワイヤー交換業務 4階中研修室BC間の可動式間仕切り内のワイヤーが切れてしまい、仕切り動かせなくなった	切れたワイヤーの交換	11月29日	¥66,000
13	令和3年10月29日	札幌市男女共同参画センター3階洋和裁室、4階研修室1・料理実習室、市民活動サポートセンター会議コーナー12人用、札幌エルプラザ公共4施設会議室1	業務名:札幌エルプラザ公共4施設ブラインド修繕業務 2階会議室1・会議コーナー12人用、3階洋和裁室、4階研修室1・洋和裁室のブラインド操作コードが経年劣化により切れた	切れたコードの交換	11月8日	¥69,300
14	令和3年11月5日	札幌市男女共同参画センター1階事務室	業務名:札幌エルプラザ公共4施設1階事務室扉建具修繕業務 事務室扉のフランス落しが扉の中に脱落した	脱落した部品の取り出しと再取付	11月16日	¥13,200
15	令和3年11月20日	札幌市男女共同参画センター3階和室2	業務名:札幌エルプラザ和室2床ベニア取替修繕業務 3階和室2の畳床下のベニア板にかびが発生した	カビが発生した床板の交換	12月14日	¥50,600
16	令和3年12月17日	札幌市環境プラザ2階環境研修室	業務名:環境研修室電動ローカーテン調整業務 2階環境研修室1の廊下側電動ローカーテンの昇降ができなくなった	窓側ローカーテンの結線を外して調整を行った	12月28日	¥28,600
17	令和4年1月11日	札幌市男女共同参画センター4階研修室5	業務名:札幌エルプラザ公共4施設研修室5扉建具修繕業務 4階研修室5の扉の丁番が経年劣化により不調となり、開閉に支障が出た	不調となった丁番の交換	2月10日	¥68,563
18	令和4年2月1日	札幌市男女共同参画センター1階事務室および控室	業務名:札幌エルプラザ公共4施設事務室・控室ドア修繕業務 1階事務室と控室のドアの部品が不調となり、開閉に支障が出た	不調となった部品の交換	2月24日	¥91,245

No.	発生日	施工(故障)場所	工事(故障)名、状況	処置内容	業務完了日 (納品日)	金額 (税込)
19	令和4年2月8日	札幌市市民活動サポートセンターおよび札幌市環境プラザ	業務名:札幌エルプラザ公共4施設2階 バイブゲート修繕業務 札幌市市民活動サポートセンターおよび札幌市環境プラザ外側に設置しているバイブゲートの戸車が破損し、開閉に支障が出た	破損箇所の調整	2月18日	¥93,500
20	令和4年2月20日	札幌市男女共同参画センター1階共用通路	業務名:札幌エルプラザ公共4施設1階共用通路 巾木修繕業務 1階共用通路の巾木が欠けた	欠けた巾木の取り外しと新しい巾木の設置	3月9日	¥66,000
20	令和4年3月1日	エントランスロビー	業務名:札幌エルプラザ公共4施設エントランスロビー照明修繕業務 エントランスロビーの照明をLED化した	照明をLEDに変更	3月22日	¥179,740
					合計	¥1,309,394

(2) 消防訓練実施状況①

令和3年度 札幌エルプラザ公共4施設消防訓練実施報告書

項目	内容
日時	令和3年10月17日(日)13:15~14:45
参加人数	40名
消防訓練進行表	消防訓練実施状況②のとおり
訓練想定	開館中に地震が発生、館内にけが人、破損物が多数という想定で実施した。
通報訓練	消防局で新型コロナウイルス感染症拡大傾向に伴う119番通報件数が増加しているとのことで、「119番」回線への通報訓練は行わず、通報係の職員で「消防役」と「通報者役」に分かれ、口頭により119番通報時を想定したやり取りを行った。
避難誘導訓練	館内に負傷した在館者、地震によりドアの開閉不可になるケースを想定した訓練を行った。
消火訓練	札幌エルプラザ防災センター(札幌エルプラザ中央監視室)係員と館内の消火器の場所を確認し、初期消火を想定した訓練を行った。
非常電話使用訓練 防火扉	公共施設内の非常電話及び防火扉の設置個所を確認し、使い方を確認した。
避難はしご訓練	避難はしごの安全な使用方法や誘導方法を確認し、避難はしごの使い方を確認した。
今後の対策	地震の場合は屋外に避難することが危険な場合も想定されるので、状況判断を迅速に行うために普段からマニュアルを使った職員間の研修を行う。
その他	札幌エルプラザ公共4施設は民間棟との合築になるため避難経路が一時的に混雑する場所を改めて確認した。また最上階の4階に貸室が多くあり利用者も多くいることを想定されるため避難誘導の仕方について確認した。

札幌エルプラザ公共4施設 防災訓練進行表

【実施日】令和3年10月17日(日)

【実施時間】13:15~14:45

時間	訓練名	訓練内容	担当係	担当(活動協会) ※〇〇は警備・案内 太字は無線保持者	消費者協会 消費者センター	
13:45		◇館内放送「13時50分より消防訓練を行います」				
13:50	1 通報・連絡訓練	地震発生				
13:55		◇中央監視室に通報連絡担当(〇〇)が向かう。 ◇館内放送: 「ただいま地震が発生しました。皆さん落ち着いて行動してください。壁から離れて、机の下に避難してください。」 ◇揺れが収まったところで、各階利用者の安全確認・報告 →各階無線保持者、確認後、1階事務室に連絡	放送:防災センター職員	防災センター(〇〇)		
14:00		◇1階地区隊長(高坂課長)からの指示 「避難誘導担当は利用者を屋外へ避難させてください」 「安全防護担当は落下物や危険箇所がないか確認してください」 ◇防災センター(中央監視室)職員現地確認 ◇現場確認後、無線で1階へ連絡	防災センター職員	各階(各部屋)の安全確認報告 ・避難誘導担当 ・安全防護担当 ・ 警備・案内(1名無線保持) が、各階に分かれて確認、報告する		
		〇〇 「1階情報センター書棚が倒れ、けが人発生しました」 〇〇 「2階環境プラザ天井からプロジェクターが落下、破片が広範囲に渡って飛び散っています」 〇〇 「3階ホールで人が倒れ、けが人が2名発生しました」 〇〇 「4階託児室の扉があかず、大人1人幼児1人が閉じ込められています」 ◇無線で連絡を受けた後の指示 高坂課長 「1階の安全防護担当は情報センターへ向かうこと、救護担当はけが人を安全な場所まで移動させること」 「2階の避難誘導担当と安全防護担当は破片等に十分注意して避難経路を確保すること」 「3階の避難誘導担当は利用者を安全に誘導し避難させること、安全防護担当と救護担当はけが人を安全な場所まで移動させること」 「4階の安全防護担当は託児室の対応にあたること」 「他の職員は、利用者の捜索や声がけにあたってください」		※緊急事態発生時の対応※ ・業務用EV5(非常用EV)は、防災センター(中央監視室)が消防運転に切り替えます ・非常階段開放		
14:05	2 停電発生	◇防災センター(中央監視室)に確認	通報担当	〇〇		
	3 防護措置訓練	※想定 ・停電の復旧の見込は不明 ・停電し、非常灯に切り替わる ・館内が暗く、足元が見えにくい状況 ◇自衛消防隊長が各係に行動を指示 下川原館長: 「自衛消防隊の安全防護担当は避難経路が確保できているか確認し、報告すること」 「避難誘導担当は経路確保後の避難開始に備えて利用者へ声をかけること」 安全防護担当は経路が確保できれば報告 ◇自衛消防隊長が各係に行動を指示 下川原館長: 「自衛消防隊の避難誘導担当は非常階段から利用者を誘導し屋外に避難させること」 高坂課長:2階通報担当へ連絡(無線)	公共自衛消防隊長	下川原部長		
		高坂課長:2階通報担当へ連絡(無線) 「こちらは1階事務室です。停電が発生しました。避難経路確保されましたので、2階地区隊長の指示により利用者の避難誘導を開始してください。」 斉藤課長→消費へ連絡	通報連絡担当	高坂課長→斉藤課長		
				斉藤課長→消費へ連絡		

時間	訓練名	訓練内容	担当係	担当(活動協会) ※ <u> </u> は警備・案内 太字は無線保持者	消費者協会 消費者センター
14:10	4 避難誘導訓練	2階地区隊長から2階の避難行動開始の指示 ◇避難経路を確認し、避難誘導を行う →今回は一般階段のみ使用 外には出ず、1回情報センター前に集合 (1)1階各室・情セ:1階情セ前 (2)2~4階:一般階段 → 1階情セ前	斉藤課長 避難誘導担当		避難誘導担当
		所管課及び関係機関に地震後停電したことを報告 (1)男女共同参画課 電話 211-2962 (2)市民活動促進担当課 電話 211-2964 (3)環境都市推進課 電話 211-2877 (4)札幌市消費者センター消費生活係 電話 211-2245 (5)さっぽろ青少年女性活動協会 電話 299-4590	通報連絡担当 ※今回は、関係機関には通報 しません ※緊急事態発生時の対応※ ・業務用EV5(非常用EV)は、防災センター(中央監視室)が消 防運転に切り替えます ・非常階段開放	(1)・(5) <u> </u> (2)・(3)・(4) <u> </u>	
14:15	5 救護訓練	1・3階のけが人を誘導しながら1階へ避難する	救護	けが人:安全防護担当	安全防護担当
14:25	6 報告訓練	◇全員1回情報センター前に避難 ◇各階避難誘導係地区隊長(高坂課長・斉藤課長)へ 避難完了の報告。 「避難誘導係〇階、〇名の避難誘導が完了しました。」 ◇地区隊長 公共自衛消防隊長(下川原館長)へ避難誘導の完了報 告	避難誘導担当	報告者 1階 <u> </u> 2階 <u> </u> 3階 <u> </u> 4階 <u> </u>	
14:30	7 避難訓練講評	報告終了後、中央監視室(警備 <u> </u> さん)より講評を いただく。			
14:35	8 訓練終了報告	各関係機関へ連絡	通報連絡係 ※今回は関係機関に報告通 報はしません	(1)・(4)・(5) <u> </u> (2)・(3) <u> </u>	

6 環境配慮への取り組み

【自己評価】

施設内は貸室等で夏期・冬期の節電啓発や節水啓発の掲示により、継続的に利用者へ節電等の省エネ行動の協力を得ることができている。また、昨年に引き続き1階エントランス(玄関口)や3階ホールに設置しているエコシルフィー(空調システム)を活用し使用量の削減に努めている。
 一方で、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として施設内での換気を励行(貸室内の窓・扉を開けての換気、外調機使用)し、終日空調や外調機を稼働させなければならないことに加え、電力消費量等の多いホールが休館期間中も常時稼働していたため、エネルギー消費の総量は令和2年より6%増加した。
 今後も感染症対策を十分に講じながら、不要なエネルギーは使用しないように配慮した運営を行うとともに利用者への啓発及び協力を求める。

施設名	施設住所	延床面積 (m ²)	省エネ法 対象	月	エネルギー使用量及びエネルギー経費						その他の環境指標				使用エネル ギー合計 (MJ)	エネルギー使用量 原油換算 (L)…A			エネルギー経費(円)			エネルギー使用に密接な値…B				エネルギー 管理 指定工 場	増減の主 な理由 (原油換算エネルギー使用量で 10%以上または250kL以上の増減 があった場合は、必ず理由及び対 策計画を記載してください。)			
					温水 (MJ)	温水 (円)	冷水 (MJ)	冷水 (円)	昼間買電 (kWh)	昼間買電 (円)	水道水 使用量 (m ³)	地下水 使用量 (m ³)	資源物 量(kg)	一般廃 棄物量 (kg)		合計	令和2年 度 実績	前年比	合計	令和2年 度 実績	前年比	施設 用途	名称 (単位)	令和2 年度	令和3 年度			令和2年 度	令和3年 度	増減率
札幌エルプラザ 公共施設	北区北8条西3丁目	9,930	○	4月	347,220	2,254,863	33,800	2,308,408	59,046	1,570,203	225				1,106,876	28,557	17,738	161%	6,133,474	5,105,677	120%	文化施設	延床面積 (m ²)	9,930	9,930	31,58573	33,53609	106%	×	
				5月	134,250	1,387,606	26,200	2,258,423	44,649	1,269,305	111				663,363	17,115	9,990	171%	4,915,335	4,250,441	116%									
				6月	71,840	1,133,460	66,400	2,522,815	45,783	1,293,006	92				644,463	16,627	15,579	107%	4,949,281	4,825,726	103%									
				7月	61,510	1,091,395	263,100	3,816,491	67,099	1,738,510	120				1,110,447	28,650	24,066	119%	6,646,396	5,981,939	111%									
				8月	47,370	1,033,813	317,400	4,173,617	60,057	1,591,333	102				1,094,855	28,247	28,548	99%	6,798,762	6,779,551	100%									
				9月	48,740	1,039,392	121,800	2,887,176	40,971	1,192,435	72				640,415	16,523	26,903	61%	5,119,003	6,510,267	79%									
				10月	97,240	1,236,894	83,900	2,637,911	59,128	1,571,917	84				835,857	21,565	22,924	94%	5,446,722	5,367,547	101%									
				11月	254,460	1,877,125	50,600	2,418,900	67,088	1,738,281	150				1,083,749	27,961	26,835	104%	6,034,305	5,750,025	105%									
				12月	428,450	2,585,647	37,200	2,330,769	57,005	1,527,546	198				1,201,624	31,002	32,791	95%	6,443,962	6,524,966	99%									
				1月	656,440	3,514,068	29,300	2,278,812	64,730	1,688,998	198				1,577,965	40,711	36,734	111%	7,481,878	6,927,291	108%									
				2月	610,260	3,326,014	28,000	2,270,263	61,931	1,630,499	223				1,485,486	38,326	30,373	126%	7,226,776	6,297,120	115%									
				3月	553,470	3,094,753	35,300	2,318,273	66,366	1,723,191	244				1,462,396	37,730	41,165	92%	7,136,217	7,327,467	97%									
				計	3,311,250	23,575,028	1,093,000	32,221,857	693,853	18,535,223	1,819				12,907,494	333,013	313,646	106%	74,332,108	71,648,018	104%									

7 自主事業報告

【自己評価】

新型コロナウイルス感染症の流行によってオンライン会議等のためにワイヤレスインターネット接続サービス(Wi-Fi)や機器接続ケーブルの需要が高まったが、施設休館の影響があり令和2年度と比べ減収となった。また、集合型の事業が困難な社会情勢の中ではワークショップ等の事業の実施が難しく、追加のホワイトボード貸出事業や「男女共同参画ワークショップ『気づき』のための実践ノート」の販売実績も総じて減収となっている。社会情勢に併せて利用者ニーズを捉え、利便性向上を目指してより良いサービスの提供を図る。

(1) 自主事業の名称および内容

- ①自動販売機設置事業
1～4階に自動販売機9台設置
- ②公衆電話設置事業
1階に公衆電話1台設置
- ③一般の施設利用者用コピー機設置事業
4階にコピー機1台設置
- ④中コインロッカー設置事業
中コインロッカーを1階・4階 合計6台設置
- ⑤大コインロッカー設置事業
大コインロッカーを1階に1台設置
- ⑥特大ロッカー設置事業
特大ロッカーを4階に3台設置
- ⑦ホワイトボード貸出事業
追加貸出用のホワイトボードを導入・貸出
- ⑧男女共同参画ワークショップ「気づき」のための実践ノート販売
男女共同参画ワークショップに関する冊子の販売
- ⑨ワイヤレスインターネット接続サービス事業
活動支援施設及び有料貸室におけるインターネット環境の整備
- ⑩機器接続ケーブル等の貸出事業
活動支援施設及び有料貸室で備品と接続するためのケーブル・変換機等の貸出

(2) 承認期間

自:令和3年4月1日
至:令和4年3月31日

(3) 自主事業の収支

Ⅱ-1収支
決算報告参照

令和3(2021)年度 札幌エルプラザ公共4施設収支報告書

法人・団体名： 公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

4施設総括分
(千円)

科 目		R3(2021)計画		R3(2021)決算	
		指定管理業務	自主事業	指定管理業務	自主事業
収 益	指定管理業務収益				
	指定管理費	249,350		249,351	
	利用料金収益	58,579		49,437	
	その他収益	22,174		61,988	
	自主事業収益		4,070		2,115
	収益小計	330,103	4,070	360,776	2,115
	収益合計	334,173		362,891	
費 用	事業費	321,904	721	336,725	840
	(うち人件費)	141,946	0	138,422	0
	管理費	8,126	0	8,304	0
	(うち人件費)	0	0	0	0
	費用小計	330,030	721	345,029	840
	費用合計	330,751		345,869	
利 益 等	収支		3,422		17,022
	利益還元		0		0
	法人税等		0		0
	当期純利益		3,422		17,022

令和3(2021)年度 札幌エルプラザ公共4施設収支報告書

法人・団体名：公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

4施設科目別

(千円)

科目	男女共同参画センター			消費者センター			市民活動サポートセンター			環境プラザ			4施設共通			指定管理業務計	自主事業計
	指定管理業務	自主事業	小計	指定管理業務	自主事業	小計	指定管理業務	自主事業	小計	指定管理業務	自主事業	小計	指定管理業務	自主事業	小計		
収益	指定管理収益	0		0	0		0		0	0		0	249,351		249,351	249,351	0
	利用料金収益	45,099		45,099	0		2,761		2,761	1,577		1,577	0		0	49,437	0
	その他収益	37,525	0	37,525	0	0	3,151	0	3,151	115	0	115	21,197	2,115	23,312	61,988	2,115
	収益合計	82,624	0	82,624	0	0	5,912	0	5,912	1,692	0	1,692	270,548	2,115	272,663	360,776	2,115
費用	人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	138,422	0	138,422	138,422	0
	旅費・交通費	37	0	37	0	0	0	0	0	0	0	0	184	0	184	221	0
	光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76,063	327	76,390	76,063	327
	通信運搬費	935	0	935	0	0	282	0	282	123	0	123	1,346	113	1,459	2,686	113
	租税公課	24	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0	24,500	0	24,500	24,524	0
	広告宣伝費	497	0	497	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	14	511	0
	保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	14	67	0	67	81	0
	賃借料	212	0	212	0	0	864	0	864	0	0	0	1,497	212	1,709	2,573	212
	修繕費	462	0	462	0	0	0	0	0	41	0	41	806	0	806	1,309	0
	消耗品費	1,087	0	1,087	0	0	768	0	768	316	0	316	5,678	0	5,678	7,849	0
	備品費	176	0	176	0	0	0	0	0	99	0	99	6,696	0	6,696	6,971	0
	印刷製本費	1,137	0	1,137	0	0	591	0	591	40	0	40	333	0	333	2,101	0
	諸謝金	8,888	0	8,888	0	0	1,724	0	1,724	1,006	0	1,006	354	0	354	11,972	0
	委託費	8,395	0	8,395	0	0	0	0	0	143	0	143	41,356	0	41,356	49,894	0
	支払手数料	604	0	604	0	0	3	0	3	23	0	23	5	0	5	635	0
	行政財産目的外使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	188	188	0	188
	その他(減価償却)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	797	0	797	797	0
	その他(支払負担金)	156	0	156	0	0	50	0	50	105	0	105	0	0	0	311	0
	その他(役員費)	2,036	0	2,036	0	0	26	0	26	150	0	150	4,702	0	4,702	6,914	0
	その他(会議費)	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	15	19	0
	その他(雑費)	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	26	0	0	0	26	0
	その他(支払寄付金)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,846	0	2,846	2,846	0
	入場料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人税等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
法人事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,304	0	8,304	8,304	0	
費用合計	24,650	0	24,650	0	0	4,308	0	4,308	2,086	0	2,086	313,985	840	314,825	345,029	840	
利益等	収支	57,974	0	57,974	0	0	1,604	0	1,604	▲ 394	0	▲ 394	▲ 43,437	1,275	▲ 42,162	15,747	1,275
	利益還元		0	0		0		0		0	0		0	0	0		0
	法人税等																0
当期純利益																	17,022

※網掛けは計算式の入っているセルを表します。

令和3(2021)年度 札幌エルプラザ公共4施設収支報告書

法人・団体名：公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
4施設分
(千円)

科目	R3(2021)計画		男女共同参画センター		消費者センター		市民活動サポートセンター		環境プラザ		4施設共通		R3(2021)決算	
	指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業
収 益	指定管理収益	249,350		0		0		0		0		249,351		249,351
	利用料金収益	58,579		45,099		0		2,761		1,577		0		49,437
	その他収益	22,174		37,525		0		3,151		115		21,197		61,988
	自主事業収益		4,070		0		0		0		0		2,115	2,115
	収益小計	330,103	4,070	82,624	0	0	0	5,912	0	1,692	0	270,548	2,115	360,776
	収益合計	334,173		82,624		0		5,912		1,692		272,663		362,891
費 用	事業費	321,904	721	24,650	0	0	0	4,308	0	2,086	0	305,681	840	336,725
	(うち人件費)	141,946	0	0	0	0	0	0	0	0	0	138,422	0	138,422
	管理費(※)	8,126	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,304	0	8,304
	(うち人件費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	費用小計	330,030	721	24,650	0	0	0	4,308	0	2,086	0	313,985	840	345,029
	費用合計	330,751		24,650		0		4,308		2,086		313,985		345,869
利 益 等	収支		3422		57,974		0		1,604		▲ 394		▲ 42,162	17,022
	利益還元		0		0		0		0		0		0	0
	法人税等		0		0		0		0		0		0	0
	当期純利益		3422		57,974		0		1,604		▲ 394		▲ 42,162	17,022

III 令和3年度目標達成度・次年度以降の改善策

施設名	目 標	令和3年度 達成値	改善策
男女共同 参画 センター	男女共同参画の啓発の取組： 31回	51回 (164.5%)	ジェンダー平等やSDGs に関する出張講座の依頼を多くいただき、目標を大きく超える達成度となり、社会的ニーズの高まりを感じる1年であった。一方で、不安定な社会情勢のなかで、より困難を抱える女性への支援のボリュームが大きくなり、女性リーダー育成や企業、ビジネス分野におけるジェンダー平等の取り組みの優先順位が低くなりがちであることから、次年度は両輪を充実させていくこととしたい。
男女共同 参画 センター	有料貸室利用率（控室除）： 65%	68.5%	各貸室が利用できない休館等の期間が昨年度より長く続いた。しかし、今年度はできる形で活動を続けるという意識の高まりが感じられ、貸出可能区分における利用率はコロナ前よりは減少しているものの、昨年度からは回復傾向にある。次年度は引き続き感染症対策を講じながら、安心して利用できる環境を整え、活動の場としての機能を果たしていく。また、コロナ禍という概念の終息を視野に入れ、新たな利用者ニーズに対応するための自主事業等、施設の利便性を高めることで男女共同参画をはじめとした市民活動の活性化につなげる。 ※休館及び原則休館期間、夜間休止期間については、利用区分、利用に数えない。
市民活動 サポート センター	市民活動啓発事業の実施：9回 相談件数：450件	9回 (100%) 542回 (120.4%)	対面による事業実施が厳しい状況であったため、期中に事業計画の見直しを行った。結果として実施が後半に集中したものの、数値目標は達成できた。実際の市民ニーズと従来の事業内容とのミスマッチを探り、改善案を施行しつつ事業を展開する中で動画配信やSNSの活用は新たな利用者層の獲得にもつながり好評を得ている。 急速なオンライン化による市民活動の変化と時代の流れを敏感にとらえた事業展開に転換していくことが大きな課題ではあるが、それをチャンスと捉え、ターゲットとニーズを明確にした事業展開をしていく。
環 境 ブラザ	環境活動の機会提供 年間28回	45回 (160.7%)	講師派遣や見学の件数の回復は困難であったが、昨年度から課題として挙げていた野外での体験活動として、環境プラザ主催のこどもエコクラブを立ち上げ、子どもたちに札幌の自然を体験する機会提供を行うことができた。オンライン事業への転換についても引き続き検討を重ね、勉強会や指導者向けの資格取得講座等をオンラインで実施した。 次年度はこれまでのオンライン事業のノウハウをまとめ、スムーズな事業企画・実施を行うことで広報期間にゆとりをもたせて市民への周知に注力するとともに、可能な限りフィールドに出よう工夫を続けていく。
情 報 センター	「男女共同参画」「市民活動」 「環境保全」「消費生活」の 意識啓発のつながる取組12回	33回 (275%)	前年度まで実施してきた図書展示は、公共4施設で開催する講座や記念日等をテーマに、フレキシブルに展開してきたが、展示による効果測定まで行えてはいなかった。今年度は「SDGs図書展示」として、これまでの男女共同参画、市民活動、環境保全、消費生活に加え、SDGsの17のゴールに関連したテーマを設定し、正確な実施回数や展示図書の点数、貸出回数等の計測を実施した。 貸出頻度の多い図書や関心の高いテーマ等から利用者のニーズを把握することで、より効果的な意識啓発を行うことができた。次年度はさらに精度を高め、各施設の主催事業の参加に繋がられるように展開していく。

令和3年度
事業報告書

令和3年4月1日～令和4年3月31日



たきの森のようちえん
(滝野自然学園)



公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

公益財団法人 さっぽろ青少年女性活動協会



SYAA

公益財団法人 さっぽろ青少年女性活動協会

目次

I. 令和3年度 総括	1
II. 経営理念	2
III. 事業報告	
1. 事業実施状況	
2. 施設管理運営	
3. 事業実施報告概要（事業区分）	3
4. 部門別（各施設）重点目標及び数値目標の達成状況	5
5. 各課（各施設）事業実施報告	
(1) こども事業課・こども育成課 （指定管理事業：児童会館 109 館） （受託事業：ミニ児童会館 90 館）	15
(2) 千歳事業所 （受託事業：千歳市児童館 9 館・学童クラブ 17 箇所）	17
(3) こども劇場課 （指定管理事業：やまびこ座・こぐま座）	18
(4) 若者支援事業課 （指定管理事業：若者支援施設 5 館）	20
(5) 企画事業課 （地域活動等事業：野外活動系事業） （自主事業：滝野自然学園）	22
(6) 野外活動課 （指定管理事業：北方自然教育園）	23
(7) 野外活動課 （指定管理事業：定山溪自然の村）	24
(8) 野外活動課 （指定管理事業：青少年山の家）	25
(9) 市民参画課 （指定管理事業：札幌エルプラザ公共 4 施設）	27
(10) 企画事業課 （地域活動等事業：自主事業・受託事業）	29
(11) その他地域活動等事業 （こども育成事業、財団連携事業）	30
6. 重要な契約に関する事項	31
7. 基金事業	
IV. 事務報告	33
1. 設立年月日	
2. 定款に定める目的	
3. 定款に定める事業内容	
4. 事務所の状況	
5. 役員等に関する事項	
(1) 理事 (2) 監事 (3) 評議員	
6. 職員に関する事項（事務局組織図）	35
(1) 主要な職員 (2) 職員数	
7. 会計に関する事項	36

I. 令和3年度 総括

令和3年度は、前年度に続き、日本国内で感染拡大と収束を繰り返す新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受ける一年となり、「まん延防止等重点措置」発出期間の長期化により、当財団においても指定管理施設の利用制限や各種事業の中止、規模縮小等を余儀なくされることとなった。期中において各部門の事業計画の変更、事業内容及び数値目標の再設定を行い、社会動向に則した事業実施を図ったが、利用・参加人数、関連する事業収益等は、平常時の年度と比較し依然として減少する結果となった。

そのような中であっても、オンラインを併用したハイブリッド型事業や職員研修を積極的に展開し、その効果及び課題の検証を行った。併せて、業務の省力化、簡略化等、より効率的な業務遂行を目的としたシステム改修ならびに各種フローの見直しを行い、今後に向けた業務整理に取り組んだ。

各種事業を通じて、収入の減少や失業等により生活に困窮する世帯や若者、公共施設を始めとする「集う場」の利用制限や外出自粛により、従来の交流機会を失い、ストレスを抱える人々等、これまで以上にきめ細かな対応を必要とする事案、関係機関と連携を図る事案が多くあった。コロナ禍で希薄化した人とのつながりを、多様な事業スタイルで再構築していく当財団の使命に改めて向き合うとともに、社会の中で求められる役割、果たすべき責任を強く再認識する事業年度であった。

また、公益財団法人移行後10年目となる節目の年度にあたり、当財団の目的達成に向けた新規事業の獲得にも積極的に取り組み、新たに「千歳市青少年会館」の指定管理者として選定いただいた。令和3年度より受託を開始した「千歳市児童館・学童クラブ」の運営業務を始めとする、当財団のこれまでの取り組みが評価された結果だと受け止め、社会課題の解決に向けて、今後さらなる精進を重ねていく決意である。

令和4年度に向けて、新たに設置したデジタル戦略推進室を中心に、各種データやデジタル技術を活用した事業の実施、価値創出に挑むほか、ウィズコロナ、アフターコロナ時代を見据えて社会変化に柔軟に適応し、私たち公益財団法人だからこそ持ち得る強みを最大限に発揮していくことを目指す。



II. 経営理念

「人とのつながりによる魅力あふれる未来社会の創造」

III. 事業報告

1. 事業実施状況

令和3年度 事業基本方針	
1	社会課題解決に対応した事業内容の継続展開
2	他部門・他団体との業務連携等の推進
3	未来ビジョンに基づく事業の展開
4	既存業務のデジタル化の推進
5	部門別事業収支の適正化

2. 施設管理運営

(1) 自主事業 1 施設

- ・滝野自然学園

(2) 指定管理事業 116 館・4 施設

- ・若者支援施設 5 館
- ・児童会館 109 館
- ・青少年山の家 1 施設
- ・定山溪自然の村 1 施設
- ・北方自然教育園 1 施設
- ・札幌エルプラザ公共 4 施設 1 施設
- ・こどもの劇場やまびこ座 1 館
- ・こども人形劇場こぐま座 1 館

(3) 受託事業 99 館・17 箇所

- ・ミニ児童会館 90 館
- ・千歳市児童館・学童クラブ 9 館・17 箇所



3. 事業実施報告概要（事業区分別）

【定款第4条】 (1)青少年の健全育成と社会参加に関する事業

(2)社会教育の推進に関する事業

公1 青少年の健全育成と社会参加、体験活動等に関する事業

子ども育成事業

(1) 青少年活動支援事業

- ・ 放課後児童クラブ事業
- ・ 学習活動事業
- ・ 各種講座、講習会
- ・ 劇団育成支援事業
- ・ インターンシップ、各種実習の受け入れ

(2) 体験機会創出事業

- ・ 社会奉仕活動事業
- ・ 各団体との共同開催事業
- ・ 子どもの体験活動機会を創出する事業

(3) 施設管理運営事業

- ・ 児童会館の管理業務、貸室等
- ・ こども劇場の管理業務、貸室等

若者自立支援事業

(1) 体験機会創出事業

- ・ 自立支援プログラム、就労支援トレーニングプログラム
- ・ 交流促進事業
- ・ ボランティア参加事業 等

(2) 受託事業

- ・ 若者サポートステーション事業（厚生労働省受託事業）等

(3) 調査研究事業

- ・ 社会的自立に関する調査・研究事業

(4) 施設管理運営事業

- ・ 若者支援総合センター、若者活動センターの管理業務、貸室等

自然体験活動事業

(1) 滝野自然学園事業

- ・ 体験機会創出事業
- ・ 職員派遣事業
- ・ 情報発信事業
- ・ 団体支援事業
- ・ 施設管理運営事業

(2) 北方自然教育園事業

- ・ 体験機会創出事業
- ・ 施設管理運営事業

(3) 定山溪自然の村事業

- ・ 体験機会創出事業
- ・ 施設管理運営事業

(4) 青少年山の家事業

- ・ 体験機会創出事業
- ・ 施設管理運営事業

【定款第4条】 (3)市民活動の振興に関する事業

公2 男女共同参画をはじめとする市民活動の振興等に関する事業

市民活動振興事業

- | | | |
|-----------|-----------------|-----------|
| (1)活動支援事業 | ・男女共同参画啓発事業 | ・市民活動関連事業 |
| (2)職員派遣事業 | ・NPO活動支援事業 | ・相談・支援事業 |
| (3)情報発信事業 | ・大学、専門学校他への職員派遣 | |
| | ・各種情報誌の発行事業 | |

【定款第4条】 (4)その他法人の目的を達成するために必要な事業

収1 イベント・物品貸与等事業

- ・民間企業等から受託したイベント企画運営等事業
- ・物品貸与等事業

他1 札幌エルプラザ等施設管理運営、 公益目的外での施設貸与事業

- ・札幌エルプラザ公共4施設、
定山溪自然の村、青少年山の家管理運営
- ・こども劇場、若者支援施設における
公益目的外での施設貸与事業

4. 部門別（各施設）重点目標及び数値目標の達成状況



こども事業課・こども育成課

札幌市児童会館

札幌市ミニ児童会館

公1 青少年の健全育成と社会参加、体験活動等に関する事業

		内容	達成状況
重点目標		<p>【地域活動等事業】</p> <p>①札幌まなびのサポート事業「まなべえ」を通して、基礎的な学力の向上や高校進学を促進するための学習支援を行う。また、各部門と連携し、中学校卒業後の支援に向けた取り組みを推進する。</p> <p>②子どものくらし支援コーディネート事業をとおして、困難を抱えている子どもや家庭を早期に発見し必要な支援につなげる。</p>	<p>①新型コロナウイルス感染症対策のため開始延期や休止を余儀なくされる期間もあったが、オリジナル学習教材を学年別に作成しメッセージを添えて郵送する等、安定的な学習支援と継続的な関係維持に取り組んだ。</p> <p>②令和3年度より実施地区を市内全87地区に拡大し、コーディネーターを2人増員して事業を展開した。継続的に児童会館や子ども食堂への巡回活動を実施し、時間をかけて保護者・子ども本人と信頼関係を築くことで必要な支援につなげることができた。</p>
		<p>【施設運営等事業】 こども事業課</p> <p>①各企業・団体とのネットワークを拡大し、日常のかつ双方向での運用を推進する。</p> <p>②事業収支の適正化を図る。</p>	<p>①当法人職員としての専門性獲得、各種事業展開に生かすネットワーク構築を目的として福祉分野をはじめとする企業・団体と関係を深めた。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症を主とする感染症予防対策費及び施設・設備等の維持管理、環境整備に係る経費に重点を置いた投資を進めた。</p>
		<p>【施設運営等事業】 こども育成課</p> <p>①あそびを通じた子どもの日常生活支援と発達支援を行う。</p> <p>②子どもと子育て家庭が抱える課題の早期発見と対応力の強化に努める。</p> <p>③子ども運営委員会の役割や効果の検証に基づき、子どもの権利を大切に、自己実現をとおした成長の機会につなげる。</p> <p>④全道・全国との連携を強化し、行政の動向把握と将来構想へ向けた取り組みを行う。</p> <p>⑤未来を担う子どもたちのために、職員同士が育ちあう環境を整え、人間性豊かな指導者の育成を目指す。</p> <p>⑥こども育成課ミッション及びビジョンを職員に浸透させる。</p>	<p>①感染リスクが少ないとされる野外での活動、オンラインや動画・Webを活用した事業を実施し、子どもたちの主体性を生かし日常生活支援と発達支援を行った。</p> <p>②虐待やいじめ等の社会課題を職員が研修を通して学び、地域・学校等関連機関と連携することで予防・早期発見・対応力の強化を図った。</p> <p>③ルール決定や購入図書・遊具の選定を任せるなど子どもたちの意見を反映させる会館運営を行った。</p> <p>④北海道児童館連絡協議会の事務局を引き受け、将来的な事業展開を視野に入れ、全国・全道との連携強化のための関係づくりを行った。</p> <p>⑤「自主的に参加可能かつ学習者中心設計の研修」としてこども育成課アカデミーを実施する等、知識・技術の習得と専門性の向上を目指した。</p> <p>⑥「街とともに未来を育む人づくり」の浸透を目的にミッションブランドブックを作製し、全館に配付することでミッション浸透に努めた。</p>
数値目標	共通目標	<p>①利用者総数（こども育成課） 2,935,000人</p> <p>②事業プログラム参加者総数</p> <p>【こども事業課】 2,000人</p> <p>【こども育成課】 568,000人</p> <p>③利用者アンケートにおける満足度</p> <p>【こども事業課】 4.0(5段階評価)</p> <p>【こども育成課】 80.0%</p>	<p>①2,726,976人 (92.9%)</p> <p>②【こども事業課】 3,524人 (176.2%)</p> <p>【こども育成課】 424,101人 (74.7%)</p> <p>③【こども事業課】 4.7(5段階評価)</p> <p>【こども育成課】 86.9%</p>
	部門目標	<p>【こども事業課】 ①各種企業・団体等、新規関連ネットワーク団体との連携 15団体</p>	<p>①15団体 (100.0%)</p>
		<p>【こども育成課】 ①地域と連携した事業の実施回数 200回/年（全館）</p>	<p>①全館達成 (100.0%) ※達成率については目標達成館/200館により算出 543回/年 (271.5%)</p>

公1 青少年の健全育成と社会参加、体験活動等に関する事業

		内容	達成状況
重点目標		【地域活動等事業】 ①千歳市、市内地場企業への宣伝活動を行う。	①千歳ロータリークラブ、千歳ライオンズクラブや千歳JC等、地場を支える団体とつながることができた。
		【施設運営等事業】 ①連続性を重視した円滑な業務移行を行う。 ②地域と交わる施設の運営をする。 ③千歳事業所機能を確立する。	①事業初年度であったが、職員向け事前説明会や研修を行うことで、札幌のノウハウを伝えつつ円滑に業務移行することができた。 ②各児童館が設置されている地域の民生児童委員や小中学校とは必要時に情報交換や連携を図る関係構築ができた。 ③千歳市児童館・学童クラブの取りまとめを確実にを行い、現場への全体指示を効果的に行う等、事業所として機能を果たすことができた。
	共通目標	①利用者総数 147,900人 ②事業プログラム参加者総数 2,080人 ③参加者アンケートにおける満足度 80%	①141,596人 (95.7%) ②3,078人 (148.0%) ③85.4%
数値目標	部門目標	①連携事業実施に向けた千歳市周辺企業・商店・大学等への訪問 10社	①10社 (100.0%)
		①児童館運営協議会の設置 2館	①1館 (50.0%) ※1館については2月を予定していたが新型コロナウイルスの影響により中止。





公1 青少年の健全育成と社会参加、体験活動等に関する事業

取1 イベント・物品貸与等事業

他1 目的外での施設貸与等事業

		内容	達成状況
重点目標		<p>【地域活動等事業・施設運営等事業】</p> <p>①子ども文化の拠点 全国的に見ても数少ない子どもの専門劇場として文化芸術の力を実感する事業を展開し、地域の文化活動をリードしていく。また、良質な舞台芸術の創造発信や継続的な文化体験機会の創出を図り、子ども文化の必要性を社会に伝える。</p> <p>②人づくりが文化を育てる 文化芸術を継承する人材の養成を劇場運営の根幹に据え、子どものための人形劇や児童劇、伝統芸能等の担い手である市民劇団を育成する。その市民劇団により劇場は単に鑑賞の場としてだけではなく創造の場としての機能が加わり、様々な人が交わる地域コミュニティの発展を支える場を形成する。</p>	<p>①子どものための専門劇場という特性から、人形劇や伝統芸能のワークショップ依頼や地域団体からの作品創造の協力依頼、人形劇制作依頼等、外部からのニーズは多岐に渡った。これまでの実績から他部門・他団体に認められることにより、子ども文化の拠点としての役割を果たすことができた。</p> <p>②第50回札幌人形劇祭では、24劇団もの参加があり、特に子ども部門の飛躍は大きく、これまで劇場や児童会館等に向けて取り組んできた子どもたちに向け、文化体験活動による人材育成の手ごたえが感じられた。また、助成金によりリモート機材を導入することで、職員・参加者・劇団をオンライン上でつないだ事業を展開することができた。</p>
	共通目標	<p>①利用者総数（年間利用者数） やまびこ座 25,000人 こぐま座 13,000人</p> <p>②事業プログラム参加者総数 18,000人</p> <p>③参加者アンケートにおける満足度 85%</p>	<p>①やまびこ座 26,174人（104.7%） こぐま座 12,927人（99.4%）</p> <p>②16,097人（89.4%）</p> <p>③99.2%</p>
数値目標	部門目標	<p>① やまびこ座 年間上演日数 98日、 公演数 146回 こぐま座 年間上演日数 86日、 公演数 150回</p> <p>②新規人形劇団の誕生及び育成 3団体</p> <p>③中島児童会館・人形劇場こぐま座資料室 「MA・SO・BO」年間利用人数 4,000人</p>	<p>①やまびこ座 99日（101.0%） 147回（100.7%） こぐま座 94日（109.3%） 142回（94.7%）</p> <p>②4団体（133.3%）</p> <p>③5,971人（149.3%）</p>



公1 青少年の健全育成と社会参加、体験活動等に関する事業

取1 イベント・物品貸与等事業

他1 目的外での施設貸与等事業

		内容	達成状況
重点目標		<p>【地域活動等事業】</p> <p>①若者の居場所機能の拡充およびユースワークの理念の共有について、複数年度で達成されるものと考え関係づくりに臨む。</p> <p>【施設運営等事業】</p> <p>①若者自身が「子ども・若者の権利」を自然な形で体験できる機会を増やし、意見表明によって社会が変わる実感を獲得できる仕組みをスモールステップで展開していく。</p> <p>②さっぽろの若者支援のトップリーダーとして事業推進し「発信力」「影響力」を高める。</p> <p>③デジタルリソース・データを最大限に活用した効率的・効果的な運営を行う。</p>	<p>①全 Youth+ で施設外の居場所確保を進め、各々の地域の課題やニーズを踏まえて協働団体と共に運営した。新型コロナウイルスの影響により施設の休館措置期間が長期化したため、アウトリーチ（夜回り）を実施したことにより新たな若者との出会いの場を創出することができた。</p> <p>①若者にとって身近な話題を取り上げ、誰でも気軽に意見表明のできる心理的参加ハードルの低い事業を展開し、若者の参加意欲向上を図った。</p> <p>②新規事業として Youth+ の「社会的役割」や「質的評価」の向上を目的とした「若者のエピソード評価プロジェクト」を立ち上げた。数値だけでは表すことのできない若者のエピソードを発信することで「新たな理解者の獲得」を目指した。</p> <p>③事務処理の効率化及び利用者の利便性を高めることを目的に、新たな施設利用登録等の施設管理システム導入に向けて着手した。</p>
	共通目標	<p>①利用者総数 123,000 人</p> <p>②事業プログラム参加者総数 31,000 人</p> <p>③参加者アンケートにおける満足度 96%</p>	<p>①105,806 人 (86.0%)</p> <p>②30,303 人 (97.7%)</p> <p>③98.0%</p>
数値目標	部門目標	<p>①利用証の発行を受けた若者等登録者 8,000 人</p> <p>②若者の延べ利用者数 100,000 人</p> <p>③新規に相談を受けた自立支援登録者数 400 人</p> <p>④自立支援登録者のうち進路決定者数 345 人</p>	<p>①8,137 人 (101.7%)</p> <p>②84,285 人 (84.3%)</p> <p>③304 人 (76.0%)</p> <p>④228 人 (66.1%)</p>



公1 青少年の健全育成と社会参加、体験活動等に関する事業

		内容	達成状況
重点目標		<p>【地域活動等事業】</p> <p>①収支の適正化を図るとともに、補助金等の獲得や外部事業の受託を促進する。</p> <p>②魅力ある施設周辺フィールドを生かした自然体験プログラムの提案等、PR活動を進め、財団内外の新規・リピートの利用促進を図る。</p> <p>③関連NPO団体との連携体制を強化し、効率的な施設運営、事業展開を目指す。</p> <p>④自主事業の拡充や幅広い分野からの指導事業受託を図る。</p>	<p>①補助金や受託事業等の獲得を通して収支バランスをできる限り適正に整えた。</p> <p>②財団職員向け体験会やファミリーデイキャンプなど、フィールドを生かしたプログラムを展開し、財団内外の利用促進につながった。</p> <p>③関連NPO団体と定期的に運営会議を設け、連携を図りながら「さとやま探検隊」等、新たな連携事業にも取り組むことができた。</p> <p>④可能な限りの自主事業を展開し、新たな受託事業の獲得を行うことができた。</p>
	共通目標	<p>①利用者総数 2,400人（実人数）</p> <p>②事業プログラム参加者総数 900人</p> <p>③参加者アンケートにおける満足度 95%</p>	<p>①2,431人（101.3%）</p> <p>②786人（87.3%）</p> <p>③98.0%</p>
	部門目標	<p>①財団内利用件数 10件</p>	<p>①15件（150.0%）</p>



札幌市野外教育施設

札幌市北方自然教育園



公1 青少年の健全育成と社会参加、体験活動等に関する事業

		内容	達成状況
重点目標		<p>【地域活動等事業】</p> <p>①市内の自然環境や動植物についてのセミナーを実施し、自然環境の保全や共生について考える機会を提供する。</p> <p>②地域住民との関係性を深めるための事業を実施する。</p> <p>【施設運営等事業】</p> <p>①小中学校の体験学習への安定的な機会提供と学習機会の強化を行う。</p> <p>②生物教材配布の生物の飼育方法の見直しと幼保小中学校への安定的な供給を行う。</p> <p>③SNS、HP、オンライン会議等を活用した小中学校に対する事前および事後学習を支援する。</p> <p>④学びの農園（Learning Garden）実施に向けての調査研究を行う。</p> <p>⑤野外施設部内の連携強化及び、他セクションの強みを生かした事業連携強化を図る。</p> <p>⑥NPO 法人ネイチャープログラムデザインと連携強化する。</p>	<p>①家庭菜園をテーマに、オンラインを活用して幅広い世代に向けて事業を実施した。</p> <p>②白井川地区の地域活動として、共同で使用している水源地の泥除去や除草等、整備を行った。</p> <p>①新型コロナウイルスの影響を受けながらも、施設として可能な対策を模索し、できる限り提供した。</p> <p>②生育された教材配布用の生物の分譲を受けることで、飼育にかかる業務を削減し、生物教材の維持飼育に重点を置き、安定的な教材配布につなげることができた。</p> <p>③植物の生育状況等を分かりやすくまとめた動画を作成し、希望する学校に提供することで子どもたちが遠隔で学べるように学習環境を整えた。</p> <p>④数年間かけて、標本園に植える植物についての生育状況を記録し、花や野菜の特性等を冊子にまとめた。</p> <p>⑤児童会館の利用を積極的に誘致する事業を開催し、利用増進に努めた。</p> <p>⑥農園作業の技術の伝承を中心に施設の運営補助全般で連携を強めた。</p>
	数値目標	<p>共通目標</p> <p>①利用者総数 3,000 人</p> <p>②事業プログラム参加者総数 260 人</p> <p>③参加者アンケートにおける満足度 85%</p>	<p>①3,270 人 (109.0%)</p> <p>②418 人 (160.8%)</p> <p>③86.0%</p>
	部門目標	<p>①小中学校を対象とした農業体験事業の提供 25 校(800 人) (延べ参加校)</p> <p>②学習館入館の料金収入増 57,600 円</p>	<p>①22 校(737 人) (88.0%)</p> <p>※達成率については目標校数/25 校より算出</p> <p>②79,400 円 (137.8%)</p>



公1 青少年の健全育成と社会参加、体験活動等に関する事業

他1 目的外での施設貸与等事業

		内容	達成状況	
重点目標		<p>【地域活動等事業】</p> <p>①施設利用の領域拡大を目指し、平日利用者向けの提供プログラムを開発する。</p> <p>②札幌市内の児童に対する自然体験活動プログラムを提供する。</p> <p>【施設運営等事業】</p> <p>①自然体験活動に対して特別な支援を必要とする児童、団体、家族、グループを対象としたスペシャルニーズキャンプの実践とプログラムを開発する。</p> <p>②冬期利用促進を目的とした事業を実施する。</p> <p>③他団体や企業との連携を強化し、利用促進につながる教育的効果の高い事業を多様な手法を用いて実施する。</p> <p>④野外施設部内の連携強化及び他セクションの強みを生かした事業連携強化を図る。</p>	<p>①平日利用促進事業として「星空写真撮影講習会」、「アウトドア珈琲講習会」を平日の夜間に企画実施し、利用促進を図った。また、家族・グループ単位で楽しむことができ、自然体験のきっかけとなるプログラムとして施設内の展示やスノーシューコースの整備等を行い、利用者主体で楽しめるように努めた。</p> <p>②昨年度より引き続き、札幌市内小学校4校及び児童会館との連携事業「ようこそ児童会館」を実施し、9回176人の子どもたちに自然体験プログラムの提供を行うことができた。</p> <p>①スペシャルニーズをもつ団体への支援において中学校特別支援学級の日帰り利用の受け入れと継続したモニター調査事業を展開した。札幌市内3校の参加があり、事前に活動に関するアンケートを実施し、不安点や疑問を解消し、利用者に寄り添ったプログラム作成を行った。</p> <p>②12～3月の冬期事業として5事業を実施した。冬季キャンプのハウトゥー事業や冬の自然環境を楽しむ事業等、多数の参加応募をいただき、満足度の高いプログラムを提供した。</p> <p>③札幌市青少年科学館との連携事業「夏休み天体観望会」やアウトドア企業や地元企業と連携した「定山溪ウィンターキャンプフェスティバル」等を実施し、施設のPRにつなげることができた。</p> <p>④市民参画課環境プラザと協力し、人材交流を含めた事業展開を行った。企画段階から打合せを重ね、両施設が持つ強みを生かしたプログラムを実施できた。都市型のフィールドと定山溪自然の村の自然環境を生かしたフィールドでの遊びを通して、親子が自然の面白さや大切さに気付くきっかけを提供することができた。</p>	
	数値目標	共通目標	<p>①利用者総数 11,800人</p> <p>②事業プログラム参加者総数 1,800人</p> <p>③参加者アンケートにおける満足度 98%</p>	<p>①12,056人 (102.2%)</p> <p>②3,121人 (173.4%)</p> <p>※うち1,048人は定山溪ウィンターキャンプフェスティバルオンライン特設会場閲覧数</p> <p>③99.0%</p>
		部門目標	<p>①冬期野外活動促進(下期利用率) 31%</p> <p>②セルフモニタリング調査実施件数 400件</p> <p>③実践型森林環境教育の推進(参加人数) 500人</p> <p>④貸室業務 10,836千円</p>	<p>①32.0%</p> <p>②400件 (100.0%)</p> <p>③730人 (146.0%)</p> <p>④貸室業務 10,063千円 (92.9%)</p>



公 1 青少年の健全育成と社会参加、体験活動等に関する事業

他 1 目的外での施設貸与等事業

		内容	達成状況
重点目標		<p>【地域活動等事業】</p> <p>① コロナ禍の状況に合わせて新たなプログラム開発に継続的に取り組む。</p> <p>② プログラム提供回数の増進に取り組む。</p> <p>【施設運営等事業】</p> <p>① 持続可能な社会繁栄に向けた SDGs 事業を推進する。</p> <p>② 新規プログラムを提供し、内容と満足度の向上を図る。</p> <p>③ 部門内外、他団体、地域との連携を強化し、事業発展の可能性を拡大する。</p> <p>④ 閑散期（4月、11月、12月、3月）を中心とした利用促進を図る。</p> <p>⑤ 市民のニーズを反映し、より必要とされる施設を目指す。</p>	<p>① 5～9月利用予定の学校団体が、コロナ禍により10～12月に振替えとなったことに合わせ、施設近傍で実施可能な炊事プログラムを新たに開発した。</p> <p>② 炊事プログラムの新規開発により、提供回数を増加させることができた。</p> <p>① アレルギー原材料が含まれている食材を極力使用しないメニュー構成への変更や配慮が必要な方への入浴時間確保等、個々の多様性に配慮した取り組みを進めた。また、市内小学校へSDGsをテーマにした出張事業を行った。</p> <p>② 防災炊事や焚火でおやつ体験等、炊事プログラムを充実させたことで、利用者の満足度向上につながることができた。</p> <p>③ こども事業課と連携し、市内児童会館への出張事業を実施したほか、企画事業課との連携により実施した、札幌市教育委員会主催事業「冬の自然体験フェス」を通して、他部門及び関係機関との連携を強化した。</p> <p>④ リーフレットの更新・配布等、感染状況に合わせて利用促進活動を行ったほか、こども事業課と連携し、児童会館の利用を誘致した。</p> <p>⑤ 秋～冬季用プログラムの新規作成、個別食から学校給食形式への食堂食提供方法の変更等、感染状況への対応と運営協議会でいただいたご意見や利用団体からの要望の反映を図りつつ施設運営を行った。</p>
	数値目標	<p>共通目標</p> <p>① 利用者総数 38,000人</p> <p>② 事業プログラム参加者総数 6,000人</p> <p>③ 参加者アンケートにおける満足度 95%</p>	<p>① 37,231人 (98.0%)</p> <p>② 11,134人 (185.6%)</p> <p>③ 96.6%</p>
	<p>部門目標</p> <p>① 利用のしやすさに対する満足度 88%</p> <p>② 実利用人数 23,000人</p> <p>③ 閑散期の一般利用団体数 20団体</p>	<p>① 92.1%</p> <p>② 23,099人 (100.4%)</p> <p>③ 21団体 (105.0%)</p>	

L・PLAZA

札幌エルプラザ公共4施設

公2 男女共同参画をはじめとする市民活動の振興等に関する事業

他1 目的外での施設貸与等事業

		内容	達成状況
重点目標		<p>【地域活動等事業】</p> <p>① 次の時代を見据え受託事業等に取り組み、ノウハウの蓄積や国や関係機関との連携を意識した事業展開を図る。</p> <p>【施設運営等事業】</p> <p>● 男女共同参画センター事業</p> <p>① ジェンダー平等達成に向けた取り組みを行う。</p> <p>② 子ども・若者のエンパワメント事業を実施する。</p> <p>③ ワーク・ライフ支援を行う。</p> <p>● 市民活動サポートセンター事業</p> <p>① 次世代活動者の掘り起こしと支援を行う。 (人材養成、コーディネート)</p> <p>② 市民活動団体との協働拡充を図る。</p> <p>● 環境プラザ事業</p> <p>① さまざまな団体との関わりを継続し多面的に連携する。</p> <p>② 情報収集・発信を充実させる。</p> <p>● 情報センター事業</p> <p>① 人と人、人と情報をつなぐ取り組みを実施し、コミュニティを形成する。</p>	<p>① 北海道女性起業家支援ネットワーク事業ではコロナ禍により、創業支援を取り巻く環境等の影響を受けたが、ネットワーク構成機関と女性の起業支援の課題を共有し、目指す社会的インパクトを考える機会として、メンター研修と会議を実施した。</p> <p>● 男女共同参画センター事業</p> <p>① 男女共同参画についての情報交換を行う機会を通して、市民一人ひとりが改めて今後の課題やアクションを考えるきっかけとすることができた。</p> <p>② 大学生とともにジェンダー課題について考え、意見交換をする中でこれから行うべきアクションについて考えることができた。</p> <p>③ ワーク・ライフ支援事業を通して、女性役員や取締役が増えていくことの意義を再確認する機会を提供することができた。</p> <p>● 市民活動サポートセンター事業</p> <p>① 「社会課題」への取り組みも職業としての選択肢の一つとして考える機会や、運営において必要なミッション・ビジョンについて改めて考え取り組んでいける機会を提供することができた。</p> <p>② 掲示板型のアンケートにより、幅広い年齢層が目に見える形で事業に対する考えや SNS の活用状況等、互いを知ることでできる交流機会を創出した。</p> <p>● 環境プラザ事業</p> <p>① 外部団体と協働し動画の作成・配信を行うことで、多くの市民に対して環境保全の意識啓発を行うことができた。</p> <p>② 大学の講義や環境団体等、多方面の関係者と協力を行うことで、ネットワークを広げるとともに、市民が環境について考えるきっかけを提供することができた。</p> <p>● 情報センター事業</p> <p>① 多様な市民が集う場における情報共有の方法を提供し、参加者同士の交流につなげた。</p>
	共通目標	<p>① 利用者総数 234,300 人</p> <p>② 事業プログラム参加者総数 22,200 人</p> <p>③ 参加者アンケートにおける満足度 86%</p>	<p>① 256,958 人 (109.7%)</p> <p>② 17,283 人 (77.9%)</p> <p>③ 施設満足度 91.0% 接遇満足度 96.0%</p>
数値目標	<p>部門目標</p> <p>① 男女共同参画センター 男女共同参画の啓発 31 回</p> <p>② 市民活動サポートセンター 市民活動啓発事業の実施 9 回</p> <p>③ 環境プラザ事業 環境活動の機会提供 28 回</p> <p>④ 情報センター事業 SDGs の意識啓発につながる取り組み 12 回</p>	<p>① 51 回 (164.5%)</p> <p>② 9 回 (100.0%)</p> <p>③ 45 回 (160.7%)</p> <p>④ 33 回 (275.0%)</p>	



公1 青少年の健全育成と社会参加、体験活動等に関する事業

取1 イベント・物品貸与等事業

		内容	達成状況
重点目標		<p>【地域活動等事業】</p> <p>①新しい生活様式による事業の提案と実施を進める。</p> <p>②「あそぼ」等の広報活動の継続と効果的な活用を図る。</p> <p>③労働安全衛生法第59条第3項に基づく「特別教育等」を財団内外で実施し、独自の認定書を交付する。</p>	<p>①オンラインを主軸とした、感染拡大防止を踏まえた事業展開を実施した。</p> <p>②「あそぼ」紙面に社会的課題に関わる内容なども取り入れたことにより、読者に対して社会的課題への興味関心を高めることができた。</p> <p>③組織として必要な安全衛生教育を実施し、認定書を交付することができた。</p>
	共通目標	<p>①コロナ禍により自主運営によるイベント事業の開催を見送ったため、目標の設定なし。</p>	
数値目標	部門目標	<p>①イベント収益総額 2,850万円</p> <p>②他課連携事業数 3回</p> <p>③財団内「特別教育等」実施数 6回</p>	<p>①3,787万円 (132.9%)</p> <p>②5回 (166.7%)</p> <p>③3回 (50.0%)</p>



5. 各課（各施設）事業実施報告

(1) こども事業課・こども育成課【指定管理事業：児童会館 109 館】

【受託事業：ミニ児童会館 90 館】

事業区分	事業内容	時期・回数・参加人数等
体験機会創出事業	<p>「親子 DE 体験 ステンドグラス～世界に一つだけのガラス細工～」</p> <p>ステンドグラスの講師を招き、日常では経験できない本格的なステンドグラス制作を親子で体験する機会を設けた。多様な材料を用意したことで選ぶ段階から親子で楽しく協力しながら進めることができた。真剣な眼差しで制作に取り組む子どもたちの様子を見て、保護者には子どもたちの成長を感じてもらえた。コロナ禍で家族と参加できるイベントが少ない中での事業実施だったため、保護者からは貴重な体験だったとの声があがった。</p>	<p>日時：2月5日（土）</p> <p>会場： 百合が原児童会館</p> <p>参加人数：15組 30人</p>
	<p>「南区チャレンジDAY ～ミスターXからの挑戦状～」</p> <p>コロナ禍においても南区の子どもたちが会館の枠を超えて同じ時間を過ごす楽しさを共有することを目的にリモートを用いた交流事業を実施した。出題されたミッションをオンライン上で協力しながらクリアしていく内容で進行した。また、事前に児童会館職員を対象にリモート通話の操作等を学ぶ機会を設け、現場職員のオンライン技術のスキルアップを図る活動も行った。</p>	<p>日時：1月13日（木）</p> <p>会場： 南区児童会館（18館）</p> <p>参加人数：464人</p>
	<p>「白石Ⅰ・Ⅱ合同行事 キッズプレイキャンピング」</p> <p>自然体験活動を提供することを目的に、滝野自然学園にて実施した。スノーラフトやチューブスライダー等を体験し、冬ならではの遊びを満喫し、日常を離れのびのびと過ごすことのできた充実した時間となった。</p>	<p>日時：1月17日（月） ・18日（火）</p> <p>会場：滝野自然学園</p> <p>参加人数：80人（延べ）</p>
	<p>「キラキラキッズコレクション online ～ひろがれ笑顔の輪～」</p> <p>清田区児童会館の広報活動の一環として、清田ブロックで令和3年度に実施した合同事業を動画にして、YouTubeで配信した。動画制作にあたりオリジナルソングとダンスを制作し全館で練習、撮影を実施した。</p>	<p>①予告動画配信開始： 3月2日（水） 742回再生(3/31現在)</p> <p>②前編配信開始： 3月15日（火） 1534回再生(3/31現在)</p> <p>③後編配信開始： 3月18日（金） 344回再生(3/31現在)</p>

事業区分	事業内容	時期・回数・参加人数等
体験機会フォロー 事業	「小学5～6年生向け冬の学習会」 経済的困窮等の理由から習い事等の体験機会が不足している小学5～6年生を対象に学習機会を提供した。参加者にとって、スタッフが親世代や先生ではなく年齢の近い大学生であることがやる気につながっていた。初対面の参加者同士であったが休憩時間には仲良く遊び、会話をする場面が見られた。	日時：1月12日（水） ～14日（金） 会場： 男女共同参画センター・ Youth+アカシア 参加人数：27人（延べ）
社会参加・ 貢献啓発事業	「こども・若者支援を地域で考える ～夜の街『すすきの』で生きる若者たち～」 「平成駆け込み寺」を運営している鈴木啓之さんによる講演と、すすきの地区で活動する方々をゲストに招いてパネルディスカッションを実施した。すすきの地区における現状や支援の取り組みを知り、市民一人ひとりが子ども・若者が孤立せずに成長するための関わり・地域のあり方について考えるきっかけになった。	日時：3月21日（月） 会場：オンライン 参加人数：74人

札幌市児童会館・札幌市ミニ児童会館利用状況
利用状況

区分 利用者区分	開館日数及び回数(延べ数)	人 数	利用人数の内数					
			幼児	低学年	高学年	中学生	高校生	一般
児童会館	31,604	1,559,950	55,385	1,168,081	226,308	34,567	13,139	62,470
ミニ児童会館	26,726	1,095,082	584	942,816	147,946	75	10	3,651
占用利用	5,954	71,944	3,143	13,193	15,528	11,855	1,411	26,814
総 利 用		2,726,976	59,112	2,124,090	389,782	46,497	14,560	92,935
前年度比		2,701,710 (100.9%)	92,884 (63.6%)	2,010,865 (105.6%)	377,704 (103.2%)	64,862 (71.7%)	29,314 (49.7%)	126,081 (73.7%)

(児童クラブ在籍数)

区分	令和3年4月末日現在の在籍数							延べ 入会	延べ 退会	令和4年3月末日現在の在籍数						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計			1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
在籍人数	6,414	5,823	4,346	2,649	1,243	490	20,965	25,113	3,064	7,225	6,229	4,562	2,783	1,320	517	22,636

4月末日現在の在籍数の比較(前年度 21,237人・前年比 98.7%)

(障がい児受け入れ数)

区分	(人)							内訳	
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	クラブ	直接来館
普通学級	133	174	121	104	48	20	600	596	4
特別支援学級	116	106	80	63	49	35	449	431	18
特別支援学校	7	7	1	1	0	0	16	16	0
計	256	287	202	168	97	55	1,065	1,043	22

(前年度 1,007人・前年比 105.8%)

(2) 千歳事業所【受託事業：千歳市児童館 9 館・学童クラブ 17 箇所】

事業区分	事業内容	時期・回数・参加人数等
体験機会創出事業	<p>市民向け講座「コロナ禍の今だからこそ、遊びの力を」</p> <p>「遊び」に着眼し、コロナ禍の子どもたちを取り巻く環境はどのように変化しているかを学び、いかに日常に近い遊びや子どもたちとの関わりを持つことが必要で重要であるかを一般市民向け講座としてオンラインを併用して実施した。会場参加者からもweb参加者からも、いくつもの質問があがり、子どもたちを取り巻く環境に興味関心を持つ大人が千歳市内に多いことを知ることができた。</p>	<p>日時：10月21日（木）</p> <p>会場：千歳文化ホール</p> <p>参加人数：一般：47人 web参加：26人 合計：73人</p>
	<p>ひので児童館・ふれあい学童クラブ</p> <p>「千歳ロータリークラブ遊具寄贈式」</p> <p>千歳市児童館・学童クラブで楽しく過ごすために、千歳ロータリークラブより遊具の贈呈があった。子どもたちより遊具のプレゼントに対して手紙や歌によって感謝の気持ちを表した。当日は北海道新聞や地元タウン誌の取材も入り、千歳市内全体へ活動を伝えることができた。</p>	<p>日時：12月21日（火）</p> <p>会場：ひので児童館・ふれあい学童クラブ</p> <p>参加人数：26人</p>
	<p>「おでかけ人形劇」</p> <p>千歳市児童館・学童クラブ3箇所で行った人形劇公演を実施した。普段観劇する機会が少ない人形劇を体験することで、参加者から自分自身で人形に触れ、演じてみたいとの声もあり芸術文化への興味関心を高めることができた。</p>	<p>①日時：3月22日（火） 会場：しなの児童館 参加人数：35人</p> <p>②日時：3月24日（木） 会場：ほくよう児童館 参加人数：70人</p> <p>③日時：3月25日（金） 会場：ちとせっこ児童館 参加人数：65人</p>

千歳市児童館・学童クラブ利用者総数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学童クラブ	10,088	7,286	8,757	8,732	7,782	7,823	8,594	8,137	7,805	5,373	4,304	6,705	91,386
児童館	6,690	2,613	2,092	5,453	3,447	1,863	5,952	6,540	6,344	3,463	1,590	4,163	50,210
総計	16,778	9,899	10,849	14,185	11,229	9,686	14,546	14,677	14,149	8,836	5,894	10,868	141,596

(3) こども劇場課【指定管理事業：やまびこ座・こぐま座】

事業区分	事業内容	時期・回数・参加人数等
人材育成事業	<p>「第50回札幌人形劇祭」</p> <p>コンクール形式の人形劇公演を実施した。各人形劇団の作品に対し審査員からアドバイスを受けることにより、人形劇の質的・技術的向上を図った。併せて、各劇団が一堂に会することで、各劇団の交流を促進し人材育成につなげた。</p>	<p>日時：1月8日（土） ～10日（月）</p> <p>会場：やまびこ座</p> <p>参加人数：636人 ※24団体/152人 ※観客数484人</p>
地域連携事業	<p>「R3 応援☆人形劇おでかけ公演 R3 舞台体験ワークショップ」</p> <p>児童会館へ札幌の人形劇団やアーティストが出向き、人形劇公演および体験（伝統芸能・人形浄瑠璃体験）ワークショップを実施した。子どもたちへ心の栄養と笑顔を届けることを目的とし、コロナ禍によって活動が停滞した劇団やアーティスト、舞台スタッフの支援も兼ねて、札幌の子どもたちへ文化支援を行った。</p>	<p>日時：11月6日（土） ～1月21日（金）</p> <p>会場：市内児童会館</p> <p>参加人数：1,380人</p>
	<p>さっぽろパペットシアタープロジェクト「北のおぼけ箱」</p> <p>（公財）北海道演劇財団との協働事業として実施した。児童サービス「ペングアート」の子どもたちとワークショップを行い舞台美術の制作をした。人形劇の創作活動により、障がいの有無にかかわらず誰もが共に手を携えて取り組むことで、多様な人々が暮らす社会で共生する意識を育むことを目指した。アイヌ民譚集「えぞおぼけ列伝」より脚本化した、アイヌ文化の理解促進普及啓発を目的とした人形劇を製作し、やまびこ座を会場に公演を行った。</p>	<p>日時：1月19日（水） ～2月20日（日）</p> <p>会場：やまびこ座・中島児童会館・ペングアート（美園・北野）</p> <p>参加人数：442人（延べ）</p>
公演事業	<p>「座・競演～にっぽんの伝統芸能～」</p> <p>日本の伝統芸能を堪能できる「座・競演」シリーズを開催した。2日は、子ども向けの伝統芸能体験ワークショップを開催。3日の第一部は「八王子車人形西川古柳座（東京）」、「さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座（札幌）」が出演し、第二部は関西から上方伝統文化芸能ユニット「霜乃会」が出演した。</p>	<p>日時：10月2日（土） ・3日（日）</p> <p>会場：やまびこ座</p> <p>参加人数：220人</p>



札幌市こども劇場利用状況報告

■こどもの劇場「やまびこ座」

【利用状況】

区 分	件 数 (件)	人 数 (人)
ホール	438	13,570
会議室	220	1,208
研修室	275	3,075
美術工作室	384	3,683
ロビー・展示室・図書コーナー	-	1,430
研修・見学	-	54
その他（アウトリーチ事業、屋外事業等）	-	3,154
総 利 用 数	1,317	26,174

利用件数 前年度：1,388件

前年比：94.9%

利用人数 前年度：25,005人

前年比：104.7%

【ホール利用内訳】

観劇者数	無料（人）	926
	招待（人）	704
	有料（人）	6,121
	合計（人） (a)	7,751
出演者の数（含むリハーサル）（人） (b)	5,819	
出演者観劇者総数（人） (a+b)	13,570	
上演回数（回）	147	
上演日数（日）	99	
仕込み・リハーサル・研修日数（日）	108	
上演1回あたりの観客数（人）	53	

○あおぞらキッズシアター上演回数：2回、1日

○ほしぞらキッズシアター上演回数：1回、1日

上演回数=147回（ホール144回+3回）

■こども人形劇場「こぐま座」

【利用状況（ホール利用内訳）】

観劇者数	無料（人）	625
	招待（人）	158
	有料（人）	3,499
	合計（人） (a)	4,282
出演者の数（含むリハーサル）（人） (b)	1,152	
出演者観劇者総数（人） (a+b)	5,434	
研修・見学 (c)	7,493	
利用者総数 (a+b+c)	12,927	
上演回数（回）	142	
上演日数（日）	94	
仕込み・リハーサル・研修日数（日）	127	
上演1回あたりの観客数（人）	30.2	

利用人数 前年度：10,345人

前年比：125.0%

(4) 若者支援事業課【指定管理事業：若者支援施設 5 館】

事業区分	事業内容	時期・回数・参加人数等
交流促進事業	<p>「交流促進プログラム 居場所拡充事業」</p> <p>施設外においてユースワークを展開するための調査等を実施し、地域と連携して協働での新たな居場所の確保を目指し取り組んだ。また、さまざまな理由から施設で出会うことの難しい若者等に地域の中で安心できる居場所や機会を提供し、若者にとって必要な新たな出会いを創出した。また、若者との何気ない会話や関わりの中から一人ひとりの抱えている課題等をキャッチし、若者にとって安心できる居場所として定着するよう信頼構築に取り組んだ。</p>	<p>日時：4月1日（木） ～3月31日（木）</p> <p>会場：各 Youth+近隣会場等</p> <p>参加人数：218 人（延べ）</p> <p>実施回数：70 回</p>
	<p>「出張ユースワーク事業」</p> <p>休館措置等により個別対応やオンライン開催が続いたが、10月以降は感染対策を講じ対面での実施を継続することができた。また、大通高校については、学校との連携によりオンライン開催に取り組み、可能な範囲で生徒たちと向き合うことができたことは新たな成果であった。各学校の協力も得られ、施設紹介等を授業に位置付けていただくことで、より多くの生徒に Youth+の魅力伝える機会となった。また、好事例集をリーフレットと一緒に紹介することで、自立支援登録者数につながった。</p>	<p>日時：4月20日（火） ～3月31日（木）</p> <p>会場： 各学校およびオンライン</p> <p>参加人数：1,477 人（延べ）</p>
	<p>「フィールド型 キッチンカー事業」</p> <p>各拠点を中心にキッチンカーを活用したカフェ部活動を実施し、各拠点の中で地域の方々ともつながる機会が増えた。また、新たな活動としてキッチンカーペイントプロジェクトや夜回りカフェ部を実施した。</p>	<p>日時：6月1日（火） ～3月31日（木）</p> <p>会場： （拠点型）もみじ台地域・中島地域・真駒内地域 （連携型）児童会館連携・学校連携・他団体連携 （訪問型）札幌市内公園</p> <p>参加人数：1,120 人（延べ） ※若者：1,005 人 一般：115 人</p>
調査研究事業	<p>「プロジェクト型 若者の声発信」</p> <p>Youth+の社会的役割及び質的評価を高めていくために、若者の声（エピソード）発信の強化を図った。地域の中で理解者となり得る学校職員に対し、各 Youth+を利用する若者の状況をエピソードとして取り上げた「Youth+通信 Vol. 1～3」を作成し各学校へ配布した。</p>	<p>日時：6月1日（火） ～3月31日（木）</p> <p>会場：市内中学校・高校 に通信を配布</p> <p>配布回数：年間3回 ※各学校50部程度</p>

内 訳	センター	アカシア	ポプラ	豊平	宮の沢	合計
自立支援事業	14,589	0	0	0	0	14,589
若者	9,893	0	0	0	0	9,893
一般	4,696	0	0	0	0	4,696
交流促進事業	4,044	1,682	807	1,335	1,838	9,706
若者	3,907	1,662	804	1,297	1,823	9,493
一般	137	20	3	38	15	213
社会参加促進事業	1,249	575	3,055	714	415	6,008
若者	1,118	484	706	621	415	3,344
一般	131	91	2,349	93	0	2,664
ロビー利用	3,836	1,430	1,431	1,878	2,712	11,287
若者	3,793	1,412	1,413	1,647	2,673	10,938
一般	43	18	18	231	39	349
貸室利用	14,325	19,951	4,459	20,450	5,031	64,216
若者	11,125	17,303	2,925	16,295	2,969	50,617
一般	3,200	2,648	1,534	4,155	2,062	13,599
合計	38,043	23,638	9,752	24,377	9,996	105,806
若者	29,836	20,861	5,848	19,860	7,880	84,285
一般	8,207	2,777	3,904	4,517	2,116	21,521

【令和2年度】

※自立支援事業	…若者	9,895人	(R3対比	100.0%)	一般	4,031人	(R3対比	116.5%)
※交流促進事業	…若者	13,330人	(R3対比	71.2%)	一般	140人	(R3対比	152.1%)
※社会参加促進事業	…若者	5,452人	(R3対比	61.3%)	一般	2,810人	(R3対比	94.8%)
※ロビー利用	…若者	19,161人	(R3対比	57.1%)	一般	737人	(R3対比	47.4%)
※貸室利用	…若者	82,344人	(R3対比	61.5%)	一般	25,633人	(R3対比	53.1%)
※総利用者数	…若者	130,182人	(R3対比	64.8%)	一般	33,351人	(R3対比	64.5%)



(5) 企画事業課【地域活動等事業：野外活動系事業、自主事業：滝野自然学園】

事業区分	事業内容	時期・回数・参加人数等
職員派遣事業	<p>「さとやま探検隊運営補助業務」</p> <p>NPO 法人ネイチャープログラムデザインが子どもゆめ基金の助成を受けて実施した事業であり、実施にあたっては当財団の所有するツリーライミング等の物品や当日の運営補助に人員を派遣した。初開催の事業であったが、近隣の児童会館等に広報活動を行っており、高い定員充足率となった。</p>	<p>日時：10月2日（土）、 11月13日（土）</p> <p>会場：青少年山の家、 滝野自然学園</p> <p>参加人数：18人、26人</p>
	<p>TOYOTA SOCIAL FES 2021</p> <p>「ヒグマから学ぼう！自然と共生するためにできること」</p> <p>(株)アドバコム(主催 トヨタ自動車(株))からの受託事業であり、当初は滝野自然学園や青少年山の家をフィールドとした親子対象を事業実施予定だったが、新型コロナウイルスの影響によりヒグマトランクキットを活用したオンラインでの実施となった。</p>	<p>日時：12月11日（土）</p> <p>会場：オンライン</p> <p>参加人数： 常時 65 アカウント以上の閲覧あり</p>
	<p>さぼーとさっぽろ主催 親子レクリエーション</p> <p>「家族でわくわく冬あそび」</p> <p>さぼーとさっぽろからの受託事業であり、新型コロナウイルスの影響により、秋季に準備を進めていたツリーライミングプログラムは中止となったが、冬季の事業実施へとつながった。メインプログラムにはスノーラフト、スノーチューブ、スノーシュー、ピザ焼き体験を行った。どのプログラムも、参加者それぞれのタイミングで参加できるように区切りを設けずに流動的に実施した。</p>	<p>日時：2月11日（金） ～13日（日） (日帰り)</p> <p>会場：滝野自然学園</p> <p>参加人数：計16組53人</p>

滝野自然学園 利用状況（延べ）

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	105	30	87	401	338	46	726	175	142	358	164	135	2,707
団体数	6	3	5	12	11	1	7	6	5	8	8	6	78

前年度比 延べ人数：123.1%（前年度人数2,198人）

団体数：114.7%（前年度団体数68団体）



(6) 野外活動課【指定管理事業：北方自然教育園】

事業区分	事業内容	時期・回数・参加人数等
地域活動等事業	<p>自然環境関連フォーラム</p> <p>「お子さんと取り組むプランターでもできる野菜作りのススメ」</p> <p>オンラインでの事業開催を行い、気軽に参加していただける環境を用意した。画像等を積極的に活用し、視覚的な情報でわかりやすい内容にしたことで、子どもたちからの反響もあり、大変好評であった。</p>	<p>日時：3月26日（土）</p> <p>会場：オンライン</p> <p>参加人数：6組23人</p>
施設運営事業	<p>「体験農場」</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設休館が余儀なくされ、他の事業が中止となり、その余剰の果樹が発生したが、参加校数への割り当てを増やす等、昨年以上の収穫数を提供し、臨機応変に対応した。収穫体験授業時にはパネルで害虫等の説明も行い、楽しいだけではなく果樹農家の苦勞を知ってもらう良い機会となった。</p>	<p>日時：5月～11月</p> <p>会場：北方自然教育園</p> <p>参加人数：22校737人 (延べ)</p>
	<p>「新年しめ飾りづくり」</p> <p>新年しめ飾り作りを通して、しめ縄の作り方や伝統的な風習について学ぶ機会を提供できた。「なぜ稲ではなく菅草を使用するのか」「飾りつけの由来や縁起物について」を説明したことで、参加者はしめ飾りだけでなくお正月と神社の関係性についても関心を寄せる場面が見受けられた。</p>	<p>日時：12月18日（土） ・19日（日）</p> <p>会場：北方自然教育園</p> <p>参加人数：7組24人</p>

札幌市北方自然教育園利用状況

合計	施設利用							体験農場		自然体験学習会	自然ふれあい事業		その他事業等(ボランティア等)		事業		合計				
	学校・園		一般			小計		小計			組数	人数	組数	人数	組数	人数	組数	人数	組数(団体)	人数	
	校数	人数	団体	個人	人数計	団体	人数	校数	人数												
合計	17	531	17	266	1,318	1,584	34	2,115	22	737	12	39	4	14	14	365	30	418	64	3,270	
	前年度比										人数	73.7% (前年度人数4,431人)									
											組数	80% (前年度組数 80組)									



(7) 野外活動課【指定管理事業：定山溪自然の村】

事業区分	事業内容	時期・回数・参加人数等
体験機会創出事業	<p>「ようこそ児童会館」</p> <p>こども育成課との連携事業の一環とし、児童会館に通う児童を対象に野外活動体験の提供を進めた。薪割り、スノーシューを用いた森の探検や焚き火体験等、定山溪自然の村のフィールドを生かし、自然体験活動を提供できた。児童会館とは違う環境で活動できた事で、参加者・担当職員ともに好評の声を得ることができた。</p>	<p>日時：</p> <p>①夏～秋季 9月27日（月） ～11月6日（土）</p> <p>②冬季 12月11日（土） ～2月11日（金）</p> <p>回数：9回</p> <p>会場：定山溪自然の村 参加人数：176人（延べ）</p>
	<p>「森のようちえん」</p> <p>市民参画課環境プラザとの連携で、幼児期から自然に触れ面白さや大きさに気づききっかけの提供を目的に実施した。季節に応じた「あそび」を中心としたプログラム展開を行った。また、職員間で親子が楽しめる自然あそびのノウハウを共有することができた。</p>	<p>日時：①日帰り編 10月17日（日）、 1月23日（日）</p> <p>会場：北海道大学構内 参加人数：44人（延べ）</p> <p>日時：②宿泊編 11月7日（日） ・8日（月）、 2月6日（日） ・7日（月）</p> <p>会場：定山溪自然の村 参加人数：18人（延べ）</p>
	<p>「定山溪ウインター・キャンプ・フェスティバル」</p> <p>感染症対策のため集合型開催をやめホームページ上に特設会場を作りオンライン上で実施した。定山溪自然の村での活動を写真で共有する「あなたのキャンプフォトアルバム」や、インスタライブを用いた「定山溪自然の村利用のススメ」等、オンライン上で自然の村の魅力を伝えることができた。また、過去の事業に参加していただいた企業と相互リンクを行い、アウトドア企業や地元企業との連携を図る機会となった。</p>	<p>日時：</p> <p>3月5日（土） ～3月13日（日）</p> <p>会場：オンライン特設会場 参加人数：1,048人 （特設会場閲覧数）</p>

札幌市定山溪自然の村利用状況

<利用件数>

(件)

区分	令和3年度	令和2年度	前年度比
コテージ	1,288	1,617	79.7%
テントハウス	1,159	1,195	97.0%
テントサイト	2,348	2,883	81.4%
合計	4,795	5,695	84.2%

<利用人数>

(人)

区分	令和3年度	令和2年度	前年度比
コテージ	4,481	5,645	79.4%
テントハウス	3,793	4,157	91.2%
テントサイト	3,640	4,523	80.5%
見学者	142	198	71.7%
合計	12,056	14,523	83.0%

(8) 野外活動課【指定管理事業：青少年山の家】

事業区分	事業内容	時期・回数・参加人数等
自主事業	<p>「パッケージドプログラム出張事業」</p> <p>身近な森への興味関心を高めるために駒岡小学校に講師を派遣した。森林循環をテーマにした授業の後に、木の伐採、薪づくりをとおして自然と触れ合う体験を行った。</p>	<p>日時：10月30日（土）</p> <p>会場：駒岡小学校</p> <p>参加人数：72人</p>
	<p>「トランクキットプログラム出張事業」</p> <p>北海道の固有種であるヒグマ及びエゾシカの生態について正しく理解を深めてもらうとともに、野生動物についての愛護の精神や環境の保全、人間との共生について考える機会として実施した。スライドでのクイズ、毛皮等のレプリカを触る体験を行った。事業課が全体調整等を担当したため、プログラムの企画に注力することができた。</p>	<p>日時：11月～3月</p> <p>会場：札幌市児童会館及び千歳市内の児童館</p> <p>参加人数：計475人</p>
生涯学習事業	<p>「冬の自然体験フェス」</p> <p>札幌市内の小学生とその保護者を対象に、自然体験活動の普及啓発のため実施した。イベントには札幌市教育委員会や札幌市の教員で組織されている札幌市野外活動研究会、企画事業課と連携して、冬の自然をテーマに各種体験活動を提供した。提供ブースとして、防災炊事、スノーシュー体験、食堂体験や焚火でおやつ体験等の企画運営を行った。さまざまな団体と協働で実施することで、多角的に冬の自然体験の魅力を発信することができた。</p>	<p>日時：1月10日（月）</p> <p>会場：山の家</p> <p>参加人数：177人</p>
	<p>「たきの森フェス～2022WINTER～」</p> <p>未就学児から保護者世代まで幅広い来園者を対象に、クラフト活動やヒグマトランクキットを中心に、各種自然体験活動を提供した。すずらん公園が持つフィールドの強みと山の家が持つ体験プログラム提供のノウハウを合致させることができ、今後の事業展開にもつながることが期待できた。</p>	<p>日時：2月27日（月）</p> <p>会場：滝野すずらん丘陵公園</p> <p>参加人数：559人</p>

札幌市青少年山の家利用状況報告書

項目		団体数 (件)	実利用者数 (人)	延利用者数 (人)
学校	幼稚園等 (4歳以上)	5	139	139
	小学校	275	18,692	31,381
	中学校	11	453	453
	高校	9	337	613
	盲聾養護学校	0	0	0
	専門学校	2	37	55
	大学	0	0	0
	その他の学校	2	3	3
青少年団体	少年団体	28	1,385	2,231
	青年団体	0	0	0
指導者団体	学校教育関係	2	69	96
	社会教育関係	0	0	0
親子		5	64	107
官公庁		3	113	113
その他		20	394	627
主催事業		31	1,413	1,413
計		393	23,099	37,231

団体数 (前年度 264件 前年度比 148.9%)
 実利用者数 (前年度 10,891人 前年度比 212.1%)
 延利用者数 (前年度 17,732人 前年度比 210.0%)



(9) 市民参画課【指定管理事業：札幌エルプラザ公共 4 施設】

事業区分	事業内容	時期・回数・参加人数等
【男女共同参画センター】 ジェンダーイシュー に関わる事業	「ジェンダー平等をめぐる対話のために —『マジョリティの特権』への理解を通じて— 1回目は「マジョリティの特権とは」、2回目は「ジェンダー対立を乗り越えるには」というテーマで参加者同士での対話を行った。参加者からは自らの行動を変えようとする声も寄せられ、深い学びや気づきを得ることができる機会を提供できた。	日時：3月7日(月) ・15日(火) 会場：オンライン 参加人数：37人
【男女共同参画センター】 男性のための ワーク・ライフ相談 /ジェンダーイシュー に関わる事業	「あなたは『一般男性』ですか？ ～他人事で済ませたくない、生きづらさと男らしさの話～ 男性視点でのジェンダーに関する著作が豊富な講師を招き、実施した。前半は、男性が役職や年収、経歴といった外側で評価が下される社会において、自身の内面や感情の機敏を尊重することについて解説していただき、後半は哲学対話の方法を用いて「言いつばなし、聞きつばなし」のグループトークを行った。終了後には参加者の自主的な振り返り会が行われ、今後につながる事業となった。	日時：3月9日(水) 会場：オンライン 参加人数：12人
【市民活動サポートセンター】 研修学習に関する事業	人材養成講座事業「楽しい会議のつくり方～オンライン編～ NPO 組織運営に必要な知識や技術についての研修機会を提供し市民活動団体の組織基盤強化及び実務能力の向上を目指し、オンラインツールを用いた会議の進め方について講義を通して学習した。参加者は、オンラインの活用方法等を十分に学ぶことができ、時勢のニーズに合わせた内容を提供できた。	日時：1月26日(水) 会場：オンライン 参加人数：13人
【環境プラザ】 コーディネーター事業	学生団体『北海道 CARP』への活動支援業務 ならびに共催事業「WAKUWAKU 4U project」 若者支援事業課より紹介を受けた学生団体「北海道 CARP」へ事業の企画協力、プログラム立案や広報等といった諸業務の支援し、環境保全の活動実践の機会、利用者をつなげる機会の提供を行った。「北海道 CARP」の持ち込み企画である「WAKUWAKU 4UProject」は環境プラザの共催事業として実施し、小学生を対象に SDGs をテーマとしたゲーム等を通して環境保全の意識を持つことの重要性を伝えた。	日時： ①11月3日(火) ②11月27日(土) ③12月11日(土) 会場：札幌市環境プラザ展示コーナー 参加人数：延べ34人
【情報センター】 情報コンシェルジュ 事業	「多様な人と“描いて”場をつくる ～グラフィックファシリテーション～ 防災の啓発活動をしている講師を迎え、図やイラストを活用したグラフィックファシリテーションの講座を実施した。前半は、幼い子どもや年配者、日本語が不得意な方がいる場で情報を届けるためにグラフィックが有効であることや絵が苦手でもシンプルな線や形を組み合わせることで表現が可能であること等を学び、後半は、参加者も紙とペンを使って実践に取り組んだ。職場や市民活動等の場面で使える「情報共有」のスキルを学ぶ機会を提供することができた。	日時：3月13日(日) 会場： 札幌エルプラザ 情報センター 参加人数：12人

札幌エルプラザ公共4施設利用状況

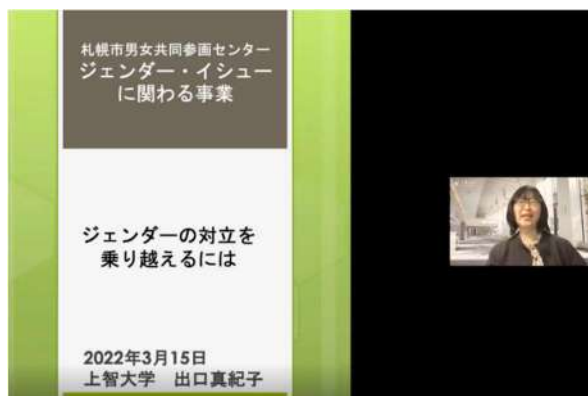
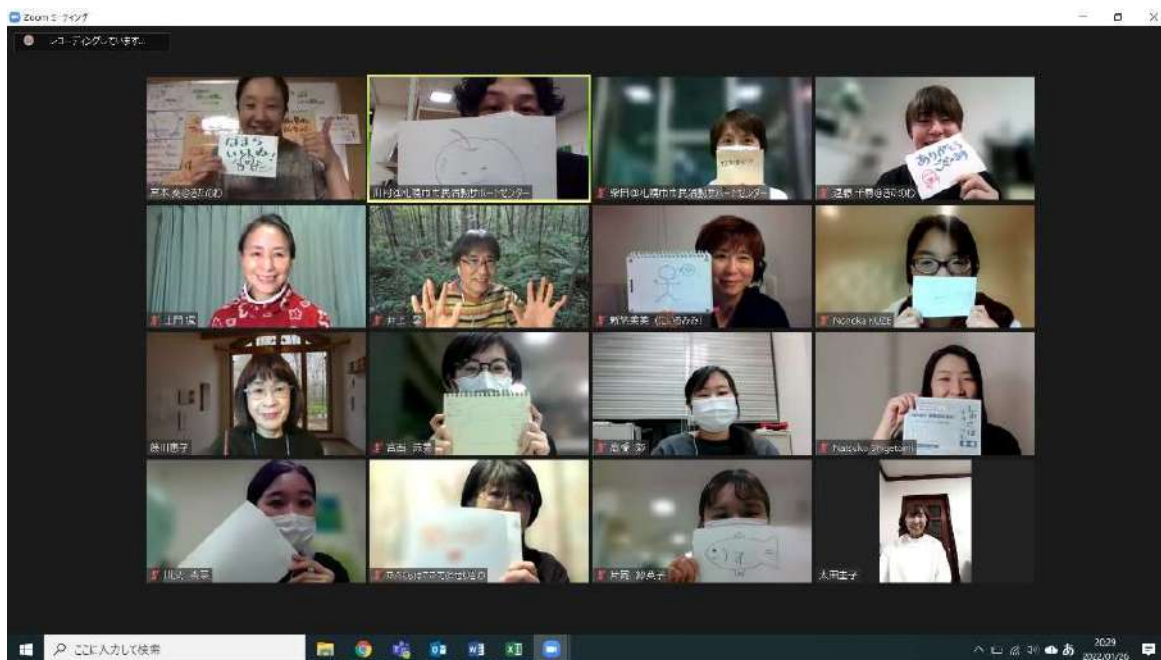
(人)

	男女共同参画センター	消費者センター※	市民活動サポートセンター	環境プラザ	情報センター	令和3年度総利用者数
施設利用	143,682	9,377	21,920	9,659	0	184,638
相談事業	236	9,342	542	27	0	10,147
観察・見学	10	0	13	167	0	190
展示コーナー	-	-	-	9,171	0	9,171
総合学習	-	-	-	47	0	47
施設外事業	5,762	-	95	9,840	0	15,697
計	149,690	18,719	22,570	28,911	37,068	256,958

※消費者センター施設利用、相談事業件数に関しては消費者協会分を含む

【令和2年度】

- ※施設利用 … 192,413人 (R3対比 96.0%)
- ※相談事業 … 11,270人 (R3対比 90.0%)
- ※観察・見学 … 100人 (R3対比 190.0%)
- ※展示コーナー … 15,200人 (R3対比 60.3%)
- ※総合学習 … 119人 (R3対比 39.5%)
- ※施設外学習 … 6,893人 (R3対比 227.7%)
- ※総利用者 … 225,995人 (R3対比 113.7%)



(10) 企画事業課【地域活動等事業：自主事業・受託事業】

事業区分	事業内容	時期・回数・参加人数等
受託事業	<p>「オンライン水道工作会」</p> <p>(一財)さっぽろ水道サービス協会より受託し、コロナ禍で実施可能なプログラムを検討して事業を実施した。中央区児童会館と水道記念館をオンラインでつなぎ、ウォッピキーホルダー作り、水道事業を周知するための水道記念館紹介やクイズ大会を行った。</p>	<p>日時：11月2日(火)</p> <p>会場： 中央区児童会館6館</p> <p>参加人数：60人</p>
	<p>「西区魅力創出プロジェクト事業 ものづくり見学会」</p> <p>西区民のまちづくりの興味関心を高めることを目的に、JFE 条鋼株式会社豊平製造所と白い恋人パークへの見学を行った。JFE 条鋼株式会社豊平製造所では、日常の中で使われている製品が生まれ変わる過程を見学し、子どもたちのリサイクル意識を高めることができた。参加者も認知する施設への見学だったため、改めて自分たちの住む町の魅力について再認識する機会を提供することができた。</p>	<p>日時：11月20日(土)</p> <p>会場：JFE 条鋼株式会社豊平製造所</p> <p>参加人数：9人</p> <p>日時：1月7日(金) ・12日(水)</p> <p>会場：白い恋人パーク</p> <p>参加人数：計40人</p>
企画提案事業	<p>令和3年度次世代の活動の担い手育成事業 「超まちフェス6」</p> <p>札幌市市民自治推進課での企画審査会を経て受託した「令和3年度次世代の活動の担い手育成事業」の1つとして実施した。大学生や若者等、若い世代の「まちづくり活動」取り組みや現状を周知するイベントで、同事業で設置した「札幌市まちづくり若者実行委員会」が主体となって企画運営を行った。このほかにも、小学生部門、中学生部門、高校生部門でそれぞれ事業を実施しており、本イベントはその集大成として位置付けた事業となっている。</p>	<p>日時：3月6日(日)</p> <p>会場： 札幌市地下歩行空間 北3条広場</p> <p>参加人数：391人</p>



(11) その他 地域活動等事業等（こども育成事業、財団連携事業）

事業区分	事業内容	時期・回数・参加人数等
<p>青少年活動 支援事業</p>	<p>「札幌まなびのサポート事業『まなべえ』」</p> <p>生活困窮世帯の中学生に対して、学習習慣の獲得と自尊感情や自己肯定感が持てる居場所提供を目的として実施した。6月事業開始予定のところ、所管部局の判断で本格開始は10月となった。</p> <p>事業中断期間には、オリジナルの学習教材を学年別に作成し、メッセージを添え各世帯に郵送する等、継続的な関係維持に取り組んだ。また、職員向け研修会や学生ボランティア向け研修会については、オンラインを基本として実施した。</p>	<p>期間：通年</p> <p>回数：715回</p> <p>会場：児童会館等40会場</p> <p>登録中学生：478人</p> <p>登録大学生：250人</p>
	<p>「子どもの暮らし支援コーディネート事業」</p> <p>コーディネーター2人増員し、26地区が拡大となり市内全87地区での事業展開となった。子どもの居場所や支援者を巡回するなかで、多くのケースを各種関係機関と連携を行った。過年度に相談受理したケースについても、近隣住民や保護者・子ども本人との信頼関係を一定期間時間をかけて築くことで、結果として対象者・世帯に必要な支援につなげることができた。</p>	<p>期間：通年</p> <p>新規受理相談件数：293件</p> <p>継続支援ケース：687件</p>



6. 重要な契約に関する事業

(1) 地域活動等事業

(千円)

契約の概要(業務名)	相手方	契約金額
札幌まなびのサポート事業	札幌市長	47,141
地域若者サポートステーション事業	北海道労働局総務部長	44,132
子どものくらし支援コーディネート事業	札幌市長	27,060

(2) 指定管理事業

(千円)

契約の概要(業務名)	相手方	契約金額
札幌市児童会館及び札幌市こども人形劇場管理業務	札幌市長	3,765,867
札幌エルプラザ公共4施設管理業務	札幌市長	249,350
札幌市若者支援施設管理業務	札幌市長	188,364
札幌市青少年山の家管理業務	札幌市教育委員会教育長	128,635
札幌市定山溪自然の村管理業務	札幌市教育委員会教育長	75,834
札幌市こどもの劇場やまびこ座管理業務	札幌市長	48,922
札幌市栄西小はなのき児童会館管理業務	札幌市長	31,846
札幌市羊丘児童会館管理業務	札幌市長	31,846
札幌市北方自然教育園管理業務	札幌市教育委員会教育長	30,342
札幌市発寒南さくら児童会館管理業務	札幌市長	6,055

(3) 受託事業

(千円)

契約の概要(業務名)	相手方	契約金額
札幌市ミニ児童会館管理運営業務	札幌市長	2,078,150
千歳市児童館・学童クラブ運営業務	千歳市長	346,712

7. 基金事業

(1) こども基金「さっぽろスマイルキッズ」助成事業 協力者一覧

寄付金総額 392,662円 全19件

【団体】 2件 (円)

寄付者氏名	寄付額
やまびこ座 読み語りの会	10,000
旧栄通児童会館運営委員会	150,000
合計	160,000

【法人】 3件 (円)

寄付者氏名	寄付額
北海道コカ・コーラボトリング株式会社	16,662
株式会社館野オフィスサービス	50,000
北海道デジタル・アンド・コンサルティング株式会社	10,000
合計	76,662

【個人】 14件 (円)

寄付者氏名	寄付額
個人寄付者	156,000
合計	156,000

※助成事業は上期応募なし。下期は新型コロナウイルス感染症により中止。

(2) こども若者応援基金「さっぽろユースチャレンジ」事業 協力者一覧

寄付金総額 2,068,850円 全24件

【団体】 1件 (円)

寄付者氏名	寄付額
匿名希望	30,000
合計	30,000

【法人】 7件 (円)

寄付者氏名	寄付額
北海道行政書士会 札幌支部	50,000
法人寄付者	1,691,750
合計	1,741,750

【個人】 16件 (円)

寄付者氏名	寄付額
中村 正彦	10,000
個人寄付者	287,100
合計	297,100

【利用実績】

開所日数	利用実数	本人	家族	支援者	来室者計
209日	71人	延べ517人	延べ75人	延べ316人	延べ908人

【利用者の状況】

小学生未満	小学生	中学生	15～19歳	20代
16人	1人	9人	23人	22人

【実施したイベント】

シングルマザー向けいとこんち体験会、青少年科学館遠足、落語鑑賞、誕生会、バーベキュー・星空観測会、地域向け事業報告会、クリスマスパーティー、卒業パーティー 他

子ども・若者の居場所「いとこんち」事業の様子

札幌市立中島中学校区内にある民泊施設を活用し、おおむね13歳から19歳の子ども・若者を対象に、週3日程度、勉強や食事、料理、入浴等の日常生活を送り、社会的自立を目指す家庭生活体験の場を提供した。



日常の様子



「バーベキュー・星空観測会」の様子

IV. 事務報告

1. 設立年月日：昭和 55 年 4 月 1 日

2. 定款に定める目的

この法人は、人とのつながりを通じて青少年の健全育成と青少年女性の社会参加を促進し、魅力あふれる地域社会創造のための主体的な活動を支援することにより、地域社会の発展及び向上を図り、もって豊かな生活の実現に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 青少年の健全育成と社会参加に関する事業
- (2) 社会教育の推進に関する事業
- (3) 市民活動の振興に関する事業
- (4) その他法人の目的を達成するために必要な事業

4. 事務所の状況

主たる事務所：札幌市西区宮の沢 1 条 1 丁目 1 番 10 号

従たる事務所：札幌市北区新琴似 8 条 1 丁目 1 番 34 号 2 階

5. 役員等に関する事項

(1) 理事

理事長	野崎清史	(公財)さっぽろ青少年女性活動協会 理事長
専務理事	森有史	(公財)さっぽろ青少年女性活動協会 専務理事
理事	相馬宏哉	NPO法人ネイチャープログラムデザイン 理事長
理事	菊地秀一	(一社)札幌市私立保育連盟 会長
理事	藪淳一	(一社)札幌市私立幼稚園連合会 会長

(2) 監事

監事	西田史明	札幌商工会議所 理事・事務局長
監事	梅津太	税理士

[令和 4 年 3 月 31 日現在 計 7 人]

令和3年度における理事会は、次のとおり4回開催した。

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和3年 6月7日	【第33回理事会】 1「令和2年度事業報告及び附属明細書の承認」の件 2「令和2年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録等の承認」の件 3「令和3年度予算の変更」の件 4「定時評議員会の日時並びに目的である事項」の件	1 可決 2 可決 3 可決 4 可決
令和3年 6月23日	【第34回理事会】 1「専務理事の選定」の件 2「専務理事の報酬月額等の決定」の件	1 可決 2 可決
令和3年 11月9日	【第35回理事会】 1「職務執行状況報告」の件 2「その他報告」の件 3「令和3年度事業計画書の変更」の件	1 報告 2 報告 3 可決
令和4年 3月9日	【第36回理事会】 1「職務執行状況報告」の件 2「その他報告」の件 3「令和3年度予算の変更」の件 4「令和4年度事業計画書及び収支予算書等の承認」の件	1 報告 2 報告 3 可決 4 可決

(3) 評議員

評議員	梶井祥子	札幌大谷大学 教授
評議員	菊池恒	札幌市商店街振興組合連合会 理事相談役
評議員	柴田千尋	(公財)北海道青少年育成協会 専務理事
評議員	西田充潔	北星学園大学 教授
評議員	秦直樹	社会福祉法人常德会 理事長
評議員	林美枝子	日本医療大学 教授
評議員	村形亜佐美	札幌市PTA協議会 副会長
評議員	箭原恭子	(公社)札幌市母子寡婦福祉連合会 理事長

[令和4年3月31日現在 計8人]

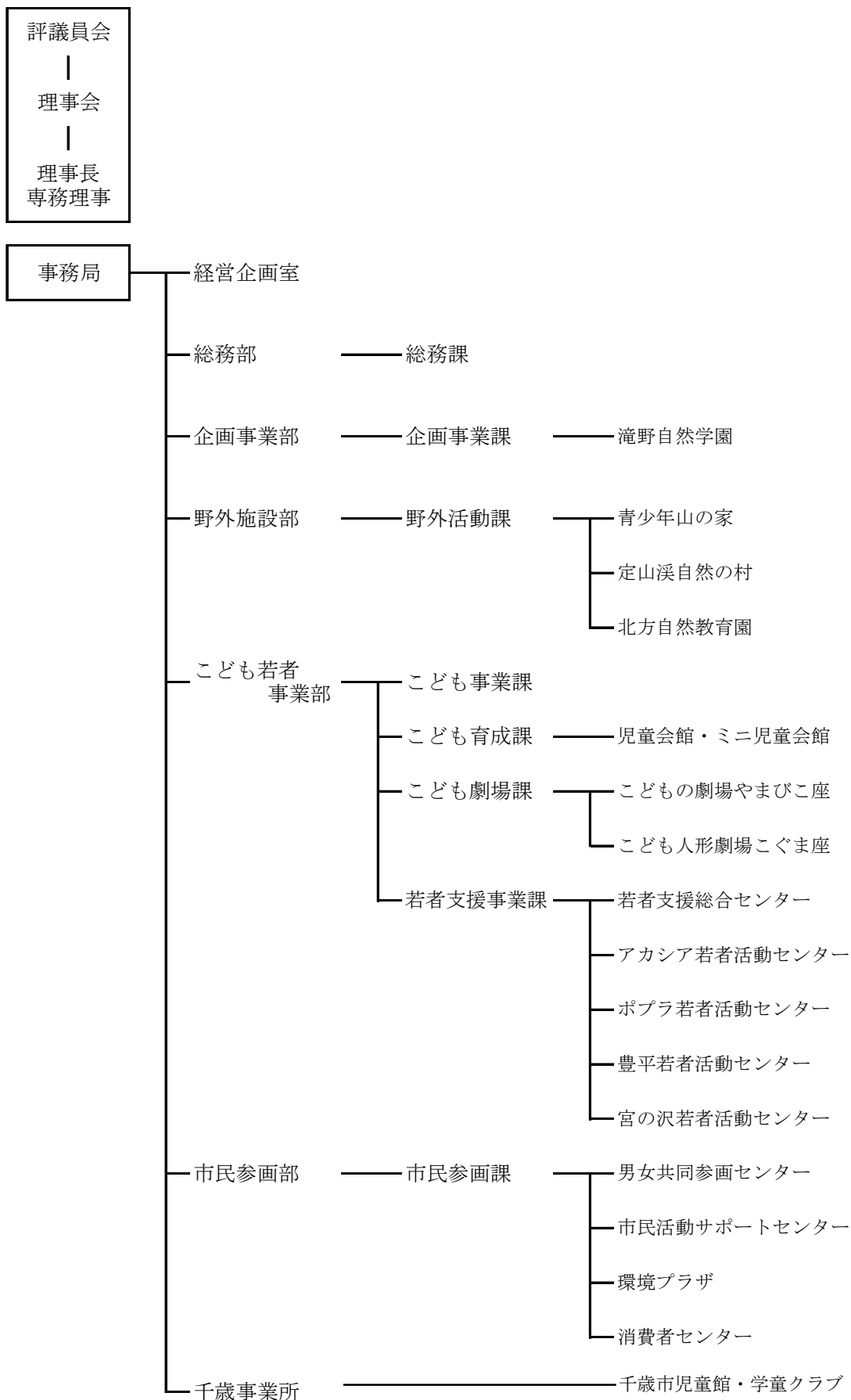
令和3年度における評議員会は、次のとおり1回開催した。

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和3年 6月23日	【第10回評議員会】 1「令和2年度事業報告及び附属明細書」の件 2「令和2年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録等の承認」の件 3「理事の選任」の件 4「監事の選任」の件 5「評議員の選任」の件	1 報告 2 可決 3 可決 4 可決 5 可決

6. 職員に関する事項（令和3年度末現在）

令和4年3月31日現在における事務局組織は次のとおりである。

公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会 機構図



(1) 主要な職員

役職名	氏名	採用年月日	担当職務
事務局長	生出 裕一	平成元年6月19日	財団運営業務の総括
経営企画室長	佐々木 勝敏	平成12年4月1日	経営企画室業務の総括
野外施設部長	石井 一彦	昭和63年4月1日	企画事業部・野外施設部の総括
こども若者事業部長	五十嵐 健二	平成元年4月1日	こども若者事業部業務の総括
こども若者支援担当部長	松田 考	平成13年1月1日	こども若者支援事業業務の総括
こども育成担当部長	岡本 峰子	昭和61年4月1日	こども育成部門業務の総括
こども育成担当部長	会田 彰仁	平成4年2月1日	こども育成部門業務の総括
市民参画部長	下川原 清貴	昭和63年12月14日	市民参画部業務の総括
総務課長	土井 聖子	平成12年4月1日	総務・財務・経理等の総括
人事担当課長	佐々木 初美	平成15年4月1日	人事・労務等の総括
企画事業課長	小林 剛至	平成12年8月1日	企画事業課業務の総括
野外活動課長	大場 睦彦	昭和62年4月1日	青少年山の家等の総括
定山溪自然の村担当課長	志賀 和行	昭和63年2月1日	定山溪自然の村の総括
こども事業課長	加藤 孝	平成12年4月1日	こども事業課業務の総括
管理担当課長	野坂 真英	平成11年1月1日	児童会館管理に関する総括
こども育成課長	山田 憲克	平成10年4月1日	育成課調整に関する総括
児童会館担当課長	高橋 雅裕	平成8年5月1日	児童会館（厚別・清田・白石担当）
児童会館担当課長	蓮井 潤子	平成4年4月1日	児童会館（中央・南・手稲担当）
児童会館担当課長	長谷川美千代	平成11年6月1日	児童会館（東・豊平担当）
児童会館担当課長	山田 弓人	平成8年12月1日	児童会館（北・西担当）
こども劇場課長	矢吹 英孝	平成3年4月1日	こども劇場課業務の総括
市民参画課長	高坂 美江	平成12年4月1日	エルプラザ公共4施設業務の総括
市民活動担当課長	斉藤 美季	平成5年6月1日	市民活動に関する調整
千歳事業所課長	森口 雅和	平成11年10月1日	千歳事業所の総括

(2) 職員数

(令和4年3月31日現在)

事務局長職	1人	主任パートスタッフ	254人
総合職	596人	サポートスタッフ	39人
児童指導員	183人	再任用職員	25人
専門指導員	34人	臨時職員	70人
職場限定職員	17人	パートタイム職員	1,079人
合計			2,298人
内常勤職員数	1,124人	内非常勤職員数	1,174人

7. 会計に関する事項

公認会計士の関与の有無

監査契約締結（「独立監査人の監査報告書」：令和4年5月25日）



SYAA

公益財団法人 さっぽろ青少年女性活動協会

貸借対照表

2022年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	872,459,237	710,600,857	161,858,380
未収入金	265,623,478	211,385,016	54,238,462
立替金	0	27,500	△ 27,500
前払金	5,677,503	5,965,632	△ 288,129
流動資産合計	1,143,760,218	927,979,005	215,781,213
2 固定資産			
(1)基本財産			
普通預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	693,756,519	666,115,669	27,640,850
OA整備事業積立資産	37,951,424	37,951,424	0
経営安定化積立資産	136,651,875	136,651,875	0
こども基金積立資産	59,388,796	63,042,130	△ 3,653,334
こども若者応援基金積立資産	60,821,491	59,112,817	1,708,674
建物修繕等積立資産	6,642,863	6,642,863	0
市民活動基金積立資産	10,000,000	10,000,000	0
特定資産合計	1,005,212,968	979,516,778	25,696,190
(3)その他固定資産			
建 物	45,274,045	43,573,347	1,700,698
車両運搬具	2,572,551	967,509	1,605,042
什器備品	13,434,829	8,880,032	4,554,797
土 地	51,862,148	49,813,002	2,049,146
電話加入権	161,788	161,788	0
ソフトウェア	54,189,144	57,271,203	△ 3,082,059
敷 金	1,782,618	1,131,000	651,618
リサイクル預託金	59,850	50,720	9,130
その他固定資産合計	169,336,973	161,848,601	7,488,372
固定資産合計	1,184,549,941	1,151,365,379	33,184,562
資産合計	2,328,310,159	2,079,344,384	248,965,775
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	179,120,425	156,537,109	22,583,316
未払費用	433,800,093	394,622,165	39,177,928
未払法人税等	10,898,000	13,201,400	△ 2,303,400
未払消費税等	84,543,300	136,421,800	△ 51,878,500
前受金	12,307,670	11,883,520	424,150
預り金	8,482,239	5,580,789	2,901,450
仮受金	0	11,500	△ 11,500
流動負債合計	729,151,727	718,258,283	10,893,444
2 固定負債			
退職給付引当金	693,756,519	666,115,669	27,640,850
固定負債合計	693,756,519	666,115,669	27,640,850
負債合計	1,422,908,246	1,384,373,952	38,534,294
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
地方公共団体出捐金	10,000,000	10,000,000	0
こども若者応援基金寄付金	50,822,491	49,112,817	1,709,674
指定正味財産合計	60,822,491	59,112,817	1,709,674
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	0
(うち特定財産への充当額)	(50,821,491)	(49,112,817)	1,708,674
2 一般正味財産	844,579,422	635,857,615	208,721,807
(うち特定資産への充当額)	(260,634,958)	(264,288,292)	△ 3,653,334
正味財産合計	905,401,913	694,970,432	210,431,481
負債及び正味財産合計	2,328,310,159	2,079,344,384	248,965,775

正味財産増減計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
①基本財産運用益	(0)	(0)	(0)
基本財産受取利息	0	0	0
②特定資産運用益	(25,600)	(25,506)	(94)
特定資産受取利息	25,600	25,506	94
③事業収益	(7,189,824,886)	(6,711,031,249)	(478,793,637)
地域活動等事業収益	168,403,456	127,486,473	40,916,983
受託事業収益	146,472,471	107,282,294	39,190,177
企画事業収益	20,122,685	19,311,779	810,906
参加料・受講料収益	1,808,300	892,400	915,900
施設運営等事業収益	7,021,421,430	6,583,544,776	437,876,654
指定管理事業収益	4,538,186,400	4,495,263,603	42,922,797
受託事業収益	2,426,360,078	2,036,724,433	389,635,645
企画事業収益	45,247,192	41,709,463	3,537,729
参加料・受講料収益	7,243,740	5,423,087	1,820,653
入場料収益	1,282,500	629,500	653,000
物品販売収益	3,101,520	3,794,690	△ 693,170
④受取補助金等	(27,654,464)	(16,154,034)	(11,500,430)
受取助成金	27,654,464	16,154,034	11,500,430
⑤利用料金	(126,088,731)	(113,581,277)	(12,507,454)
施設利用料金	126,088,731	113,581,277	12,507,454
⑥受取寄付金	(751,838)	(1,360,843)	(△ 609,005)
受取寄付金	392,662	347,660	45,002
受取寄付金振替額	359,176	1,013,183	△ 654,007
⑦受取手数料	(4,041,868)	(3,715,492)	(326,376)
受取手数料	4,041,868	3,715,492	326,376
⑧雑収益	(2,420,214)	(3,297,596)	(△ 877,382)
受取利息	9	16	△ 7
雑収益	2,420,205	3,297,580	△ 877,375
経常収益計(A)	7,350,807,601	6,849,165,997	501,641,604
(2)経常費用			
①事業費	(7,161,919,891)	(6,712,506,385)	(449,413,506)
役員報酬	3,436,405	3,432,132	4,273
給料手当	3,440,650,297	3,251,758,998	188,891,299
臨時雇賃金	936,825,445	846,372,471	90,452,974
退職給付費用	47,052,552	44,534,610	2,517,942
福利厚生費	603,932,541	584,378,835	19,553,706
旅費交通費	10,482,994	7,469,022	3,013,972
通信運搬費	47,128,832	43,782,668	3,346,164
減価償却費	25,424,363	28,109,964	△ 2,685,601
消耗品費	398,384,623	374,835,414	23,549,209
修繕費	51,322,546	41,566,886	9,755,660
印刷製本費	12,101,477	9,245,927	2,855,550
燃料費	65,077,432	39,061,392	26,016,040
光熱水費	187,908,062	173,403,757	14,504,305
賃借料	45,934,349	39,619,640	6,314,709
入場料	195,000	178,450	16,550
保険料	6,856,493	6,961,055	△ 104,562
諸謝金	69,099,269	57,883,750	11,215,519
租税公課	480,866,219	475,700,216	5,166,003
支払負担金	5,243,550	4,317,275	926,275
支払寄付金	16,451,490	17,248,000	△ 796,510
委託費	349,443,967	326,046,311	23,397,656
交際費	25,440	29,016	△ 3,576

科目	当年度	前年度	増 減
役務費	178,059,140	151,585,588	26,473,552
支払手数料	3,641,640	2,824,036	817,604
備品費	143,469,232	132,733,723	10,735,509
広告宣伝費	31,661,381	48,226,858	△ 16,565,477
会議費	676,721	693,164	△ 16,443
雑費	568,431	507,227	61,204
②管理費	(42,128,540)	(40,044,487)	(2,084,053)
役員報酬	10,019,845	10,007,868	11,977
給料手当	10,360,903	11,312,854	△ 951,951
退職給付費用	217,998	266,294	△ 48,296
福利厚生費	4,187,216	4,065,206	122,010
旅費交通費	192,106	169,039	23,067
通信運搬費	1,516,320	1,296,267	220,053
減価償却費	1,804,137	2,093,316	△ 289,179
消耗品費	737,380	761,974	△ 24,594
修繕費	58,691	43,205	15,486
印刷製本費	38,198	89,450	△ 51,252
燃料費	18,119	11,345	6,774
光熱水費	181,950	171,145	10,805
賃借料	2,922,155	2,859,823	62,332
保険料	449,501	461,066	△ 11,565
諸謝金	2,487,786	2,307,801	179,985
租税公課	394,331	67,084	327,247
支払負担金	436,628	363,213	73,415
委託費	874,959	882,477	△ 7,518
交際費	6,560	7,484	△ 924
役務費	2,442,661	1,946,956	495,705
支払手数料	365,450	318,933	46,517
備品費	2,349,124	441,140	1,907,984
会議費	13,911	46,169	△ 32,258
雑費	52,611	54,378	△ 1,767
経常費用計(B)	7,204,048,431	6,752,550,872	451,497,559
当期経常増減額(C)=(A-B)	146,759,170	96,615,125	50,144,045
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
固定資産受贈益	5,289,237	0	5,289,237
受取補償金	67,909,658	23,944,708	43,964,950
経常外収益計(D)	73,198,895	23,944,708	49,254,187
(2)経常外費用			
固定資産除却損	338,258	0	338,258
経常外費用計(E)	338,258	0	338,258
当期経常外増減額(F)=(D-E)	72,860,637	23,944,708	48,915,929
税引前当期一般正味財産増減額	219,619,807	120,559,833	99,059,974
法人税、住民税及び事業税	10,898,000	13,201,400	△ 2,303,400
当期一般正味財産増減額(G)	208,721,807	107,358,433	101,363,374
一般正味財産期首残高	635,857,615	528,499,182	107,358,433
一般正味財産期末残高(H)	844,579,422	635,857,615	208,721,807
II 指定正味財産増減の部			
①特定資産受取利息	(600)	(506)	(94)
②受取寄付金	(2,068,850)	(50,126,000)	(△ 48,057,150)
③一般正味財産への振替額	(△ 359,776)	(△ 1,013,689)	(653,913)
当期指定正味財産増減額(I)	1,709,674	49,112,817	△ 47,403,143
指定正味財産期首残高	59,112,817	10,000,000	49,112,817
指定正味財産期末残高(J)	60,822,491	59,112,817	1,709,674
III 正味財産期末残高(K)=(H+J)	905,401,913	694,970,432	210,431,481

財 産 目 録

2022年 3月 31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金			
	現金	手元保管	運転資金として	1,222,897
	預金	普通預金		
		北海道銀行宮の沢支店	運転資金として	866,264,585
		北洋銀行宮の沢支店	運転資金として	1,888,405
	振替口座	ゆうちょ銀行宮の沢支店	団体保険料預り金	3,083,350
	未収入金	札幌市	業務受託料、受取利用料金 他	163,644,883
		厚生労働省	地域若者サポートステーション受託料	44,132,947
		千歳市	業務受託料 他	30,390,200
		独立行政法人日本芸術文化振興会	地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業	13,537,000
		さっぽろ雪まつり実行委員会 他	さっぽろ雪まつり大雪像等制作統括業務 他	13,918,448
	前払金	全国公益法人協会	役員賠償責任保険保険料	297,630
		大和リース株式会社 札幌支店	保管庫賃借料	97,900
		㈱札幌振興公社	公用車駐車場料金	18,700
		日本郵便株式会社	各種契約用収入印紙	727,800
		(有)M's faith	賃借倉庫火災保険、賠償責任保険	5,840
		(有)M's faith	こどもの劇場施設賠償責任保険、普通傷害保険料	55,930
		(有)M's faith	若者支援施設施設賠償責任保険、生産物賠償責任保険	75,930
		(有)M's faith	自動車保険料	717,470
		(有)M's faith	青少年山の家施設賠償責任保険、財産補償保険 他	259,640
		㈱総合保険代理店 札幌中支店	エルプラザ公共4施設総合賠償責任保険	67,010
		共栄火災海上保険㈱	定山溪自然の村施設賠償責任保険	157,090
		共栄火災海上保険㈱	北方自然教育園施設賠償責任保険、施設入場者普通傷害保険	91,670
		㈱安田合同保険事務所	児童会館・こども人形劇場施設入場者傷害保険、レクリエーション参加者傷害保険 他	2,023,640
		㈱安田合同保険事務所	千歳市児童館・学童クラブ・青少年会館施設入場者傷害保険、施設賠償責任保険 他	309,155
		金田 勲	こども育成課・こども事業課倉庫賃借料	150,000
		(有)インフィニティー	南4条オフィス家賃	358,391
		㈱ケイセイ	千歳事業所家賃、駐車場賃借代	115,500
			労働保険料 他	148,207
流動資産合計				1,143,760,218
(固定資産)				
基本財産	預金	普通預金	うち半分は公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。残り半分は運用益を管理運営の財源として使用している。	10,000,000
		北海道銀行宮の沢支店		
特定資産	退職給付引当資産	普通預金	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理している。	593,756,519
		北海道銀行宮の沢支店		
		北海道債	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理している。満期保有目的で保有し、運用益を財源に使用している。	50,000,000
		大和証券(平成30年度第7回)		
		大和証券(平成30年度第19回)		50,000,000
	OA整備事業積立資産	普通預金	管理運営に使用する各種OA機器等の購入に充てる資産として管理している。	37,951,424
		北海道銀行宮の沢支店		
	経営安定化積立資産	普通預金	将来に亘り安定的な経営を維持していくための資産として管理している。	136,651,875
		北海道銀行宮の沢支店		
	こども基金積立資産	普通預金	こども基金事業に係る資産として管理している。	59,388,796
		北海道銀行宮の沢支店		
	こども若者応援基金積立資産	普通預金北海道銀行宮の沢支店	こども若者基金事業に係る資産として管理している。	60,821,491
	市民活動基金積立資産	普通預金北海道銀行宮の沢支店	市民活動団体への活動支援事業に伴う資産として管理している。	10,000,000
	建物修繕等積立資産	普通預金北海道銀行宮の沢支店	財団の保有する施設の修繕等に係る資産として管理している。	6,642,863

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
その他固定 資産	建物			
	1086.91㎡ 札幌市南区滝野106番地 他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	27,345,328	
	149.42㎡ 札幌市北区新琴似8条1丁目1番34号 ニュー鳳ビル2F 内部造作他	共用財産であり、公益目的事業、収益事業等、管理業務に係る資産である。 公益目的保有財産72.9%、収益事業等会計6.6%、管理運営20.5%	14,771,014	
	6876.41㎡ 札幌市南区滝野247番地青少年山の家 物品庫棚	収益事業等に係る資産である。	146,308	
	83.68㎡ 札幌市中央区南4条西6丁目8番3	法人運営に充当する管理運営業務に係る資産である。	3,011,395	
車両運搬具	5台 札幌市西区宮の沢、滝野自然学園他	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している。	2,572,551	
什器備品	パワーユニット ガラガーMBS1000i	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している。	132,944	
	エアコン CS-XS281D2	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している。	670,644	
	石油暖房機 FF-5000BF	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している。	552,123	
	その他事業道具	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している。	2,830,256	
	金庫 他	管理運営の用に供している	32,649	
	ミーティングブース テレキューブ	収益事業の用に供している	2,155,762	
	定山溪自然の村 サーバー	収益事業の用に供している	1,382,334	
	森のデカゴラス	収益事業の用に供している	964,734	
	コクヨ brackets 他	収益事業の用に供している	2,347,655	
	文書管理サーバー更改	共用財産であり、公益目的事業、収益事業等、管理業務に係る資産である。 公益目的保有財産72.9%、収益事業等会計6.6%、管理運営20.5%	1,672,837	
	VPNルータ交換	共用財産であり、公益目的事業、収益事業等、管理業務に係る資産である。 公益目的保有財産72.9%、収益事業等会計6.6%、管理運営20.5%	571,648	
	その他設備道具一式	共用財産であり、公益目的事業、収益事業等、管理業務に係る資産である。 公益目的保有財産72.9%、収益事業等会計6.6%、管理運営20.5%	121,243	
	土地	36233㎡ 札幌市南区滝野106番地他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	14,413,002
		465.50㎡ 札幌市北区新琴似9条1丁目3番2	自己所有の土地であり、管理運営の用に供している。	35,400,000
		450.36㎡ 札幌市中央区南4条西6丁目8番3	自己所有の土地であり、管理運営の用に供している。	2,049,146
電話加入権	011-671-4104 他	管理運営の用に供している	161,788	
ソフトウェア	Portcomm/Paycomm	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	2,920,500	
	参加者情報管理システム 特別メール機能追加	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	237,600	
	伺い管理システム児童会館予算執行管理機能追加	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	4,653,000	
	各種集計システム 他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	20,364,344	
	定山溪自然の村インターネット予約システム	収益事業等の用に供している	1,551,000	
	定山溪自然の村予約サイト構築 他	収益事業等の用に供している	1,497,600	
	職員申請システム等バージョンアップ	共用財産であり、公益目的事業、収益事業等、管理業務に係る資産である。 公益目的保有財産72.9%、収益事業等会計6.6%、管理運営20.5%	5,775,000	
各種システム統合化	共用財産であり、公益目的事業、収益事業等、管理業務に係る資産である。 公益目的保有財産72.9%、収益事業等会計6.6%、管理運営20.5%	3,888,500		

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
敷金	リサイクル預託金	各種システムサーバーOSバージョンアップ 他	共用財産であり、公益目的事業、収益事業等、管理業務に係る資産である。 公益目的保有財産72.9%、収益事業等会計6.6%、管理運営20.5%	711,000
		札幌市若者支援施設 新システム導入業務 (株)ベストスタイル 他	公益目的事業及び収益事業等に係る共有財産	12,590,600
		札幌協同振興(株) 他	共用財産であり、公益目的事業、収益事業等、管理業務に係る事務所賃貸に伴う敷金	1,440,618
		札幌トヨペット(株) 他	公益目的事業に係る共有財産 自動車リサイクル料	342,000 59,850
固定資産合計				1,184,549,941
資産合計				2,328,310,159
(流動負債)				
未払金	未払費用	職員に係るもの	退職金	18,929,700
		エーシーテクノサンヨー(株)	公益目的事業に供する備品購入に係る未払い分	7,623,000
		札幌エルプラザ管理組合	公益目的事業及び収益事業等の電気料金の未払い分	7,380,350
		北海道電力(株)	公益目的事業及び収益事業等の電気料金の未払い分	6,360,482
		(株)ソフトコム	公益目的事業、収益事業等、管理業務に供するシステム導入等に係る未払い分	5,769,775
		(株)ウチダシステムズ	公益目的事業、収益事業等、管理業務に供する備品購入等に係る未払い分	5,284,840
		(株)杉山燃料センター 他	公益目的事業に供する燃料購入に係る未払い分 他	127,772,278
		職員に係るもの	公益目的事業、収益事業等及び管理業務に従事する職員の3月分給与及び賞与の支払いに備えたもの	433,800,093
		札幌西税務署	当期確定消費税	84,543,300
		札幌西税務署	当期確定法人税、地方法人税	7,134,900
		札幌西税務署	当期確定法人事業税・特別法人事業税	2,660,100
		札幌道税事務所	当期確定法人道民税	84,600
		札幌市中央市税事務所 他	当期確定法人市民税	1,018,400
		児童会館利用者	令和4年度前受利用分	1,866,450
エルプラザ利用者	令和4年度前受利用分	7,278,320		
若者支援施設利用者	令和4年度前受利用分	3,162,900		
預り金	職員に係るもの	社会保険料、雇用保険、道市民税	5,304,978	
	(有)安田合同保険事務所	児童クラブ保険料	3,083,350	
	その他預り金	天引手数料 他	93,911	
流動負債合計				729,151,727
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたものであり、公益目的事業、収益事業等、管理業務にまたがる共用負債である	693,756,519
固定負債合計				693,756,519
負債合計				1,422,908,246
正味財産				905,401,913